

国内学会

- 1) 本院で作成したパーキンソン評価表の紹介
鈴木俊明、松本光晴、塩川英代、今井恵理子、内藤恵子、橋本靖子
第27回近畿理学療法士学会、滋賀、1987. 11. 8
- 2) パーキンソン病の新しい総合評価法の試みについて（第1報）
鈴木俊明、松本光晴、橋本靖子、内藤恵子、宮田眞弓、姉川 孝、塩川英代、
今井恵理子
第23回日本理学療法士学会、愛媛、1988. 5. 12
- 3) 屋内生活自立にまで至った重度パーキンソン病患者の一症例
鈴木俊明、松本光晴、橋本靖子、内藤恵子
第24回京都病院学会、京都、1988. 6. 12
- 4) 正常人における安静時F波の基礎的研究
鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第28回近畿理学療法士学会、奈良、1988. 11. 6
- 5) 正常者におけるF波の特性（安静時および収縮時での比較）
鈴木俊明、武田 功、藤原 哲司
第24回日本理学療法士学会、岩手、1989. 5. 20
- 6) 手指機能評価としての数取器の臨床応用に関する一考察（健常者での検討）
鈴木俊明
第25回京都病院学会、京都、1989. 6. 11
- 7) 一側母指の等尺性収縮が対側運動ニューロンの興奮性に及ぼす影響について
（健常者による検討）
鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第29回近畿理学療法士学会、京都、1989. 11. 3
- 8) 等尺性収縮の相違によるF波について
鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第25回日本理学療法士学会、北海道、1990. 5. 25

- 9) 等速性筋収縮における疲労度の測定
武田 功、鈴木俊明、藤原哲司
第25回日本理学療法士学会、北海道、1990.5.25
- 10) CIDP患者に対する神経発達のアプローチと、その効果判定としての電気生理学的
評価の有効性について
鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第30回近畿理学療法士学会、大阪、1990.11.11
- 11) 理学療法領域へのF波の応用（刺激頻度の検討）
鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第26回日本理学療法士学会、岡山、1991.5.24
- 12) 脳卒中片麻痺患者における安静時F波の検討
鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第31回近畿理学療法士学会、兵庫、1991.11.10
- 13) 電気刺激療法施行後の脊髄神経機能について — F波を用いた検討—
廣瀬浩昭、小野亜由美、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第31回近畿理学療法士学会、兵庫、1991.11.10
- 14) 健常者におけるサイレントピリオドについて —電気刺激法を用いた検討—
大工谷新一、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第31回近畿理学療法士学会、兵庫、1991.11.10
- 15) 下肢神経刺激による頸部脊髄誘発電位の波形分析
藤原哲司、鈴木俊明、瀬古 敬
第21回日本脳波・筋電図学会学術大会、長野、1991.11.13
- 16) 筋への電気刺激が脊髄神経機能に与える影響 —電気生理学的検討—
藤田卓也、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第41回日本理学療法学会、山口、1992.4.25
- 17) 脳卒中片麻痺患者のF波と神経学的検査成績との関係
鈴木俊明、藤原哲司、武田 功
第27回日本理学療法士学会、長崎、1992.5.14

- 18) 等尺性収縮がサイレントピリオドに与える影響について
一健康者における検討一
大工谷新一、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第 27 回日本理学療法士学会、長崎、1992. 5. 14
- 19) 対側脊髄神経機能の興奮性にあたえる等尺性収縮の影響
一 F 波を用いた検討 (第 1 報)
鈴木俊明、藤原哲司、武田 功
第 7 回リハ工学カンファレンス、神戸、1992. 5. 28
- 20) 脊髄神経機能の興奮性に与える等尺性収縮の影響について
鈴木俊明、藤原哲司
第 22 回日本脳波・筋電図学会学術大会、東京、1992. 10. 8
- 21) 表面電極法による脊髄伝導速度の測定
藤原哲司、鈴木俊明、瀬古 敬
第 22 回日本脳波・筋電図学会学術大会、東京、1992. 10. 9
- 22) 脳血管障害片麻痺患者の非麻痺側における F 波について
一筋緊張、腱反射亢進群における検討一
鈴木俊明、藤原哲司、武田 功
第 32 回近畿理学療法士学会、滋賀、1992. 11. 15
- 23) 等尺性収縮度の変化における長潜時反応 (LLR) の検討
廣瀬浩昭、小野亜由美、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第 32 回近畿理学療法士学会、滋賀、1992. 11. 15
- 24) 電気刺激強度がサイレントピリオドに与える影響について
大工谷新一、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第 32 回近畿理学療法士学会、滋賀、1992. 11. 15
- 25) 膝関節屈曲角度がセッティング動作時の筋活動に与える影響
三浦雄一郎、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第 28 回日本理学療法士学会、神奈川、1993. 5. 20

- 26) 電気刺激療法前後の脊髄運動神経機能について
—30Hz および 50Hz 刺激の検討—
廣瀬浩昭、小野亜由美、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第 28 回日本理学療法士学会、神奈川、1993. 5. 21
- 27) 脳血管障害片麻痺患者の非麻痺側脊髄運動神経機能について
—麻痺側臨床症状と収縮時 F 波との関係について—
鈴木俊明、藤原哲司、武田 功
第 28 回日本理学療法士学会、神奈川、1993. 5. 21
- 28) サイレントピリオド測定における刺激条件について
大工谷新一、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司
第 28 回日本理学療法士学会、神奈川、1993. 5. 21
- 29) 等尺性収縮度の相違における上肢 H 波について
藤善 将、鈴木俊明
第 27 回日本作業療法士学会、千葉、1993. 6. 10
- 30) 等尺性収縮が対側上肢の興奮準位に与える影響
藤善 将、鈴木俊明
第 13 回近畿作業療法学会、奈良、1993. 11. 6
- 31) 脳血管障害片麻痺患者の H 波、F 波の関係
—判別困難な症例およびその対策について—
鈴木俊明、藤原哲司、武田 功
第 33 回近畿理学療法士学会、和歌山、1993. 11. 14
- 32) 片肘支持動作における腰背筋および殿筋群の固定作用
三浦雄一郎、鈴木俊明
第 33 回近畿理学療法士学会、和歌山、1993. 11. 14
- 33) 立ち上がり動作の段階的コントロール —2 期における筋電図変化—
石原みさ子、鈴木俊明
第 33 回近畿理学療法士学会、和歌山、1993. 11. 14
- 34) 脳血管障害片麻痺患者の安静時 F 波の特性

鈴木俊明、藤原哲司

第23回日本脳波・筋電図学会学術大会、鹿児島、1993.11.18

35) 予測された外力に伴う筋活動の特性

佐藤正俊、鈴木俊明

第4回京都理学療法士学会、京都、1993.11.28

36) 脳血管障害片麻痺患者のF波出現様式

—H波混在症例における検討—

鈴木俊明、藤原哲司、武田 功、大工谷新一、廣瀬浩昭

第29回日本理学療法士学会、青森、1994.5.27

37) 荷重肢位とサイレントピリオドの関係について

—上肢における検討—

大工谷新一、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司、廣瀬浩昭

第29回日本理学療法士学会、青森、1994.5.27

38) 長潜時反射（LLR）の検査条件について

—等尺性収縮度・刺激強度の検討—

廣瀬浩昭、鈴木俊明、武田 功、藤原哲司、大工谷新一

第29回日本理学療法士学会、青森、1994.5.28

39) 予測できる外力と予測できない外力

—筋積分量における検討—

佐藤正俊、鈴木俊明

第29回日本理学療法士学会、青森、1994.5.27

40) 片肘支持動作における腰背筋、大殿筋の筋積分量の特性

—挙上側上肢の肢位変化による検討—

三浦雄一郎、鈴木俊明

第29回日本理学療法士学会、青森、1994.5.27

41) 上肢の負荷量および肢位変化が対側脊髄興奮準位に与える影響

—H波における検討—

藤善 将、鈴木俊明

第28回日本作業療法学会、秋田、1994.6.17

- 42) 杖使用が困難であった慢性期片麻痺患者の一症例
鈴木俊明、渡辺裕文、石原みさ子、三浦雄一郎、佐藤正俊、宇田川 隆、北川 勉、藤田卓也
第30回京都病院学会、京都、1994. 6. 12
- 43) 肩関節周囲炎患者の血圧の変動について
北川 勉、鈴木俊明、橋本秀輝、中山治樹
第30回京都病院学会、京都、1994. 6. 12
- 44) 脳血管障害片麻痺患者における患側上肢でのT字杖使用の試み
佐藤正俊、鈴木俊明、渡辺裕文、石原みさ子、三浦雄一郎
第30回京都病院学会、京都、1994. 6. 12
- 45) 姿勢によって膝関節屈曲筋力の評価が異なった一症例
三浦雄一郎、鈴木俊明
第30回京都病院学会、京都、1994. 6. 12
- 46) 脳血管障害患者における上肢H波、F波の出現様式
鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司
第24回日本脳波・筋電図学会学術大会、仙台、1994. 10. 26
- 47) 一側上肢の負荷が対側の上肢筋に与える影響
藤善 将、鈴木俊明
第14回近畿作業療法学会、大阪、1994. 11. 5
- 48) 理学療法士における Burn Out (燃え尽き症候群) についての調査
安田雅美、岩月宏泰、岩月順子、鈴木俊明
第10回東海北陸地区理学療法士学会、福井、1994. 11. 5, 6
- 49) 足関節底屈筋群の等尺性収縮が同側上肢脊髄運動神経機能の興奮性に与える影響
鈴木俊明、八瀬善郎、廣瀬浩昭、大工谷新一、藤原哲司
第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994. 11. 13
- 50) 健常者のサイレントピリオド 一下肢における検討一
大工谷新一、廣瀬浩昭、今西吉一、鈴木俊明、藤原哲司

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

51) 肘関節屈筋群の等尺性収縮が対側長潜時反射 (LLR) に与える影響

廣瀬浩昭、大工谷新一、今西吉一、鈴木俊明、藤原哲司、武田 功

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

52) 一側下肢への体重移動による腰背筋・大殿筋の筋積分量の変化

渡辺裕文、鈴木俊明

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

53) 腹臥位で下肢伸展挙上させたときの体幹筋の固定作用

三浦雄一郎、鈴木俊明

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

54) 筋電計を用いた衝撃センサーの試作・試用

佐藤正俊、鈴木俊明

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

55) 一側下肢の挙上が対側のセッティング動作に与える影響

一筋電図学的分析による検討一

郷原君代、佐藤正俊、三浦雄一郎、鈴木俊明

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

56) 京都における小児理学療法の現状について

石原みさ子、鈴木俊明

第34回近畿理学療法士学会、奈良、1994.11.13

57) 単極導出法による動作筋電図特性

鈴木俊明、八瀬善郎、廣瀬浩昭、大工谷新一、藤原哲司

第6回大阪府理学療法士学会、大阪、1995.2.26

58) 双極導出法と単極導出法における動作筋電図特性

一等尺性収縮における検討一

廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明

第6回大阪府理学療法士学会、大阪、1995.2.26

- 59) F波出現を認めない脳血管障害片麻痺患者の神経生理学的検討
鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司、廣瀬浩昭、大工谷新一
第30回日本理学療法士学会、東京、1995.6.8
- 60) サイレントピリオドと等尺性収縮度の関連性
—下肢における検討—
大工谷新一、廣瀬浩昭、今西吉一、鈴木俊明、藤原哲司
第30回日本理学療法士学会、東京、1995.6.8
- 61) 肘関節屈筋群の等尺性収縮時における対側長潜時反射（LLR）について
—収縮度の変化における検討—
廣瀬浩昭、大工谷新一、今西吉一、鈴木俊明、藤原哲司、武田 功
第30回日本理学療法士学会、東京、1995.6.8
- 62) ステッピング動作における遊脚下肢の大腿筋の筋活動
佐藤正俊、鈴木俊明
第30回日本理学療法士学会、東京、1995.6.8
- 63) 一側下肢の挙上が対側のセッティング動作に与える影響
—筋電図学的分析による検討—
郷原君代、佐藤正俊、三浦雄一郎、鈴木俊明
第30回日本理学療法士学会、東京、1995.6.8
- 64) 端坐位移動シートの共同開発
—障害者老人への福祉用具開発におけるPTの取り組み—
高井逸史、中井伸夫、山口武彦、周藤 浩、穴沢一良、大工谷新一
廣瀬浩昭、鈴木俊明
第30回日本理学療法士学会、東京、1995.6.9
- 65) 鍼灸治療と運動療法を併用した脳血管障害患者の機能回復と神経生理学的検討
鈴木俊明、増田研一、野口栄太郎、堀川隆志、八瀬善郎
第46回日本東洋医学会学術総会、石川、1995.6.11
- 66) 歪み（骨格・筋肉の左右差）の改善方に関する研究
羽間鋭雄、松永 智、鈴木俊明、大工谷新一
第43回日本教育医学会大会、東京、1995.8.6

- 67) 下腿三頭筋の等尺性収縮時における上肢F波について
鈴木俊明、廣瀬浩昭、大工谷新一
第50回日本体力医学会大会、福島、1995.9.16
- 68) 健常者のサイレントピリオド
—上肢における検討—
大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明
第50回日本体力医学会大会、福島、1995.9.16
- 69) 痙性斜頸に対する鍼治療の効果 —筋電図学的検討—
谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、八瀬善郎
全日本鍼灸学会大阪地方会 第5回学術集会、大阪、1995.10.1
- 70) 対側上肢、同側下肢の等尺性収縮が上肢脊髄運動神経機能の興奮性に与える影響
鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司、廣瀬浩昭、大工谷新一
第25回日本脳波・筋電図学会学術大会、京都、1995.10.21
- 71) 長潜時反射（LLR）の検査条件に関する検討
—刺激強度について—
廣瀬浩昭、鈴木俊明、大工谷新一、藤原哲司
第25回日本脳波・筋電図学会学術大会、京都、1995.10.21
- 72) 痙性斜頸患者に対する長期鍼治療の筋電図効果分析
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、八瀬善郎
平成7年度日本東洋医学会関西支部例会、京都、1995.10.22
- 73) 動作時下肢アライメントと内側広筋の筋活動量の関係
—バレーボール選手の垂直跳びにおける考察—
大工谷新一、鈴木俊明
スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会、東京、1995.
- 74) 肢位変化が脊髄運動神経機能の興奮性に与える影響
—F波における検討—
鈴木俊明、八瀬善郎、大工谷新一、廣瀬浩昭、藤原哲司
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995.11.26

- 75) ビデオを用いた脳卒中動作分析試験の試み
鈴木俊明、廣瀬浩昭、大工谷新一
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 76) 微弱電流通電が脊髄興奮準位に与える影響
大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 77) 双極導出と単極導出における表面筋電図周波数分析
—等尺性収縮時における検討—
廣瀬浩昭、大工谷新一、廣瀬由美、鈴木俊明
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 78) 予測された外力に伴う筋活動の特性 —上肢における筋積分量の検討—
佐藤正俊、鈴木俊明
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 79) 肘支持訓練における基礎的研究
渡邊裕文、三浦雄一郎、佐藤正俊、鈴木俊明
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 80) 筋電図を用いた腰痛評価 —運動療法にて改善した一例をとうして—
三浦雄一郎、鈴木俊明
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 81) 糖尿病性腎症により血液透析を施行している患者の理学療法とその効果の一考察
山野津幸、郷原君代、鈴木俊明
第35回近畿理学療法士学会、京都、1995. 11. 26
- 82) 表面筋電図を用いた経時的波形変化の一考察
澤野宣英、竹本佳代、坂田友加、小林亜理咲、鈴木俊明
医療法人弘道会研究発表会、大阪、1995. 12. 2
- 83) ブリッジ動作における脈拍・血圧反応
中野和貴、佐藤正俊、三浦雄一郎、山野津幸、鈴木俊明

第6回京都理学療法士学会、京都、1996. 1. 28

84) 外力に伴う筋電図特性と歩容との関係について

—脳卒中片麻痺患者の一症例を通して—

佐藤正俊、鈴木俊明

第6回京都理学療法士学会、京都、1996. 1. 28

85) 非麻痺側の過剰努力により機能低下を生じた陳旧例片麻痺患者一症例について

郷原君代、山野津幸、鈴木俊明

第6回京都理学療法士学会、京都、1996. 1. 28

86) 手指の巧緻運動は大脳皮質機能を抑制させる

—短潜時SEPにおける検討—

鈴木俊明、大工谷新一、廣瀬浩昭、内山 靖、岩月宏泰

第7回大阪府理学療法士学会、大阪、1996. 3. 3

87) 表面筋電図の客観的分析についての一提案

澤野宣英、鈴木俊明

第7回大阪府理学療法士学会、大阪、1996. 3. 3

88) 外観上動的下肢アライメントと大腿四頭筋の筋活動量の関係

—バレーボール選手の垂直跳びにおける検討—

大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明

第7回大阪府理学療法士学会、大阪、1996. 3. 3

89) 業務推進部の活動報告 —アンケート結果より—

権藤 要、鈴木俊明、石川春男、壇辻雅広、三原 修、平木治朗

第7回大阪府理学療法士学会、大阪、1996. 3. 3

90) 痙性斜頸に対する鍼治療の試み

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、八瀬善郎

第15回 全日本鍼灸学会近畿学術集会、奈良、1996. 3. 3

91) 黄耆建中湯を用いて機能改善を認めた脊髄小脳変性症の一症例

—電気生理学的検討—

鈴木俊明、八瀬善郎、谷 万喜子、若山育郎

第47回 日本東洋医学会学術総会、神奈川、1996. 5. 12

92) 痙性斜頸に対する鍼治療の効果と電気生理学的検討

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、八瀬善郎

第47回 日本東洋医学会学術総会、神奈川、1996. 5. 11

93) パーキンソン症候群に対する鍼治療に関する一考察

鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、八瀬善郎

第47回 日本東洋医学会学術総会、神奈川、1996. 5. 12

94) 立位、片脚起立動作における上肢脊髄運動神経機能の興奮性の変化

鈴木俊明、八瀬善郎、大工谷新一、廣瀬浩昭、藤原哲司

第31回日本理学療法士学会、愛知、1996. 5. 16

95) 立位姿勢の変化と中枢神経機能の関係について

ーサイレントピリオドにおける検討ー

大工谷新一、廣瀬浩昭、今西吉一、鈴木俊明

第31回日本理学療法士学会、愛知、1996. 5. 16

96) 長潜時反射（LLR）の検査条件に関する検討

ー刺激頻度・刺激持続時間についてー

廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明

第31回日本理学療法士学会、愛知、1996. 5. 16

97) 脳卒中片麻痺患者における予測された外力に伴う筋活動の特性

ー2症例を通しての検討ー

佐藤正俊、鈴木俊明

第31回日本理学療法士学会、愛知、1996. 5. 16

98) 重錘負荷と体幹筋の固定様式の関係

三浦雄一郎、鈴木俊明

第31回日本理学療法士学会、愛知、1996. 5. 16

99) 経穴への鍼刺激が同側および対側脊髄神経機能に与える影響（予報）

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、八瀬善郎、若山育郎

第45回全日本鍼灸学会学術大会、京都、1996. 5. 25

- 100) 頸椎症性脊椎症に対する術後早期リハビリテーションとしての鍼治療と効果
竹本佳代、小林亜理咲、坂田友加、鈴木俊明
第45回全日本鍼灸学会学術大会、京都、1996.5.25
- 101) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側、非麻痺側における上肢F波について
鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司、大工谷新一、廣瀬浩昭
第8回機能回復神経学研究会、東京、1996.8.2
- 102) 単極導出法と双極導出法による表面筋電図について
—積分処理・周波数分析における検討—
廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明
第51回日本体力医学会、広島 1996.9.18
- 103) 姿勢変化と上肢脊髄運動神経機能の興奮性との関係。
鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司、大工谷新一
第26回日本脳波・筋電図学会学術大会、新潟 1996.10.31
- 104) 筋収縮に伴うF波潜時とサイレントピリオドの変動
大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明、藤原哲司
第26回日本脳波・筋電図学会学術大会、新潟 1996.10.30
- 105) 刺激頻度の変化における長潜時反射（LLR）の反応性について
廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明
第26回日本脳波・筋電図学会学術大会、新潟 1996.10.30
- 106) 頸椎症性脊椎症に対する術後早期鍼治療と効果
竹本佳代、小林亜理咲、坂田友加、鈴木俊明
全日本鍼灸学会大阪地方会 第6回学術集会、大阪、1996.11.17
- 107) 脳血管障害片麻痺患者に対する持続的筋伸張前後の電気生理学的検討
鈴木俊明、八瀬善郎、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、藤原哲司
第36回近畿理学療法士学会、大阪、1996.11.23
- 108) 等速性筋力強化訓練前後の中樞神経機能について
—サイレントピリオドによる検討—

大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 109) 椅座位での骨盤傾斜角度と脊柱起立筋との活動性の関係について
—表面筋電図における検討—

西守 隆、中島敏貴、西埜植祐介、大工谷新一、西口 悟、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 110) 姿勢の変化にともなう長潜時反射 (L L R) の反応性について
—背臥位と立位の検討—

廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 111) 手指での随意運動が短潜時体性感覚誘発電位に与える影響

西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 112) ステップ肢位の変化における腰背筋・大殿筋の筋積分値の変化
—ステップ台の高さの変化における検討—

渡邊裕文、三浦雄一郎、佐藤正俊、吉田恵子、吉田星子、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 113) ステップ肢位における腰背筋・大殿筋の筋積分値の変化
—ステップ台の距離の変化による検討—

吉田恵子、渡邊裕文、三浦雄一郎、佐藤正俊、吉田星子、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 114) ステップ距離の変化における下肢筋群の筋活動

吉田星子、渡邊裕文、三浦雄一郎、佐藤正俊、吉田恵子、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 115) ステップ距離の変化における腰背筋および大殿筋の筋活動

高田 毅、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

- 116) 大腿筋膜張筋の筋活動 —S L Rにおける検討—

中野和貴、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

117) 学内検査・測定実習における測定誤差とその要因に関する検討

西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明

第 36 回近畿理学療法士学会、大阪、1996. 11. 23

118) 股関節屈曲動作における大腿筋膜張筋の筋活動

中野和貴、鈴木俊明

第 7 回京都理学療法士学会、京都、1997. 1. 26

119) 攣縮性斜頸患者に対する単一経穴刺激効果の長期的検討

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、西岡 芳、小松あや、若山育郎、
八瀬善郎

第 16 回全日本鍼灸学会近畿学術集会、滋賀、1997. 3. 2

120) 健常者における鍼刺激と S S R

小松あや、西岡 芳、谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第 16 回全日本鍼灸学会近畿学術集会、滋賀、1997. 3. 2

121) 健常者における鍼刺激と対側自律神経機能の興奮性に与える影響

— S S R における検討 —

西岡 芳、小松あや、谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第 16 回全日本鍼灸学会近畿学術集会、滋賀、1997. 3. 2

122) 脳血管障害片麻痺患者における持続的筋伸張が脊髄神経機能の興奮性に与える影響

鈴木俊明、八瀬善郎、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、藤原哲司

第 32 回日本理学療法士学会、埼玉、1997. 5. 16

123) 等速性筋力強化訓練の効果に関する電気生理学的検討

大工谷新一、鈴木俊明、廣瀬浩昭、西口 悟、藤原哲司

第 32 回日本理学療法士学会、埼玉、1997. 5. 17

124) 姿勢変化が長潜時反射 (L L R) の反応性に与える影響について

廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、鈴木俊明

第32回日本理学療法士学会、埼玉、1997.5.16

125) II・III指での交互タッピングが脳皮質機能に与える影響

—短潜時体性感覚誘発電位における検討—

西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明

第32回日本理学療法士学会、埼玉、1997.5.16

126) 椅坐位における脊柱起立筋の活動について

—表面筋電図による検討—

西守 隆、中島敏貴、西埜植祐介、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、鈴木俊明

第32回日本理学療法士学会、埼玉、1997.5.16

127) ステップ肢位における腰背筋・大殿筋の筋積分値の変化

—ステップ台の高さと距離の変化による検討—

渡邊裕文、吉田恵子、吉田星子、三浦雄一郎、佐藤正俊、鈴木俊明

第32回日本理学療法士学会、埼玉、1997.5.17

128) 鍼刺激前後の中潜時SEPの変化(予報)

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎

第48回 日本東洋医学会学術総会、大阪、1997.5.18

129) 攣縮性斜頸に対する鍼刺激効果の経時的検討

—単一経穴への置鍼における表面筋電図評価—

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第48回 日本東洋医学会学術総会、大阪、1997.5.18

130) 若年性パーキンソン病に対する鍼治療の効果 —治療側を変えての検討—

鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第48回 日本東洋医学会学術総会、大阪、1997.5.18

131) 郗門穴への鍼刺激が正中神経刺激F波に与える影響(予報)

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、西岡 芳、小松あや、若山育郎、八瀬善郎

第46回 全日本鍼灸学会学術大会、東京、1997.6.7

132) 鍼刺激前後の短潜時SEPの変化(予報)

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、西岡 芳、小松あや、若山育郎、八瀬善郎

第46回 全日本鍼灸学会学術大会、東京、1997.6.8

133) 振戦を主訴とするパーキンソン症候群に対する鍼治療の効果

—置鍼時間の検討—

鍋田理恵、谷 万喜子、西岡 芳、小松あや、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第46回 全日本鍼灸学会学術大会、東京、1997.6.7

134) 振戦を伴う若年性パーキンソン病患者への鍼刺激と自律神経機能

—症例を通して—

西岡 芳、小松あや、鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第46回 全日本鍼灸学会学術大会、東京、1997.6.7

135) 筋強剛を主訴とするパーキンソン病患者に対する鍼刺激

—SSRによる検討—

小松あや、西岡芳、谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第46回 全日本鍼灸学会学術大会、東京、1997.6.7

136) 最大下等尺性収縮維持による筋疲労とM波面積の関係

谷埜予士次、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、鈴木俊明

第13回疲労研究会、大阪、1997.9.20

137) 脳血管障害片麻痺患者に対する持続的筋伸張の効果

—神経学的所見とH波との関係—

鈴木俊明、廣瀬浩昭、大工谷新一

第52回日本体力医学会大会、大阪、1997.9.21

138) 動作時下肢アライメントが膝関節周囲筋群の筋活動に与える影響

大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次、鈴木俊明

第52回日本体力医学会大会、大阪、1997.9.21

139) 導出法の違いが筋電図反応時間測定値に与える影響

—単極および双極導出法による筋電図出現の検討—

廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明

第52回日本体力医学会大会、大阪、1997.9.23

140) 攣縮性斜頸患者に対する鍼治療姿勢についての一考察

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、八瀬善郎

第 17 回全日本鍼灸学会近畿学術集会、京都、1997. 9. 21

141) 敏捷性訓練直前直後の神経・筋機能の変化に関する電気生理学的検討

大工谷新一、鈴木俊明、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

142) 足関節底屈運動における同側上肢の長潜時反射 (LLR) について

—安静時と等尺性収縮時との比較—

廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、谷埜予士次、鈴木俊明

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

143) 手指タッピング中に入力される触・圧覚の変化と大脳皮質機能の関係

—短潜時体性感覚誘発電位における検討—

西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、谷埜予士次、鈴木俊明

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

144) 最大下等尺性収縮維持による筋疲労とM波の関係

—ヒラメ筋における検討—

谷埜予士次、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、鈴木俊明

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

145) 腰痛症患者における腹臥位一側下肢伸展運動時の腰背筋の作用

三浦雄一郎、渡邊裕文、佐藤正俊、吉田恵子、吉田星子、鈴木俊明

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

146) 非麻痺側の過剰な代償活動を有する脳血管片麻痺患者に対する理学療法

土屋美智子、明比 大、廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

147) 中足間関節固定が歩行中の同側腰部脊柱筋及び下肢筋の筋活動に及ぼす影響

山内 仁、谷埜予士次、上野公仁美、松井香澄、水谷 崇、大工谷新一、廣瀬浩昭、鈴木俊明

第 37 回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

148) 課題遂行過程における音声誘導と大脳皮質機能との関係

—手指タッピング中の短潜時体性感覚感覚誘発電位における検討—

明比 大、土屋美智子、西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、谷埜予士次、杉田 士、鈴木俊明

第37回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

149) 健常者に対する持続的伸張効果の電気生理学的検討

—下肢H波を用いた研究—

黒川 豊、郷原君代、山内紀子、西岡陽子、廣瀬浩昭、鈴木俊明

第37回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

150) ステップ肢位における腰背筋・腹筋群の筋積分値の変化

—ステップ台の高さの変化による検討—

渡邊裕文、吉田星子、三浦雄一郎、佐藤正俊、吉田恵子、鈴木俊明

第37回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

151) 側方への体重移動における前脛骨筋・腓腹筋の筋積分値の変化

吉田星子、渡邊裕文、三浦雄一郎、佐藤正俊、吉田恵子、鈴木俊明

第37回近畿理学療法士学会、兵庫、1997. 11. 16

152) 脳血管障害片麻痺患者に対する麻痺側上肢持続的筋伸張の効果

鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次

第27回日本脳波・筋電図学会学術大会、福岡、1997. 11. 19

153) 鍼刺激が中潜時SEPの変化に与える影響 —弱刺激における検討—

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、八瀬善郎

第27回日本脳波・筋電図学会学術大会、福岡、1997. 11. 19

154) 立位姿勢の変化とヒラメ筋サイレントピリオドの変動

大工谷新一、鈴木俊明、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次、藤原哲司

第27回日本脳波・筋電図学会学術大会、福岡、1997. 11. 19

155) 姿勢変化における長潜時反射（LLR）の反応性

—4姿勢における検討—

廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、谷埜予士次、鈴木俊明

第27回日本脳波・筋電図学会学術大会、福岡、1997. 11. 19

- 156) 認知運動療法の運動課題の効果について
—大腿骨頸部骨折の一症例における検討—
佐藤正俊、渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田恵子、吉田星子、鈴木俊明
第8回京都理学療法士学会、京都、1998.2.1
- 157) 多発性脳梗塞に対し認知運動療法が有効であった一症例
郷原君代、山内紀子、西岡陽子、黒川 豊、佐藤正俊、鈴木俊明
第8回京都理学療法士学会、京都、1998.2.1
- 158) 足趾の運動制限が歩行中の同側腰部脊柱起立筋および下肢筋の筋活動に及ぼす影響
山内 仁、谷埜予士次、上野公仁美、松井香澄、水谷 崇、大工谷新一、鈴木俊明
第10回和歌山県理学療法士学会、和歌山、1998.2.8.
- 159) 脳血管障害患者の麻痺側肘関節屈筋群の筋伸張は短母指外転の筋緊張抑制に関与する —H波における検討—
鈴木俊明、鍋田理恵、谷万喜子、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998.2.11.
- 160) 本校学生の学内成績と実習評価との相関について —過去3年間における検討—
大工谷新一、西口 悟、廣瀬浩昭、廣瀬重由美、谷埜予士次、奥田典生、鈴木俊明
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998.2.11.
- 161) 最大下等尺性収縮維持による筋疲労とM波持続時間の関係 —ヒラメ筋における検討—
谷埜予士次、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、鈴木俊明
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998.2.11.
- 162) 患者さんの理学療法に対する意識に関する一考察
—本院でのアンケート調査から—
高木誠一、澤野宣英、北島 俊、鈴木俊明
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998.2.11.
- 163) 介護・看護職員へのアンケートをもとに行なった老人保健施設の業務内容の検討
川見大作、稲村一浩、鈴木俊明
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998.2.11.

- 164) 地域理学療法に関する理学療法士の意識調査
—泉州理学療法研究会におけるアンケート調査より—
渡辺 泰、森 政美、鈴木俊明
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998. 2. 11.
- 165) 臥床後、ADL低下をきたした患者への理学療法に関する一考察
和嶋郁子、真野喜美子、佐藤正俊、鈴木俊明
第9回大阪府理学療法士学会、大阪、1998. 2. 11.
- 166) 感覚障害に対するアプローチにより歩行能力が改善した痙性片麻痺の一症例
嘉戸直樹、泉 秀行、川西雄三郎、目崎高広、大工谷新一、鈴木俊明
第9回三重県理学療法士学会、三重、1998. 3. 15.
- 167) 脳血管障害片麻痺者の麻痺側上肢伸張肢位と脊髄神経機能の興奮性
—H波における検討—
鈴木俊明、八瀬善郎、藤原哲司
第39回日本神経学会総会、京都、1998. 5. 21
- 168) 鍼刺激直後の脊髄運動神経機能の変化—郄門穴、非経穴部刺激での比較—
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、八瀬善郎
第49回日本東洋医学会学術総会、熊本、1998. 5. 23
- 169) 攣縮性斜頸に対する遠隔部単一経穴への鍼刺激効果の電気生理学的検討
—外関穴への置鍼における表面筋電図評価—
谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、八瀬善郎
第49回日本東洋医学会学術総会、熊本、1998. 5. 23
- 170) 若年性パーキンソン病の振戦症状に対する鍼治療と薬物治療の効果について
鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、八瀬善郎
第49回日本東洋医学会学術総会、熊本、1998. 5. 23
- 171) 手指の他動運動が脳血管障害片麻痺患者のSEPに与える影響
—感覚障害の有無における検討—
鈴木俊明、鍋田理恵、谷万喜子、八瀬善郎、西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、
谷埜予士次、藤原哲司

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 11

172) 敏捷性訓練が神経筋機能に与える影響に関する電気生理学的検討

大工谷新一、鈴木俊明、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 11

173) 下腿三頭筋の等尺性収縮が同側上肢の長潜時反射 (L L R) の反応性に与える影響
ー収縮度変化の検討ー

廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、谷埜予士次、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 11

174) 筋疲労とM波の関係 ー最大下等尺性収縮維持による検討ー

谷埜予士次、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 11

175) 前足部の運動制限が歩行中の同側腰部脊柱筋および下肢筋の筋活動に及ぼす影響

山内 仁、谷埜予士次、大工谷新一、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 12

176) ステップ肢位における腰背筋・腹筋群の筋積分値の変化

ーステップ台の高さと距離の変化による検討ー

渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田星子、吉田恵子、佐藤正俊、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 12

177) 頸椎症性脊髄症の痙性歩行に対しバランスボードを用いた運動療法の一考察

吉田恵子、渡邊裕文、三浦雄一郎、佐藤正俊、吉田星子、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 12

178) 健常者に対するステップ肢位における脊髄神経機能の変化

ー下肢H波を用いた研究ー

黒川 豊、郷原君代、山内紀子、西岡陽子、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 12

179) 理学療法・リハビリテーションの一般市民における理解・認識

ーふれ愛びつく大阪での調査結果ー

井上智香子、壇辻雅広、三原 修、石川春男、権藤 要、大谷直寛、鈴木俊明、

西村 敦

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 12

180) 理学療法学生における老人観に関する調査研究

安田雅美、岩月宏泰、内山 靖、鈴木俊明

第 33 回日本理学療法士学会、京都、1998. 6. 12

181) 攣縮性斜頸患者に対する局所への散鍼の適応とその効果検討

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎

平成 10 年度日本東洋医学会関西支部例会、京都、1998. 10. 25

182) 攣縮性斜頸患者に対する鍼刺激効果—頸部動作を指標とした検討—

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

平成 10 年度日本東洋医学会関西支部例会、京都、1998. 10. 25

183) 脳血管障害片麻痺患者に対する鍼治療の効果、H波を指標として

鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

平成 10 年度日本東洋医学会関西支部例会、京都、1998. 10. 25

184) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側肘関節屈筋群伸張中の短母指外転筋、母指対立筋

の脊髄神経機能 —肘関節屈筋群の筋緊張の程度とH波変化—

鈴木俊明、八瀬善郎、大工谷新一、廣瀬浩昭、藤原哲司、才藤栄一

第 28 回日本脳波筋電図学会学術大会、神戸、1998. 11. 12

185) 経穴部への鍼刺激直後のF波変化について

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、八瀬善郎

第 28 回日本脳波、筋電図学会学術大会、神戸、1998. 11. 12

186) 脳血管障害片麻痺患者の病的共同運動パターンとその神経機能

鈴木俊明、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎

第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15

187) サイレントピリオド測定における加算平均法の有用性

大工谷新一、鈴木俊明、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次

第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15

- 188) 肘関節伸筋群等尺性収縮中における対側長潜時反射(LLR)の反応性について
廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、谷埜予士次、廣瀬亜由美、鈴木俊明
第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15
- 189) 中足間関節固定が歩行時立脚相の床反力に与える影響について
西口 悟、山内 仁、大工谷新一、廣瀬浩昭、谷埜予士次、鈴木俊明
第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15
- 190) 腹筋の筋電図測定に関する一考察
三浦雄一郎、渡邊裕文、吉田恵子、吉田星子、大沼俊博、鈴木俊明
第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15
- 191) ステップ肢位における足関節周囲筋群の筋積分値の変化
—ステップ台の変化による検討—
吉田星子、渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田恵子、大沼俊博、鈴木俊明
第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15
- 192) 下肢伸展挙上動作が腹筋群の筋積分値に与える影響
—股関節外転角度の変化による検討—
大沼俊博、三浦雄一郎、渡邊裕文、吉田星子、吉田恵子、鈴木俊明
第 38 回近畿理学療法士学会、和歌山、1998. 11. 15
- 193) 上腕骨顆上骨折後の長期固定により肘関節屈曲拘縮をきたした症例の理学療法と
その筋電図効果分析
大沼俊博、渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田星子、吉田恵子、鈴木俊明
第 9 回京都理学療法士学会、京都、1999. 1. 31
- 194) 意識下他動運動が重度感覚障害の脳血管障害患者の皮質機能に与える影響
鈴木俊明、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次、谷 万喜子、
鍋田理恵
第 10 回大阪府理学療法士学会、大阪、1999. 2. 28
- 195) 受傷機転となった動作における疼痛の軽減に難渋した女子サッカー選手の一症例
大工谷新一、鈴木俊明、森 裕展
第 10 回大阪府理学療法士学会、大阪、1999. 2. 28

- 196) 早期リハビリテーションについて 一院内アンケート調査より一
横山良孝、高木誠一、竹内 愛、田中充恵、久保実喜子、西口 悟、鈴木俊明
第 10 回大阪府理学療法士学会、大阪、1999. 2. 28
- 197) 攣縮性斜頸患者に対する鍼治療
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
第 40 回日本神経学会総会、東京、1999. 5. 20
- 198) 脳血管障害患者の麻痺側肩関節周囲筋の持続的筋伸張が母指対立
筋 H 波に与える影響
鈴木俊明、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜与士次、
鍋田理恵、谷 万喜子
第 34 回日本理学療法士学会、神奈川、1999. 5. 25
- 199) 立位・片脚立位時の下肢筋活動と足部回内可動域の関係
一表面筋電図による検討一
西守 隆、中島敏貴、西埜植祐介、森 清子、矢田敦子、大工谷新一、西口 悟、
鈴木俊明
第 34 回日本理学療法士学会、神奈川、1999. 5. 25
- 200) 攣縮性斜頸患者への鍼治療と筋電図評価を用いた効果検討
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
平成 1 1 年度日本東洋医学会関西支部例会 大阪、1999. 10. 24
- 201) 攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果の検討
一精神症状をともなった 2 症例について一
谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎、木下利彦
平成 1 1 年度日本東洋医学会関西支部例会、大阪、 1999. 10. 24
- 202) 若年性パーキンソン病患者の上肢振戦症状に対する鍼治療の効果
一長期的検討一
鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
平成 1 1 年度日本東洋医学会関西支部例会、大阪、1999. 10. 24
- 203) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側肘関節屈筋群伸張前後の短母指外

転筋H波変化

鈴木俊明、谷万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎、大工谷新一、
廣瀬浩昭、藤原哲司、才藤栄一

第 29 回日本・脳波筋電図学会学術大会、東京、1999.11.10.

204) 動作筋電図を用いた攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果検討

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎

第 29 回日本・脳波筋電図学会学術大会、東京、1999.11.10.

205) 遠隔筋の随意筋収縮が上肢長潜時反射 (L L R) の反応性に与える
影響

廣瀬浩昭、大工谷新一、西口 悟、谷埜予士次、鈴木俊明

第 29 回日本・脳波筋電図学会学術大会、東京、1999.11.10.

206) 脳血管障害片麻痺患者の理学療法評価におけるH波検査の応用

鈴木俊明、李 華良、鍋田理恵、谷万喜子、大工谷新一、廣瀬浩昭、若山育郎、
八瀬善郎

第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.

207) スポーツによるシンスプリントに対する理学療法では、発生原因の究明と原因に
即したアプローチが必要である。

大工谷新一、岩永優子、鈴木俊明

第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.

208) 一側下腿三頭筋の等尺性収縮が対側上肢に関与する中枢神経機構
に及ぼす影響ー長潜時反射 (L L R) による検討ー

廣瀬浩昭、鈴木俊明、大工谷新一、西口 悟、谷埜予士次、
廣瀬亜由美、李 華良

第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.

209) 手指タッピングが脳幹および視床の興奮性に与える影響

西口 悟、大工谷新一、廣瀬浩昭、谷埜予士次、鈴木俊明

第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.

210) M波導出時の単収縮による関節運動の有無がM波振幅に与える影
響

- 谷埜予士次、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、李 華良、鈴木俊明
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.
- 211) 頸部随意回旋運動における主動作筋の筋電図反応時間検査の再現性
李 華良、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、廣瀬浩昭、大工谷新一
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.
- 212) ステップ肢位における腰背筋・腹筋群の筋積分値変化
一支持側膝関節屈曲角度変化による検討一
渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田星子、大沼俊博、鈴木俊明
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21
- 213) 片脚立位時の足底圧分布の基礎研究一拇指側・小指側の分布に関して
三浦雄一郎、渡邊裕文、吉田星子、大沼俊博、鈴木俊明
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21
- 214) 下肢伸展挙上保持が腹筋群の筋積分値に与える影響
一関節屈曲角度の変化による検討一
大沼俊博、渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田星子、鈴木俊明
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21
- 215) ハムストリングスに対する他動的ストレッチ中の S L R の股関節角度変化一若年齢健常者における検討一
上野真志保、後藤直美、西田さゆり、廣瀬浩昭、大工谷新一、
鈴木俊明、明比大、中村勝哉、山本真由美、有本真矢、牧 恭彦、
井上 剛
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.
- 216) 立位・片脚立位時における前足部回内可動域と下肢筋群および脊柱起立筋の筋活動の関係一表面筋電図による検討一
西守 隆、中島敏貴、西埜植祐介、森 清子、矢田敦子、大工谷新一、鈴木俊明
第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999.11.21.
- 217) 第 4・5 指での交互タッピングが脳皮質機能に与える影響

一尺骨神経刺激短潜時体性感覚誘発電位における検討一

田中充恵、高木誠一、横山良孝、竹内 愛、久保実喜子、喜多孝昭、津田有佳里、
西口 悟、鈴木俊明

第 39 回近畿理学療法士学会、滋賀、1999. 11. 21.

218) 膝関節複合靭帯損傷保存例における再受傷の恐怖感に対する理学療法一女子バスケットボール選手の一症例一

大工谷新一、鈴木俊明、森 裕展

第 11 回大阪府理学療法士学会（大阪）2000. 2. 27.

219) 回旋運動における筋電図反応時間検査の刺激間隔についての検討

李 華良、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、廣瀬浩昭、大工谷新一

第 11 回大阪府理学療法士学会、大阪、2000. 2. 27.

220) 受診後、入院となった老健入所者の傾向

川見大作、澤野宣英、鈴木俊明

第 11 回大阪府理学療法士学会、大阪、2000. 2. 27.

221) 下肢の随意運動が上肢脊髄神経機能の興奮性に与える影響

一脳血管障害片麻痺患者および健常者における検討一

嘉戸直樹、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、大工谷新一

第 11 回三重県理学療法士学会、三重、2000, 3, 12.

222) 頸部の運動による連合反応が著明であった脳血管障害片麻痺患者の一症例

岩永優子、嘉戸直樹、大工谷新一、鈴木俊明

第 11 回三重県理学療法士学会、三重、2000, 3, 12.

223) 攣縮性斜頸患者の運動療法に関する一考察

鈴木俊明、李 華良、大工谷新一、廣瀬浩昭、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、
八瀬善郎

第 3 5 回日本理学療法士学会、鹿児島、2000. 5. 20

224) 立位および片脚立位保持における視覚情報の有無と下腿三頭筋サイレントピリオドの関係

大工谷新一、鈴木俊明、廣瀬浩昭、西口 悟、谷埜予士次、李 華良

第 3 5 回日本理学療法士学会、鹿児島、2000. 5. 20

- 225) 車椅子介護作業に関するアンケート調査 (第1報)
—車椅子の特徴、作業頻度および身体負担の状況—
廣瀬浩昭、中迫 勝、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.20
- 226) M波振幅と刺激頻度、関節運動の関係 —前脛骨筋における検討—
谷埜予士次、大工谷新一、廣瀬浩昭、西口 悟、李 華良、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.19
- 227) 一側下肢への体重移動の変化が腰背筋と腰筋群の筋積分値に及ぼす影響
渡邊裕文、三浦雄一郎、吉田星子、大沼俊博、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.19
- 228) 片脚立位時の足底圧分布と腰背筋の筋活動の関係
—母趾側、小趾側の分布に関して—
三浦雄一郎、渡邊裕文、吉田星子、大沼俊博、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.20
- 229) 片脚立位時の足底圧分布と膝周囲筋の筋活動
—前足部、後足部での荷重量変化による検討—
土屋美智子、三浦雄一郎、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.20
- 230) 前足部回内可動性と片脚立位における踵骨の外反角度、下肢筋・脊柱起立筋の筋活動の関係について
西守 隆、中島敏貴、西埜植祐介、森 清子、矢田敦子、大工谷新一、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.19
- 231) 外反母趾角と下腿三頭筋の等速性筋力との関係
山内 仁、太田智彦、増田 司、谷埜予士次、大工谷新一、鈴木俊明
第35回日本理学療法士学会、鹿児島、2000.5.19
- 232) 攣縮性斜頸患者の鍼治療効果を認めない症例の特徴について
鈴木俊明、谷万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
第41回日本神経学会総会、松本、2000.5.25

- 233) 片麻痺患者へのリハビリテーションとしての鍼治療 —事例による検討—
鈴木俊明、鍋田理恵、谷 万喜子、若山育郎、八瀬善郎
第49回全日本鍼灸学会学術大会、兵庫、2000.6.10
- 234) 精神疾患の既往をもつ攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果
谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第49回全日本鍼灸学会学術大会、兵庫、2000.6.10
- 235) 老人保健施設職員の鍼灸のイメージ
金谷由美子、山上 子、西浦公朗、鍋田理恵、鈴木俊明
第49回全日本鍼灸学会学術大会、兵庫、2000.6.11
- 236) 頸部後屈位を主症状とする攣縮性斜頸患者の鍼治療
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
第51回日本東洋医学会学術総会、京都、2000.6.25
- 237) 攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果 —精神疾患の有無による検討—
谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第51回日本東洋医学会学術総会、京都、2000.6.25
- 238) 歩行困難を主訴とする脳血管障害片麻痺患者への鍼治療効果検討
鍋田理恵、谷 万喜子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第51回日本東洋医学会学術総会、京都、2000.6.25
- 239) 攣縮性斜頸患者の連続頸部回旋動作における筋電図パターン変化
—2症例での比較検討—
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、高田あや、大工谷新一、廣瀬浩昭、若山育郎、
八瀬善郎
第40回近畿理学療法士学会、大阪、2000.11.26
- 240) 移乗介助動作における車椅子アームレストおよびレッグサポート着脱が介助者
身体負荷に与える影響
廣瀬浩昭、中迫 勝、廣瀬亜由美、鈴木俊明、大工谷新一、谷埜予士次、李 華良
第40回近畿理学療法士学会、奈良、2000,11,26.

- 241) 横足根関節の回内制限と片脚立位時における中殿筋の筋活動の関係について
西守 隆、大工谷新一、鈴木俊明
第 40 回近畿理学療法士学会、奈良、2000, 11, 26.
- 242) 膝関節伸筋群の等尺性収縮時における体幹筋の筋活動について—一端座位・腹臥位
による比較—
矢田敦子、大工谷新一、鈴木俊明
第 40 回近畿理学療法士学会、奈良、2000, 11, 26.
- 243) 側臥位一側下肢空間保持の肢位変化が床側身体各部位の支持面圧に与える影響
—床側下肢屈曲位・中間位での検討—
大沼俊博、渡邊裕文、蔦谷星子、三好裕子、鈴木俊明
第 40 回近畿理学療法士学会、奈良、2000, 11, 26.
- 244) 一側下肢への体重移動の変化が中殿筋と股関節内転筋群の筋積分
値に及ぼす影響
三好裕子、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、鈴木俊明
第 40 回近畿理学療法士学会、奈良、2000, 11, 26.
- 245) 片脚立位時の足底圧分布と膝周囲筋の筋活動
—母趾側・小趾側での荷重量変化による検討—
土屋美智子、三浦雄一郎、大島 学、鈴木俊明
第 40 回近畿理学療法士学会、奈良、2000, 11, 26.
- 246) 下肢の随意運動時における上肢脊髄神経機能の変化
—脳血管障害片麻痺患者及び健常者における検討—
嘉戸直樹、岩永優子、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、大工谷新一
第 16 回東海北陸理学療法士学会、愛知、2000, 11, 26.
- 247) 頸部随意運動が上肢脊髄神経機能の興奮性に与える影響
—脳血管障害片麻痺患者と健常者の比較検討—
岩永優子、嘉戸直樹、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、大工谷新一
第 16 回東海北陸理学療法士学会、愛知、2000, 11, 26.
- 248) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側上肢持続的筋伸張における短母指外転筋 F 波
鈴木俊明、鍋田理恵、谷 万喜子、大工谷新一、廣瀬浩昭、若山育郎、八瀬善郎、

才藤栄一、藤原哲司

第30回日本臨床生理学会学術大会、京都、2000.12.13

249) 攣縮性斜頸患者の連続した頸部動作と動作筋電図パターン変化

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、大工谷新一、廣瀬浩昭、若山育郎、八瀬善郎

第30回日本臨床生理学会学術大会、京都、2000.12.15

250) 対側肘関節屈筋群最大下随意収縮中の上肢H波および長潜時反射 (LLR) の特徴

廣瀬浩昭、鈴木俊明、大工谷新一、谷埜予士次

第30回日本臨床生理学会学術大会、京都、2000.12.13

251) 攣縮性斜頸患者に対する鍼治療間隔と臨床症状の変化について

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

平成12年度日本東洋医学会関西支部例会、2000.10.29、大阪

252) 攣縮性斜頸患者の頸部動作にともなう筋活動パターンと筋電図反応時間

高田あや、谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第20回全日本鍼灸学会近畿学術集会、奈良、2001.3.4

253) 下肢の随意運動が非麻痺側上肢脊髄運動神経機能の興奮性に与える影響

嘉戸直樹、岩永優子、鈴木俊明、谷万喜子、鍋田理恵、大工谷新一

第12回三重県理学療法士学会、三重、2001.3.11

254) The clinical and electromyography evaluations on the effect of acupuncture and therapeutic exercises in patients with spasmodic torticollis.

Suzuki T, Tani M, Nabeta R, Daikuya S, Hirose H

第36回日本理学療法学会学術大会、広島、2001.5.24-26.

255) The silent period from soleus and gastrocnemius muscles in relation to conditions of standing.

Daikuya S, Suzuki T, Hirose H, Tanino Y

第36回日本理学療法学会学術大会、広島、2001.5.24-26.

256) 車椅子移乗介助動作におけるアームレストとレッグサポートの着脱と介助者の姿勢負荷の関係

廣瀬浩昭・中迫 勝・廣瀬亜由美・鈴木俊明・大工谷新一・谷埜予士次

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26.

257) 後十字靭帯再建術を施行したテコンドー選手への理学療法

—術後管理に対する表面筋電図評価の応用—

谷埜予士次・大工谷新一・熊崎大輔・舌 正史・鈴木俊明・森 裕展

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26.

258) 踵骨外反角度の変化における片脚立位時の膝・股関節周囲筋の筋活動に与える影響について

西守 隆・矢田敦子・森 清子・中島敏貴・西埜植祐介・高比良恵美嘉・

小浦香陽子・大工谷新一・鈴木俊明

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26.

259) 膝関節伸筋群の等尺性収縮時における体幹筋の筋活動について

—運動時の肢位の違いによる比較—

矢田敦子・西守 隆・森 清子・西埜植祐介・中島敏貴・大工谷新一・鈴木俊明

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26.

260) 側臥位一側下肢空間保持の肢位変化が、腰背筋群・腹斜筋群の筋積分値に与える影響 —一床側下肢屈曲位での検討—

大沼俊博、渡邊裕文、蔦谷星子、三好裕子、鈴木俊明

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26

261) 一側下肢への体重移動の変化が外腹斜筋と内腹斜筋の筋積分値に及ぼす影響

渡邊裕文、蔦屋星子、大沼俊博、三好裕子、鈴木俊明

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26

262) 片脚立位の足底圧分布と股・膝関節周囲筋の筋活動

—母趾側・小趾側での荷重量変化による検討—

土屋美智子、三浦雄一郎、大島 学、鈴木俊明

第 36 回日本理学療法学会、広島、2001. 5. 24-26

263) 下肢伸展挙上保持における骨盤の前後傾および回旋方向への働きと腹筋群の筋積分値との関係

—非挙上側下肢屈曲位における挙上側股関節屈曲角度の変化による検討—

大沼俊博、渡邊裕文、蔦谷星子、三好裕子、鈴木俊明

第 36 回日本理学療法学会学術大会、広島、2001. 5. 24-26

264) 歩行時の体幹筋の筋活動

三浦雄一郎、土屋美智子、大島 学、鈴木俊明

第 50 回全日本鍼灸学会学術大会、大阪、2001. 6. 9

265) 重度の頸部左回旋を認めた攣縮性斜頸患者に対する鍼治療

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎

第 50 回全日本鍼灸学会学術大会、大阪、2001. 6. 9

266) 攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果 —難治例における治療経過について—

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

第 50 回全日本鍼灸学会学術大会、大阪、2001. 6. 9

267) 健常者における飛陽穴への鍼刺激直後の脊髄運動神経機能

—ヒラメ筋を用いた F 波での検討—

山崎智美、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎

第 50 回全日本鍼灸学会学術大会、大阪、2001. 6. 9

268) 健常者における鍼刺激前後のヒラメ筋 F 波変化について —築賓穴での検討—

玉井郁世、鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎

第 50 回全日本鍼灸学会学術大会、大阪、2001. 6. 9

269) 攣縮性斜頸に対する鍼治療

鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎

第 52 回日本東洋医学会学術総会、北海道、2001. 6. 16

270) 精神分裂病の治療中に発症した攣縮性斜頸患者に対する鍼治療

谷 万喜子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎、柳生隆視、木下利彦

第 52 回日本東洋医学会学術総会、北海道、2001. 6. 16

271) 攣縮性斜頸に対する鍼治療—臨床症状および筋電図学的効果検討—

鈴木俊明・谷 万喜子・鍋田理恵・若山育郎・八瀬善郎

第 19 回日本神経治療学会総会、東京、2001. 6. 28-29

272) 姿勢変化にともなう正中神経刺激による短潜時体性感覚誘発電位の Erb 電位振幅

の変動

大工谷新一・西守 隆・谷埜予士次・高崎恭輔・鈴木俊明

第4回日本電気生理運動学会、新潟、2001. 10. 5-6

273) あらゆる西洋医学的治療が無効であった攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果

飯塚朋子、谷 万喜子、高田あや、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

平成13年度日本東洋医学会関西支部例会、滋賀、2001. 10. 28

274) 重度の閉口障害を認めたジストニア患者に対する鍼治療効果の検討

高田あや、谷 万喜子、飯塚朋子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎

平成13年度日本東洋医学会関西支部例会、滋賀、2001. 10. 28

275) 重度の頸部左回旋を認めた攣縮性斜頸患者に対する鍼治療効果検討

鈴木俊明・谷 万喜子・高田あや・飯塚朋子・鍋田理恵・若山育郎・八瀬善郎

第31回日本臨床神経生理学会学術大会、東京、2001. 11. 7-9.

276) 肘関節屈筋群または伸筋群の随意収縮度変化に伴う対側長潜時反射（LLR）の特徴

廣瀬浩昭・鈴木俊明・大工谷新一・谷埜予士次

第31回日本臨床神経生理学会学術大会、東京、2001. 11. 7-9

277) 嘉戸直樹、鈴木俊明：東海北陸理学療法士学会

278) 攣縮性斜頸患者の連続頸部回旋動作と筋電図反応時間

鈴木俊明、高田あや、谷 万喜子、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎、大工谷新一

第41回近畿理学療法士学会、京都、2001. 11. 11

279) 立位、片脚立位時における踵骨アライメントと骨盤アライメントの関係

—支持側対側股関節屈曲角度の変化による検討—

西守 隆、鈴木俊明

第41回近畿理学療法学術大会、京都、2001. 11. 11

280) チューブエクササイズ前後の神経筋の変化について

—棘下筋におけるM波・サイレントピリオドを用いた検討—

高崎恭輔、鈴木俊明

第41回近畿理学療法学術大会、京都、2001. 11. 11

- 281) ステップ姿位における中殿筋・股関節内転筋群の筋積分値の変化
ーステップ台の距離の変化による検討ー
三好裕子、鈴木俊明
第 41 回近畿理学療法学会、京都、2001. 11. 11
- 282) 坐位での側方重心移動距離が骨盤側方傾斜角度と腹斜筋群の筋積分値に及ぼす
影響
渡邊裕文、鈴木俊明
第 41 回近畿理学療法学会、京都、2001. 11. 11
- 283) 下肢伸展挙上保持における骨盤の前後傾および回旋方向への働きと腹筋群の筋積
分値との関係
ー非挙上側下肢屈曲位における挙上側股関節屈曲角度の変化による検討
大沼俊博、鈴木俊明
第 41 回近畿理学療法学会、京都、2001. 11. 11
- 284) 腹臥位における膝関節伸筋群の等尺性収縮時の体幹筋活動について
ー膝関節屈曲角度の変化による比較ー
矢田敦子、鈴木俊明
第 41 回近畿理学療法学会、京都、2001. 11. 11
- 285) 遅延回復を呈した不全脊髄損傷の一症例
高田 毅、鈴木俊明
第 41 回近畿理学療法学会、京都、2001. 11. 11
- 286) 車椅子アームレストの違いが移乗動作の自立度に与える影響ー
はね上げ式アームレストの導入と側方移乗トレーニングにより移乗動作自立度が改善し
た 2 症例
廣瀬浩明、鈴木俊明
第 41 回近畿理学療法学会、京都、2001. 11. 11
- 287) 重度の頸部左回旋を認めた攣縮性斜頸患者に対する鍼治療と筋電図効果検討
鈴木俊明、谷万喜子、高田あや、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
日本臨床神経生理学会学会、東京、2001. 11. 29

- 288) 体幹の偏倚を伴った攣縮性斜頸患者の鍼治療
飯塚朋子、谷 万喜子、高田あや、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第 21 回全日本鍼灸学会近畿学術集会、和歌山、2001. 12. 9
- 289) 攣縮性斜頸患者の連続頸部回旋動作時における筋活動パターンと反応時間
高田あや、谷 万喜子、飯塚朋子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第 21 回全日本鍼灸学会近畿学術集会、和歌山、2001. 12. 9
- 290) 学内教育における「健常者の動作観察」の重要性
鈴木俊明、西守 隆、高崎恭輔
第 13 回大阪府理学療法士学会、大阪、2002. 2. 23-24
- 291) 肘関節屈筋群または伸筋群の随意収縮度変化に伴う対側長潜時反射(LLR)の特徴
廣瀬浩明、鈴木俊明、大工谷新一、谷埜予士次
第 13 回大阪府理学療法士学会、大阪、2002. 2. 23-24
- 292) チューブエクササイズ前後でのサイレントピリオド変化
高崎恭輔・谷埜予士次・西守 隆・大工谷新一・鈴木俊明
第 13 回大阪府理学療法士学会、大阪、2002. 2. 23-24
- 293) 動作分析が必要であった大腿骨骨折例について
米田浩久、鈴木俊明
第 13 回大阪府理学療法士学会、大阪、2002. 2. 23-24
- 294) 筋への電気刺激によって生じた末梢性疲労とM波、H波との関係
谷埜予士次・大工谷新一・西守 隆・高崎恭輔・鈴木俊明
第 13 回大阪府理学療法士学会、大阪、2002. 2. 23-24
- 295) 体幹筋群および殿筋群への治療により麻痺側下肢機能の改善を認めた脳血管障害
片麻痺患者 1 症例
嘉戸直樹・大工谷新一・鈴木俊明・谷 万喜子
第 13 回三重県理学療法士会、三重、2002. 3. 10
- 296) 攣縮性斜頸の頸部回旋動作と筋電図反応時間
鈴木俊明、谷 万喜子、高田あや、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
第 43 回日本神経学会総会 2002. 5. 29~31

- 297) 攣縮性斜頸に対する鍼治療—肩甲挙筋、斜角筋群へのアプローチ—
鈴木俊明、谷 万喜子、高田あや、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎
第 53 回日本東洋医学会学術総会 2002. 5. 31～6. 2 愛知
- 298) 精神分裂病治療中に発症した重度の体幹ジストニアに対する鍼治療効果
谷 万喜子、鈴木俊明、高田あや、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎、
柳生隆視、木下利彦
第 53 回日本東洋医学会学術総会 2002. 5. 31～6. 2 愛知
- 299) 攣縮性斜頸患者の運動処方に関する一考察
鈴木俊明、高田あや、谷 万喜子、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎
第 51 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会 2002. 6. 7～9 茨城
- 300) 脊髄後索性失調症に対して鍼灸治療を試みた 1 例
赤川淳一、若山育郎、鈴木俊明、八瀬善郎
第 51 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会 2002. 6. 7～9 茨城
- 301) 職業上の特徴的な動作による上肢ジストニア 1 症例に対する鍼治療効果
谷 万喜子、鈴木俊明、高田あや、飯塚朋子、鍋田理恵、若山育郎、八瀬善郎、
柳生隆視、木下利彦
第 51 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会 2002. 6. 7～9 茨城
- 302) 重度の開口ジストニア患者に対する鍼治療効果と POMS の変化
高田あや、谷 万喜子、飯塚朋子、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第 51 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会 2002. 6. 7～9 茨城
- 303) 頸部回旋偏倚による攣縮性斜頸患者の臨床症状評価と鍼治療効果
飯塚朋子、谷 万喜子、高田あや、鈴木俊明、若山育郎、八瀬善郎
第 51 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会 2002. 6. 7～9 茨城
- 304) Appearances pattern of the H-reflex and F-wave with increased stimulus
intensity in patients with cerebrovascular disease
SUZUKI T, TANI M, NABETA R, WAKAYAMA I, DAIKUYA S, HIROSE H,
Saitoh E, FUJIWARA T
第 37 回日本理学療法学会学術大会 2002, 7, 4-6. 静岡

- 305) 重度の頸部左回旋を認めた攣縮性斜頸患者に対する鍼治療と筋電図学的効果検討
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、高田あや、飯塚朋子、若山育郎、八瀬善郎
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 306) Test-retest study about variation of the amplitude of Erb' s point potential of median nerve somatosensory evoked potentials with an alteration of recording posture.
Daikuya S., Nishimori T., Tanino Y., Takasaki K. and Suzuki T.
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 307) 移乗介助動作における車椅子アームレストとレッグサポートの着脱条件と女性介助者の姿勢負荷との関係
廣瀬浩昭、中迫 勝、廣瀬亜由美、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 308) 片脚立位における足部外側ウェッジの有無と支持側対側股関節屈曲運動について
—表面筋電図・三次元動作解析による検討—
西守 隆、大工谷新一、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 309) 電気刺激によって生じた筋疲労と誘発筋電図M波、H波の関係。
谷埜予士次、大工谷新一、西守 隆、高崎恭輔、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 310) 座位での側方移動距離が腰背筋と大殿筋に及ぼす影響
渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 311) 慢性腰痛症患者の歩行時における体幹筋の筋活動
三浦雄一郎、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 312) 股関節外転位下肢伸展挙上保持における骨盤の働きと腹筋群の筋積分値との関係
—非挙上側下肢屈曲位での検討—
大沼俊博、渡邊裕文、蔦谷星子、三好裕子、鈴木俊明

第 37 回日本理学療法学会大会 2002, 7, 4-6. 静岡

- 313) ステップ肢位における中殿筋・股関節内転筋群の筋積分値変化
—ステップ台の高さの変化による検討
三好裕子、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会大会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 314) 腹臥位での膝関節伸筋群の等尺性収縮時における体幹筋活動について
—膝関節屈曲角度と収縮強度の変化による比較
矢田敦子、森 清子、西埜植祐介、中島敏貴、西守 隆、大工谷新一、鈴木俊明
第 37 回日本理学療法学会大会 2002, 7, 4-6. 静岡
- 315) チューブエクササイズ前後における棘下筋 M 波・サイレントピリオドの変化
—エクササイズ経験者・未経験者における比較—
高崎恭輔、谷埜予士次、西守 隆、廣瀬浩昭、大工谷新一、鈴木俊明
スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会 第 20 回研修会.
2002, 11, 9-10. 福岡
- 316) 頸部ジストニア患者に対する鍼治療
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、若山育郎、吉田宗平、八瀬善郎
第 32 回日本臨床神経生理学会・学会大会 2002. 11. 13~15 福島
- 317) 筋電図反応時間から検討した頸部ジストニア患者の運動処方に関する一考察
鈴木俊明、谷 万喜子、鍋田理恵、高田あや、若山育郎、吉田宗平、八瀬善郎
第 32 回日本臨床神経生理学会・学会大会 2002. 11. 13~15 福島
- 318) 頸部ジストニア患者に対する筋電図反応時間からみた運動処方
鈴木俊明、高田あや、谷 万喜子、飯塚朋子、井上博紀、米田浩久、鍋田理恵、
若山育郎、吉田宗平、大工谷新一
第 42 回近畿理学療法学会. 2002, 11, 24. 大阪
- 319) 下肢長潜時反射 (LLR) の反応性と導出筋等尺性収縮度との関係
廣瀬浩昭、大工谷新一、谷埜予士次、西守 隆、高崎恭輔、鈴木俊明
第 42 回近畿理学療法学会. 2002, 11, 24. 大阪
- 320) 横足根関節回内可動域制限の有無における立位から片脚立位時の下肢筋活動に

ついて—表面筋電図による検討—

西守 隆、大工谷新一、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明

第 42 回近畿理学療法学会。2002, 11, 24. 大阪

321) 座位での側方重心移動距離が骨盤側方傾斜角度と腹斜筋群の筋積分値に及ぼす影響

渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、鈴木俊明

第 42 回近畿理学療法学会。2002, 11, 24. 大阪

322) ステップ肢位における支持側腓骨筋の筋積分値変化

—側方ステップ距離の変化による検討—

山口剛司、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、鈴木俊明

第 42 回近畿理学療法学会。2002, 11, 24. 大阪

323) 端座位での一側下肢挙上保持における対側股関節周囲筋の筋活動および圧中心軌跡について —股関節挙上角の違いにおける検討—

長谷川 治、西守 隆、大工谷新一、鈴木俊明

第 42 回近畿理学療法学会。2002, 11, 24. 大阪

324) 体幹筋筋活動の改善が頸部機能に改善を認めた頸部ジストニア患者の一症例

米田浩久、鈴木俊明

第 42 回近畿理学療法学会。2002, 11, 24. 大阪

325) 頸部ジストニア患者の鍼治療前後における体幹機能変化

鈴木俊明、谷 万喜子、高田あや、飯塚朋子、井上博紀、米田浩久、鍋田理恵、若山育郎、吉田宗平

第 22 回全日本鍼灸学会近畿学会 2002. 12. 1 滋賀

326) 斜角筋が問題となった頸部ジストニア患者に対する鍼治療

井上博紀、谷 万喜子、高田あや、飯塚朋子、鍋田理恵、鈴木俊明、若山育郎、吉田宗平

第 22 回全日本鍼灸学会近畿学会 2002. 12. 1 滋賀

327) 問診を主体とした頸部ジストニアに対する東洋医学的弁証について

赤川淳一、谷 万喜子、佐竹栄二、鈴木俊明、鍋田理恵、若山育郎、吉田宗平、八瀬善郎

平成14年度日本東洋医学会関西支部例会 2002.10.27

- 328) 和歌山県におけるスモン患者の現状と鍼灸受診状況
吉田宗平、谷万喜子、鍋田理恵、飯塚朋子、鈴木俊明
厚生科学研究補助金（特定疾患事業）「スモンに関する調査研究班」報告会
2003.2.7 東京.
- 329) 和歌山県スモン患者の歩行能力とリハビリテーションアプローチ
吉田宗平、鈴木俊明、谷万喜子、鍋田理恵、飯塚朋子
厚生科学研究補助金（特定疾患事業）「スモンに関する調査研究班」報告会
2003.2.7 東京.
- 330) 統合失調症の治療中に頸部後屈偏倚を認めた頸部ジストニア患者に対する鍼治療
吉田宗平、鈴木俊明、谷万喜子、鍋田理恵、飯塚朋子
第95回近畿精神神経学会、2003.2.8、大阪
- 331) 頸部ジストニア患者の鍼治療が体幹側方移動能力に与える影響
鈴木俊明、谷万喜子、鍋田理恵、若山育郎、吉田宗平、八瀬善郎
第44回日本神経学会総会. 神奈川. 2003.5.17
- 332) 民間フィットネスクラブで習慣的に運動を実施する中高年者の運動継続因子に関する研究 —運動参加状況による比較—
大工谷新一、鈴木俊明、原田宗彦
第38回日本理学療法学会大会. 長野. 2003.5.22-24
- 333) 座位での側方移動距離が骨盤側方傾斜角度と腹斜筋群の筋積分値に及ぼす影響
—足底接地した座位としていない座位との比較—
渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、山口剛司、鈴木俊明
第38回日本理学療法学会大会. 長野. 2003.5.22-24
- 334) 歩行時における体幹筋の筋活動 —若年層と壮年層の比較—
三浦雄一郎、鈴木俊明
第38回日本理学療法学会大会. 長野. 2003.5.22-24
- 335) リフティング動作時の体幹筋の筋活動 —重量負荷による影響—
布谷美樹、三浦雄一郎、大島学、福島秀晃、田中伸幸、鈴木俊明

第 38 回日本理学療法学会学術大会. 長野. 2003. 5. 22-24

336) サイレントピリオド記録の再現性に関する研究 —同一測定日における検討—
高崎恭輔, 谷 万喜子, 西守 隆, 廣瀬浩昭, 大工谷新一, 鈴木俊明

第 38 回日本理学療法学会学術大会. 長野. 2003. 5. 22-24

337) 動作分析と東洋医学的観点から鍼治療をおこなった書痙患者 2 症例

井上博紀, 谷 万喜子, 高田あや, 飯塚朋子, 鍋田理恵, 鈴木俊明, 若山育郎,
吉田宗平

第 52 回全日本鍼灸学会学術大会. 香川. 2003. 6. 7

338) 頸部・体幹への総合的なアプローチが必要であった頸部左側屈偏倚を主症状とする
頸部ジストニア患者への動作分析と鍼治療

飯塚朋子, 谷 万喜子, 高田あや, 井上博紀, 鍋田理恵, 鈴木俊明, 若山育郎,
吉田宗平

第 52 回全日本鍼灸学会学術大会. 香川. 2003. 6. 7

339) 統合失調症の治療中に頸部後屈偏倚を認めた頸部ジストニア患者に対する鍼治療
の効果

鈴木俊明, 谷 万喜子, 柳生隆視, 木下利彦, 若山育郎

第 33 回日本臨床神経生理学会学術大会. 北海道. 2003. 10. 1

340) 薬剤性ジストニアに対する鍼治療の効果

谷 万喜子, 高田あや, 井上博紀, 赤川淳一, 鈴木俊明, 若山育郎, 柳生隆視,
木下利彦

平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会. 和歌山. 2003. 10

341) 口部ジストニア患者 1 症例に対する鍼治療 —東洋医学的弁証に基づいて—

赤川淳一, 谷 万喜子, 佐竹栄二, 鈴木俊明, 若山育郎, 吉田宗平

平成 15 年度日本東洋医学会関西支部例会. 和歌山. 2003. 10

342) 歩行困難を呈した体幹ジストニア患者に対する鍼治療

高田あや, 谷 万喜子, 井上博紀, 鈴木俊明, 若山育郎, 吉田宗平

第 23 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 三重. 2003. 11

343) 書痙患者に対する鍼治療効果 —描画動作と筆圧による検討—

井上博紀, 谷 万喜子, 高田あや, 鈴木俊明, 若山育郎, 吉田宗平
第 23 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 三重. 2003. 11

344) 理学療法士臨床実習生に求められる資質は情意面と理学療法評価能力である
大工谷新一, 谷埜予士次, 西守 隆, 高崎恭輔, 金井一暁, 廣瀬由美, 廣瀬浩昭, 坂
本隆弘, 三原 修, 鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

345) 胸椎の肢位が座位での肩関節周囲筋の活動に与える影響
高木綾一, 山元多賀子, 高崎恭輔, 大工谷新一, 鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

346) トルク波形パターン分析を用いた運動技能評価の試み
高崎恭輔, 谷埜予士次, 西守 隆, 廣瀬浩昭, 金井一暁, 大工谷新一, 鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

347) 間欠的等尺性収縮課題前後でのヒラメ筋の脊髄神経機能の興奮性について
—H 反射を用いた相反性 Ia 抑制の検討—
谷埜予士次, 大工谷新一, 廣瀬浩昭, 西守 隆, 高崎恭輔, 金井一暁, 鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

348) 立位から一側下肢を挙上する動作における骨盤・肩峰の速度・加速度変化について
—横足根関節可動域制限の有無による検討—
西守 隆, 大工谷新一, 谷埜予士次, 高崎恭輔, 金井一暁, 鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

349) 片脚立位における非支持側股関節外転角度変化が外腹斜筋と内腹斜筋の筋積分値
に与える影響
大沼俊博, 渡邊裕文, 蔦谷星子, 三好裕子, 山口剛司, 赤松圭介, 藤本将志,
若林志保子, 鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

350) 座位での側方移動距離が内・外腹斜筋の筋積分値に及ぼす影響
渡邊裕文, 蔦谷星子, 大沼俊博, 三好裕子, 山口剛司, 赤松圭介, 藤本将志,
鈴木俊明
第 43 回近畿理学療法学術大会. 兵庫. 2003. 12. 7

- 351) 運動療法における触・圧覚刺激の重要性について
—頸髄不全損傷患者の一症例を通して—
藤本将志, 渡邊裕文, 鳶谷星子, 大沼俊博, 三好裕子, 山口剛司, 赤松圭介,
田中志保子, 鈴木俊明
第 14 回京都府理学療法士学会. 京都. 2004. 1. 11
- 352) 運動療法における呼吸訓練の重要性について—Shy-Dragre 症候群患者の一症例を
通して
赤松圭介, 渡邊裕文, 鳶谷星子, 大沼俊博, 三好裕子, 山口剛司, 藤本将志,
田中志保子, 鈴木俊明
第 14 回京都府理学療法士学会. 京都. 2004. 1. 11
- 353) 和歌山県スモン患者の歩行能力とリハビリテーション
—ファンクショナルリーチテストを用いた検討—
吉田宗平, 鈴木俊明, 中吉隆之, 池藤仁美, 吉益文夫
厚生科学研究補助金 (特定疾患事業) 「スモンに関する調査研究班」 報告会
2004. 2. 6 東京.
- 354) 和歌山県下鍼灸師のスモン患者治療状況と今後の課題
—スモン患者の QOL 向上を目的として—
中吉隆之, 鈴木俊明, 池藤仁美, 吉益文夫, 吉田宗平
厚生科学研究補助金 (特定疾患事業) 「スモンに関する調査研究班」 報告会
2004. 2. 6 東京.
- 355) 書痙患者に対する鍼治療
鈴木俊明, 谷 万喜子, 井上博紀, 高田あや, 赤川淳一, 若山育郎
吉田宗平
第 45 回日本神経学会総会. 東京. 2004. 5. 12
- 356) 体幹運動の違いが外腹斜筋の筋積分値の及ぼす影響
—外腹斜筋における筋線維方向の違いによる検討—
渡邊裕文, 鳶谷星子, 大沼俊博, 三好裕子, 山口剛司, 赤松圭介, 藤本将志,
鈴木俊明
第 39 回日本理学療法学会大会. 宮城. 2004. 5. 27-29

- 357) 健常者の前方ステップ動作における体幹筋の筋活動特性
金井一暁, 米田浩久, 鈴木俊明
第 39 回日本理学療法学会大会. 宮城. 2004. 5. 27-29
- 358) 片脚立位における非支持側股関節外転角度変化が外腹斜筋、内腹斜筋および腰背筋群の筋積分値に与える影響
大沼俊博, 渡邊裕文, 鳶谷星子, 三好裕子, 山口剛司, 赤松圭介, 藤本将志, 鈴木俊明
第 39 回日本理学療法学会大会. 宮城. 2004. 5. 27-29
- 359) トルク波形を用いた運動技能評価の試みートルク逸脱量の算出による検討
高崎恭輔, 大工谷新一, 谷埜予士次, 西守隆, 廣瀬浩昭, 金井一暁, 鈴木俊明
第 39 回日本理学療法学会大会. 宮城. 2004. 5. 27-29
- 360) 骨盤後退を呈する片麻痺患者に対し股関節内転筋にアプローチし改善した一症例
三浦雄一郎, 鈴木俊明
第 39 回日本理学療法学会大会. 宮城. 2004. 5. 27-29
- 361) ステップ肢位における支持側腓骨筋の筋積分値および足底圧分布変化ー内・外側へのステップ距離の変化による検討ー
山口剛司, 渡邊裕文, 鳶谷星子, 大沼俊博, 三好裕子, 赤松圭介, 藤本将志, 鈴木俊明
第 39 回日本理学療法学会大会. 宮城. 2004. 5. 27-29
- 362) ジストニアに対する鍼灸治療効果と現状
鈴木俊明
第 53 回全日本鍼灸学会学会大会. 千葉. 2004. 6. 11
- 363) 長期頸部ジストニア患者に対する鍼治療ー心理的要因が関与した一症例ー
高田あや, 谷 万喜子, 井上博紀, 赤川淳一, 鈴木俊明, 若山育郎, 吉田宗平
第 53 回全日本鍼灸学会学会大会. 千葉. 2004. 6. 12
- 364) 書痙患者 1 症例に対する鍼治療効果ー書字評価テストと筆圧測定から検討してー
井上博紀, 谷 万喜子, 高田あや, 赤川淳一, 鈴木俊明, 若山育郎, 吉田宗平
第 53 回全日本鍼灸学会学会大会. 千葉. 2004. 6. 12

- 365) 耳介刺激療法が有効と考えられた左片側顔面痙攣の一症例
中吉隆之, 池藤仁美, 鈴木俊明, 吉田宗平,
第 53 回全日本鍼灸学会学術大会. 千葉. 2004. 6. 13
- 366) 坂田友加・川見大作・河合隆介・山本幸代・谷埜予士次・鈴木俊明: 皮膚接触鍼の
施術効果. 第 54 回日本病院学会 (神奈川). 2004, 7. 2-3.
- 367) 動作分析に動作筋電図を用いた小脳出血の一症例
弓永久哲, 三浦雄一郎, 鈴木俊明
第 16 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2004. 7. 10-11
- 368) 慢性期脳血管障害片麻痺患者の上肢の運動療法と麻痺側上肢の筋電図学的検討
中塚和樹, 米田浩久, 鈴木俊明
第 16 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2004. 7. 10-11
- 369) 脳卒中片麻痺患者に対する筋力強化訓練と病的筋緊張異常に対する運動療法の有
効性について—動作分析および表面筋電図を用いた効果検討—
米田浩久, 鈴木俊明
第 16 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2004. 7. 10-11
- 370) 分廻し歩行を呈する右片麻痺患者における歩行時の麻痺側離床動作と体幹筋の活
動について
—体幹筋の緊張異常に起因する下肢連合反応と分廻し歩行の関係について—
森健浩, 米田浩久, 鈴木俊明
第 16 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2004. 7. 10-11
- 371) 両側立脚中期から後期にかけて前方への円滑な体重移動が困難であった多発性神
経炎患者に対する運動療法—体幹と骨盤の動きに着目することの重要性—
入来宏光, 米田浩久, 鈴木俊明
第 16 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2004. 7. 10-11
- 372) 立位姿勢と歩行動作に問題が認められた多発神経炎の一症例
丸岡純子, 中塚和樹, 松岡成治, 米田浩久, 鈴木俊明
第 16 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2004. 7. 10-11
- 373) 症例報告 内反尖足により歩行困難であった左片麻痺患者
古賀和美, 米田浩久, 鈴木俊明

第 16 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2004. 7. 10-11

374) 治療として立位での側方移動が重要であった脳血管障害片麻痺患者に対する筋電図学的検討

松岡成治, 鈴木俊明, 米田浩久

第 16 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2004. 7. 10-11

375) 内腹斜筋へのアプローチにより座位保持の安定性に改善がみられた脳幹出血後遺症患者に対する一考察

金井一暁, 米田浩久, 鈴木俊明

第 16 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2004. 7. 10-11

376) トルクカーブで運動技能は評価できるか?

高崎恭輔, 大工谷新一, 谷埜予士次, 西守隆, 金井一暁, 鈴木俊明

第 16 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2004. 7. 10-11

377) 動作分析に動作筋電図検査を用いた小脳出血の一症例

弓永久哲・三浦雄一郎・鈴木俊明

第 16 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2004. 7. 10-11

378) 書痙を主症状とした分節性ジストニア 1 症例に対する鍼治療効果

井上博紀, 谷 万喜子, 高田あや, 赤川淳一, 鈴木俊明, 若山育郎, 吉田宗平

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 京都. 2004. 10. 31

379) 部位により筋緊張亢進程度が異なった痙縮筋の筋電図学的検討および運動療法効果検討

鈴木俊明, 弓永久哲, 谷 万喜子, 若山育郎, 吉田宗平, 才藤栄一, 藤原哲司

第 34 回日本臨床神経生理学会学術大会. 東京. 2004. 11. 17

380) 書痙患者に対する鍼治療と筆圧・筋電図解析を用いた効果検討

鈴木俊明, 谷 万喜子, 井上博紀, 高田あや, 赤川淳一, 若山育郎, 吉田宗平, 木下利彦

第 34 回日本臨床神経生理学会学術大会. 東京. 2004. 11. 17

381) 発音時の表情筋の筋電図学的分析

山本栄里, 三浦雄一郎, 福島秀晃, 布谷美樹, 田中伸幸, 鈴木俊明

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

382) 肩関節初期屈曲角度での僧帽筋の機能について

福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、田中伸幸、山本栄里、鈴木俊明

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

383) 端座位における側方への一側手支持が腹斜筋の筋活動に与える影響

—荷重量の変化による検討—

藤本将志、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、中道哲朗、鈴木俊明

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

384) 健常者におけるステップ動作時の下肢および体幹筋の筋活動と足圧中心軌跡

金井一暁、鈴木俊明

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

385) 動作習得前後における立位での右下肢のステップ動作時の体幹筋筋活動の検討

米田浩久、鈴木俊明

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

386) 胸郭可動域制限が頸部補助呼吸筋に及ぼす影響

赤松圭介、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

387) 部位により筋緊張亢進程度が異なった痙縮筋に対するダイレクトストレッチの筋

電図学的効果検討

鈴木俊明、弓永久哲、谷 万喜子、若山育郎、吉田宗平、才藤栄一、藤原哲司

第 44 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2004. 11. 28

388) スモン患者におけるパーキンソン病の頻度について

吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之、森岡聖次

厚生労働科学研究補助金（難治性疾患克服研究事業）「スモンに関する調査研究班」研究報告会. 東京. 2005. 2. 4

389) 和歌山県スモン患者の立ち上がり動作、歩行動作における前方移動能力の重要性

吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之

厚生労働科学研究補助金（難治性疾患克服研究事業）「スモンに関する調査研究班」研究報告会．東京．2005. 2. 4

390) 端座位における側方への一側手支持が体幹筋の筋活動に与える影響

—荷重量の変化による検討—

藤本将志、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、中道哲朗、鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会．大阪．2005. 5. 26

391) 胸郭可動域制限が頸部呼吸筋に及ぼす影響 —背臥位と座位による検討—

赤松圭介、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会．大阪．2005. 5. 26

392) 静止立位保持中のヒラメ筋より導出される LLR の再現性

—下腿三頭筋の収縮課題前後における検討—

谷埜予次・大工谷新一・西守 隆・高崎恭輔・金井一暁・鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会．大阪．2005. 5. 26

393) 健常者におけるステップ動作時の足圧中心軌跡と下肢および体幹筋の筋活動

金井一暁・鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会．大阪．2005. 5. 26

394) 腰方形筋の等尺性収縮が上肢脊髄運動神経機能に与える影響

—F 波における検討—

弓永久哲・鈴木俊明

第 40 回全日本理学療法学会大会．大阪．2005. 5. 26

395) 座位における体幹前傾による前方移動距離が腹斜筋群と腰背筋群の筋積分値に及ぼす影響

渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会．大阪．2005. 5. 26

396) 筋、骨、神経の基礎研究と再生医療の動向

中野治郎、鈴木俊明、弓削 類、堤 定美

第 40 回日本理学療法学会大会. 大阪. 2005. 5. 27

397) 肩関節屈曲動作に伴う外腹斜筋の機能

三浦雄一郎、福島秀晃、布谷美樹、田中伸幸、山本栄里、鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会. 大阪. 2005. 5. 27

398) 肩関節初期屈曲・外転角度での僧帽筋の機能について

福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、田中伸幸、山本栄里、鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会. 大阪. 2005. 5. 27

399) ステップ肢位における支持側足部内反筋群の筋積分値および足底圧分布

山口剛司、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、藤本将志、大工谷新一、鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会. 大阪. 2005. 5. 27

400) 動作分析から考案したジストニア装具の紹介

鈴木俊明、弓永久哲、谷 万喜子、若山育郎、吉田宗平、谷口 清

第 40 回日本理学療法学会大会. 大阪. 2005. 5. 27

401) 健常者におけるステップ動作中の体幹筋の筋活動

—前方ステップと後方ステップにおける検討—

米田浩久・鈴木俊明

第 40 回日本理学療法学会大会. 大阪. 2005. 5. 27

402) 太白への鍼刺激が等尺性収縮時の大腿四頭筋機能に与える影響

氏原輝子・鈴木俊明・弓永久哲

第 54 回全日本鍼灸学会学会大会. 福岡. 2005. 6. 11

403) 耳介に対する電氣的探索の反応部位について —ジストニア患者とスモン病患者の比較—

中吉隆之、吉田宗平、鈴木俊明、池藤仁美

第 54 回全日本鍼灸学会学会大会. 福岡. 2005. 6. 11

404) 鍼治療が頸部ジストニア患者の心理的問題に与える影響

高田あや、谷 万喜子、井上博紀、赤川淳一、吉野真紀、鈴木俊明、若山育郎、

吉田宗平, 柳生隆視, 木下利彦

第 54 回全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2005. 6. 12

405) 書癢を含む上肢ジストニア 1 症例に対する鍼治療効果

井上博紀, 谷 万喜子, 高田あや, 鈴木俊明, 玉垣千春

第 54 回全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2005. 6. 12

406) うつ病治療中に発症した下肢ジストニア患者に対する鍼治療効果

谷 万喜子, 高田あや, 赤川淳一, 鈴木俊明, 若山育郎,

吉田宗平, 柳生隆視, 木下利彦

第 54 回全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2005. 6. 12

407) 腰方形筋の等尺性収縮により誘発された上肢 LLR の傾向

弓永久哲・鈴木俊明

第 17 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2005. 7. 17

408) 健常者のステップ動作時における水平面上での異なる動作戦略に対する内腹斜筋活動の検討

米田浩久・鈴木俊明

第 17 回大阪府理学療法士学会. 大阪. 2005. 7. 17

409) 聴覚刺激に対する筋電図反応時間の検討—単耳および両耳刺激と刺激回数時間に着目して—

伊藤正憲・弓永久哲・鈴木俊明

第 18 回兵庫県理学療法士学会. 兵庫. 2005. 7. 17

410) 陽陵泉の鍼刺激がヒラメ筋に対応した脊髄神経機能の興奮性に与える影響

南 安明・弓永久哲・鈴木俊明

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 大阪. 2005. 10. 23

411) 陽陵泉の鍼刺激が等尺性収縮時の大腿四頭筋機能に与える影響

竹岡哲也・弓永久哲・鈴木俊明

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 大阪. 2005. 10. 23

412) 体幹部に異常がみられた頸部ジストニア患者に対する鍼治療効果

西村栄津子・谷 万喜子・酒井英謙・井上博紀・高田あや・鈴木俊明・若山育郎・吉田

宗平

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 大阪. 2005. 10. 23

- 413) 頸部回旋偏倚を呈した頸部ジストニア患者に対する鍼治療効果に関する研究
—頸部筋反応時間による検討—

上田 愛・高田あや・谷 万喜子・鈴木俊明・木下利彦

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 大阪. 2005. 10. 23

- 414) 左合谷への鍼刺激が左胸鎖乳突筋の運動前反応時間に与える影響

酒井英謙・谷 万喜子・西村栄津子・井上博紀・高田あや・鈴木俊明

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 大阪. 2005. 10. 23

- 415) 太白への鍼刺激が大腿四頭筋等尺性収縮時の筋機能に与える影響

—等尺性収縮中の筋力・筋積分値の変化—

氏原輝子・弓永久哲・谷万喜子・鈴木俊明

第 25 回全日本鍼灸学会近畿学術集会. 大阪. 2005. 10. 23

- 416) 立位における骨盤後傾角度変化が大腿二頭筋の筋積分値に及ぼす影響

中道哲朗、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、藤本将志、
鈴木俊明

第 45 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2005. 11. 27

- 417) 姿勢変化による上肢脊髄運動神経機能の興奮性の変化

弓永久哲・鈴木俊明

第 45 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2005. 11. 27

- 418) 立位における側方への体重移動の変化が大殿筋の筋積分値に及ぼす影響

—大殿筋上部線維と下部線維に着目して—

藤本将志、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、中道哲朗、
鈴木俊明

第 45 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2005. 11. 27

- 419) 荷重位での下腿三頭筋トレーニング(カーフレイズ)では母指球支持を強調してよ
いか?

大工谷新一・谷埜予士次・山内 仁・中里伸也・鈴木俊明

第 45 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2005. 11. 27

- 420) ブリッジ動作初期における極軽度臀部挙上が体幹・下肢筋の筋積分値に与える影響 —開始肢位での股関節屈曲角度変化による検討—大沼俊博、渡邊裕文、蔦谷星子、三好裕子、赤松圭介、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27
- 421) 聴覚刺激に対する筋電図反応時間 —非利き手運動課題による単耳および両耳刺激と刺激回数変化の検討—伊藤正憲・弓永久哲・鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27
- 422) 肩関節初期挙上位における僧帽筋の機能 —肩甲骨面挙上位と外転位での比較—福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、田中伸幸、山本栄里、近藤克征、加古原 彩、鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27
- 423) 白衣とトレーニングウェアの運動・治療的イメージ —通院群と非通院群による検討—高木綾一、山元多賀子、大工谷新一、鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27
- 424) 座位での骨盤傾斜角度の増大に伴う姿勢変化が吸気時の吸気筋活動に及ぼす影響 赤松圭介、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27
- 425) ジストニア患者への罹患筋への運動指導は慎重に行うべきである 鈴木俊明、谷 万喜子、上田 愛、高田あや、井上博紀、若山育郎、吉田宗平
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27
- 426) ステップ肢位における骨盤前後傾時の大殿筋・大腿二頭筋・大腿直筋の筋積分値変化について 三好裕子、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、赤松圭介、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会。滋賀。2005. 11. 27

- 427) 熟練投手のワインドアップ期では、投球ごとに支持側 COP は変動するが体幹傾斜角度の変動は少ない
高崎恭輔・大工谷新一・西守 隆・金井一暁・谷埜予士次・鈴木俊明
第 45 回近畿理学療法学会学術大会. 滋賀. 2005. 11. 27
- 428) スロットマシン遊技により発症した上肢ジストニアに対する鍼治療効果
鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、高田あや、若山育郎、吉田宗平
第 35 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福岡. 2005. 12. 1
- 429) 小脳失調症状に対する運動イメージ治療効果
岩城隆久、辻尾厚志、兼田敏克、馬場谷洋、山本悟、小渕恭輔、宮澤茉衣、藤本昌央、鈴木俊明
第 41 回日本理学療法学会学術大会. 群馬. 2006. 5. 25
- 430) 臨床応用を目的としたビデオ画像を用いた動作分析と三次元動作解析との比較検討
米田浩久、鈴木俊明、田里 博、藤波良嗣
第 41 回日本理学療法学会学術大会. 群馬. 2006. 5. 25
- 431) 立位における骨盤後傾角度変化が大腿二頭筋、大腿筋膜張筋および内側広筋の筋積分値に及ぼす影響
中道哲朗、渡邊裕文、赤松圭介、藤本将志、鈴木俊明
第 41 回日本理学療法学会学術大会. 群馬. 2006. 5. 25
- 432) 座位における前外側方への移動距離が腹斜筋群と腰背筋群の筋積分値に及ぼす影響
渡邊裕文、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明
第 41 回日本理学療法学会学術大会. 群馬. 2006. 5. 25
- 433) 上部および下部腹直筋における筋機能の相違
三浦雄一郎、福島秀晃、鈴木俊明
第 41 回日本理学療法学会学術大会. 群馬. 2006. 5. 25
- 434) 理学療法士養成学校の学内教育における「健常者の動作観察」の実践
—学生の観察能力の習熟により教員間の学生評価のばらつきは減少する—
高崎恭輔、金井一暁、西守 隆、鈴木俊明

第 41 回日本理学療法学会大会. 群馬. 2006. 5. 25

435) 理学療法士養成学校の学内教育における「健常者の動作観察」の実践

—その結果と課題設定に関する考察—

金井一暁、高崎恭輔、西守 隆、鈴木俊明

第 41 回日本理学療法学会大会. 群馬. 2006. 5. 25

436) 経管栄養摂取を余儀なくされている患者への経口栄養摂取に向けての取り組み

赤松圭介、渡邊裕文、大沼俊博、鈴木俊明

第 41 回京都病院学会. 京都. 2006. 6. 11

437) 器質性精神障害治療中に発症した軸性ジストニア患者への鍼治療

谷万喜子、高田あや、西村栄津子、鈴木俊明、木下利彦

第 55 回全日本鍼灸学会. 金沢. 2006. 6. 16

438) musician' cramp に対する鍼治療効果

井上博紀、谷万喜子、高田あや、西村栄津子、酒井英謙、鈴木俊明、若山育郎、
吉田宗平

第 55 回全日本鍼灸学会. 金沢. 2006. 6. 16

439) 体幹部の手術痕に着目した頸部ジストニア患者に対する鍼治療

高田あや、谷万喜子、上田愛、鈴木俊明、木下利彦

第 55 回全日本鍼灸学会. 金沢. 2006. 6. 16

440) 体幹に着目して鍼治療を行い著効がみられた頸部ジストニア症例

西村栄津子、谷万喜子、酒井英謙、井上博紀、高田あや、鈴木俊明、若山育郎、
吉田宗平

第 55 回全日本鍼灸学会. 金沢. 2006. 6. 16

441) 遠隔部鍼治療とエクササイズの効果

—腰背部痛を有する側弯患者に対して—

福島綾子、谷万喜子、高田あや、谷埜予士次、鈴木俊明

第 55 回全日本鍼灸学会. 金沢. 2006. 6. 16

442) 左合谷への鍼刺激が左胸鎖乳突筋の反応時間に与える影響

酒井英謙、谷万喜子、西村栄津子、井上博紀、高田あや、鈴木俊明

第 55 回全日本鍼灸学会. 金沢. 2006. 6. 16

443) 脳血管障害後遺症片麻痺患者における長期装具使用の影響—1 症例の経験から—
仙波正博、竹島知江、米田浩久、高田毅、弓永久哲、鈴木俊明
第 18 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2006. 7. 15

444) 体幹機能が麻痺側足部に影響を与えた右片麻痺患者の一症例
楠田啓介、米田浩久、弓永久哲、鈴木俊明
第 18 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2006. 7. 15

445) 投球動作ワインドアップの安定性は制球力に影響するのか？
—体幹傾斜角度の変動に着目して—
高崎恭輔、大工谷新一、西守隆、金井一暁、高木綾一、山口剛司、谷埜予士次、
鈴木俊明
第 18 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2006. 7. 15

446) 片関節屈曲角度変化と重心動揺および下肢筋活動との関係について
高木綾一、山元多賀子、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 18 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2006. 7. 15

447) 介護老人施設における動作介助支援システムの構築と運用について
米田浩久、鈴木俊明
第 18 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2006. 7. 15

448) ステップ肢位での骨盤傾斜変化に伴うステップ側の体幹、
下肢筋群の筋活動パターンについて
森 健浩、米田浩久、弓永久哲、鈴木俊明
第 18 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2006. 7. 15

449) 後谿穴への鍼刺激が棘上筋に与える影響について
福島綾子、谷 万喜子、高田あや、鈴木俊明
第 26 回全日本鍼灸学会近畿学会. 兵庫. 2006. 10. 29

450) 太白への置鍼時間の違いが大腿四頭筋機能に与える影響
—等尺性収縮中の筋力・筋積分値の変化—
氏原輝子、谷 万喜子、鈴木俊明

第 26 回全日本鍼灸学会近畿学術集会．兵庫．2006. 10. 29

451) 左合谷への鍼刺激が左胸鎖乳突筋に与える影響

—置鍼時間の変化による検討—

酒井英謙、谷 万喜子、西村栄津子、上田愛、福島綾子、井上博紀、高田あや、鈴木俊明

第 26 回全日本鍼灸学会近畿学術集会．兵庫．2006. 10. 29

452) 顔面・頸部・上肢にわたる分節性ジストニア患者に対する鍼治療効果の検討

上田 愛、谷 万喜子、西村栄津子、酒井英謙、福島綾子、井上博紀、高田あや、鈴木俊明

第 26 回全日本鍼灸学会近畿学術集会．兵庫．2006. 10. 29

453) 膝前十字靭帯再建術後症例におけるヒラメ筋サイレントピリオドの変動

大工谷新一、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会．奈良．2006. 11. 26

454) ステップ肢位におけるステップ台の高さが支持側大殿筋の筋積分値に及ぼす影響

—大殿筋上部線維と下部線維に着目して—

藤本将志、渡邊裕文、大沼俊博、赤松圭介、中道哲朗、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会．奈良．2006. 11. 26

455) 座位側方移動における非移動側僧帽筋の機能について

—非足底接地・足底接地における検討—

福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、田中伸幸、山本栄里、近藤克征、加古原彩、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会．奈良．2006. 11. 26

456) 脊柱後彎が肩関節屈曲可動域に与える影響

—肩甲骨前傾角度の影響を排除した場合—

田中伸幸、三浦雄一郎、福島秀晃、近藤克征、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会．奈良．2006. 11. 26

457) 下肢随意運動と運動イメージを行った時の上肢脊髄神経機能の興奮性変化について

三好裕子、嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会大会. 奈良. 2006. 11. 26

458) 座位での下肢随意運動が上肢脊髄神経機能に与える影響—F波による検討—

嘉戸直樹、伊藤正憲、三好裕子、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会大会. 奈良. 2006. 11. 26

459) 合谷への圧迫刺激が胸鎖乳突筋の筋積分値に与える影響

—経穴刺激理学療法への紹介—

鈴木俊明、谷 万喜子、高崎恭輔

第 46 回近畿理学療法学会大会. 奈良. 2006. 11. 26

460) リハビリテーションマネジメント加算事務に関するネットワークシステムの構築と運用

米田浩久、成澤公司、梅田信吾、鈴木俊明

第 46 回近畿理学療法学会大会. 奈良. 2006. 11. 26

461) 遠隔部経穴への刺激が胸鎖乳突筋の反応時間に与える影響

—左合谷を用いた検討—

鈴木俊明、谷 万喜子、酒井英謙、木下利彦

第 36 回日本臨床神経生理学会学会大会. 横浜. 2006. 11. 29

462) ピアニストの musician' cramp に対する鍼治療

鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、吉田宗平

第 36 回日本臨床神経生理学会学会大会. 横浜. 2006. 11. 29

463) 合谷穴への経穴刺激理学療法が頸部筋群の筋電図積分値に与える影響

鈴木俊明、谷 万喜子、高崎恭輔

第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

464) 術後リハビリテーション期間においてヒラメ筋サイレントピリオド中に長潜時反射様の応答がみられた膝前十字靭帯再建術後バスケットボール選手の一症例

大工谷新一、鈴木俊明

第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

465) コッキング期に投球側肘関節の屈曲が乏しく、右打者内角球の球威が得られなかったアンダースロー投手

高崎恭輔、大工谷新一、嘉戸直樹、藤波良嗣、鈴木俊明
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

466) 肩関節水平内転における肩関節屈曲筋の筋活動
三浦雄一郎、福島秀晃、布谷美樹、鈴木俊明、森原徹
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

467) 肩関節屈曲保持における三角筋筋活動
布谷美樹、三浦雄一郎、福島秀晃、鈴木俊明、森原 徹
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

468) 前方ステップ動作時の大殿筋活動パターンに関する一考察
—支持側大殿筋上部線維・下部線維に注目して—
藤本将志、渡邊裕文、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、中道哲朗、鈴木俊明
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

469) 座面の高さが起立動作の各相の筋活動に及ぼす影響
浦上さゆり、光田尚代、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

470) 表面筋電図による着座動作分析
—下部体幹筋群と膝関節周囲筋に着目して—
藤井隆太、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

471) 座位における体幹回旋位からの前・後外側方への移動が腹斜筋群と腰背筋群の筋
積分値に及ぼす影響
渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

472) ブリッジ動作初期での極軽度臀部挙上とブリッジ動作における体幹・下肢筋の筋
積分値の違いについて—開始肢位での股関節屈曲角度変化による検討—
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、中道哲朗、鈴木俊明
第 42 回日本理学療法学会大会. 新潟. 2007. 5. 24

473) 一定リズムの音刺激が運動学習に与える影響

—足関節底背屈運動学習からの検討—

岩城隆久、嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明、福田潤

第 42 回日本理学療法学会学術大会. 新潟. 2007. 5. 24

474) 健常者の立位における上肢挙上時の足底圧中心軌跡のパターン分類

高木綾一、山元多賀子、藤田元生、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明

第 42 回日本理学療法学会学術大会. 新潟. 2007. 5. 24

475) 下肢の課題内容の違いが上肢脊髄神経機能に与える影響について

—F 波による検討—

嘉戸直樹、伊藤正憲、三好裕子、鈴木俊明

第 42 回日本理学療法学会学術大会. 新潟. 2007. 5. 24

476) 周期的な連続刺激における刺激回数の増加が運動の自動化に及ぼす影響

—GO/NOGO 課題による検討—

伊藤正憲、嘉戸直樹、岩城隆久、鈴木俊明

第 42 回日本理学療法学会学術大会. 新潟. 2007. 5. 24

477) 肩関節屈曲時の僧帽筋下部線維、前鋸筋下部線維へのアプローチを考える

—運動肢位の違いに着目して—

福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、鈴木俊明、森原徹

第 42 回日本理学療法学会学術大会. 新潟. 2007. 5. 24

478) 体幹機能に着目した職業性頸部ジストニアに対する鍼治療

酒井英謙、井上博紀、西村栄津子、高田あや、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平

第 56 回全日本鍼灸学会学術大会. 岡山. 2007. 6. 8

479) 体幹にも姿勢の異常を認めた頸部ジストニアに対する鍼治療効果

西村栄津子、谷 万喜子、井上博紀、高田あや、鈴木俊明、吉田宗平

第 56 回全日本鍼灸学会学術大会. 岡山. 2007. 6. 8

480) 西洋医学的治療で効果を得難かった上肢ジストニア患者に対する鍼治療

高田あや、谷 万喜子、福島綾子、井上博紀、鈴木俊明、柳生隆視、木下利彦

第 56 回全日本鍼灸学会学術大会. 岡山. 2007. 6. 8

481) 職業性上肢ジストニア患者に対する鍼治療

—卓球競技中に症状が認められるジストニア—

福島綾子、高田あや、井上博紀、谷 万喜子、鈴木俊明、若山育郎

第 56 回全日本鍼灸学会学術大会. 岡山. 2007. 6. 8

482) 体幹に着目した書痙患者に対する鍼治療

井上博紀、谷 万喜子、高田あや、西村栄津子、酒井英謙、鈴木俊明、若山育郎、吉田宗平

第 56 回全日本鍼灸学会学術大会. 岡山. 2007. 6. 8

483) 合谷穴への経穴刺激理学療法の紹介と筋電図学的効果検討

鈴木俊明、谷 万喜子、高田あや、井上博紀

第 56 回全日本鍼灸学会学術大会. 岡山. 2007. 6. 8

484) 低栄養状態から胃瘻を余儀なくされた症例に対する摂食・嚥下練習への取り組み
—口腔機能に着目して—

赤松圭介、渡邊裕文、大沼俊博、大草佐代、鈴木俊明

第 42 回京都病院学会. 京都. 2007. 6. 10

485) 経管栄養摂取を余儀なくされている患者への経口栄養摂取に向けての取り組み

赤松圭介、渡邊裕文、大沼俊博、鈴木俊明

第 42 回京都病院学会. 京都. 2007. 6. 10

486) 泉州ブロック内における会員の意識調査

西川正一郎、西廻 建、中司慶幸、辻尾厚司、鈴木俊明

第 19 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2007. 7. 15

487) 前十字靭帯断裂後、階段降段動作時に左大腿直筋筋腱移行部痛みが生じた一症例
～大腿直筋への伸張負荷に着目して～

旅なつき、竹内元基、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明

第 19 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2007. 7. 15

488) 合谷穴への経穴刺激理学療法が胸鎖乳突筋の運動前反応時間に与える影響

鈴木俊明、谷 万喜子、鬼形周恵子、塩見紀子、高崎恭輔、高田あや、井上博紀、酒井英謙

第 19 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2007. 7. 15

- 489) コッキング期での投球側肘関節屈曲角度増大により、右打者内角球の球速が増したアンダースロー投手
高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 19 回大阪府理学療法学会。大阪。2007. 7. 15
- 490) 泉州ブロック市民公開講座におけるアンケート調査結果について
—参加者の満足度と医療法改正の影響—
米田浩久、守安久尚、米谷元希、三原 修、鈴木俊明
第 19 回大阪府理学療法学会。大阪。2007. 7. 15
- 491) 筋短縮と筋緊張異常の混在している脳卒中片麻痺患者へのアプローチは筋短縮の改善後に筋緊張異常へのアプローチが重要である
鬼形周恵子、米田浩久、鈴木俊明
第 19 回大阪府理学療法学会。大阪。2007. 7. 15
- 492) 棘果長を用いた骨盤評価が理学療法評価に有用であった一症例
塩見紀子、高崎恭輔、鈴木俊明
第 19 回大阪府理学療法学会。大阪。2007. 7. 15
- 493) 健常者における閉眼立位時の上肢挙上保持が重心動揺に与える影響
～COP 周波数解析と COP 変位量に着目して～
高木綾一、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 19 回大阪府理学療法学会。大阪。2007. 7. 15
- 494) 脊柱後弯が立位時の足底圧中心移動能力に与える影響について
—Cross Test による検討—
槍水崇文、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 19 回大阪府理学療法学会。大阪。2007. 7. 15
- 495) 中枢分野「Heel to Floor Test and Exercise の検証
—脳血管障害片麻痺患者への臨床応用と将来展望—」
鈴木俊明
FTEX Institute 第 10 回全体研修会。東京。2007. 7. 14
- 496) 膝前十字靭帯再建症例におけるヒラメ筋のH反射とサイレントピリオドの変化
大工谷新一、鈴木俊明

第63回日本体力医学学会大会. 大分. 2007. 9. 14

- 497) 筋電図反応時間を用いた頸部ジストニア患者の鍼治療効果に関する検討
鈴木俊明、谷 万喜子、高田あや、井上博紀、若山育郎、吉田宗平
第1回 Movement Disorder Society, Japan 学術集会. 東京. 2007. 10. 5
- 498) 座位での下肢運動課題の困難度の変化が上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響
嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明、武政誠一、嶋田智明
第47回近畿理学療法学術大会. 京都. 2007. 11. 11
- 499) 5回の周期的な聴覚連続刺激の呈示が運動の自動化に及ぼす影響
—刺激頻度1 Hz における検討—
伊藤正憲、嘉戸直樹、岩城隆久、鈴木俊明、武政誠一、嶋田智明
第47回近畿理学療法学術大会. 京都. 2007. 11. 11
- 500) 非利き手によるボーリング投球動作を用いた言語的 KR の運動学習に対する有効性
について
米田浩久、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学術大会. 京都. 2007. 11. 11
- 501) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部周囲
筋群に与える影響
山口剛司、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学術大会. 京都. 2007. 11. 11
- 502) 肩関節の運動方向の相違が僧帽筋筋活動に与える影響
—屈曲・外転運動での比較—
加古原 彩、三浦雄一郎、福島秀晃、布谷美樹、近藤克征、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学術大会. 京都. 2007. 11. 11
- 503) 座位での側方移動距離が広背筋の筋電図積分値に及ぼす影響
—広背筋の上部線維・下部線維に着目して—
安井重男、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、藤本将志、赤松圭介、
中道哲朗、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学術大会. 京都. 2007. 11. 11

- 504) 背臥位での肩関節伸展運動が前鋸筋、僧帽筋の筋活動に及ぼす影響
—背臥位での運動を考える—
福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、近藤克征、加古原 彩、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 505) 両手を組んだ上肢挙上運動が麻痺側肩関節周囲筋、体幹筋の筋活動に与える影響
三浦雄一郎、福島秀晃、布谷美樹、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 506) 合谷への経穴刺激理学療法および非経穴への圧刺激が胸鎖乳突筋の運動前反応時間
に与える影響
鈴木俊明、鬼形周恵子、谷 万喜子、塩見紀子、米田浩久、高崎恭輔、谷埜予士次
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 507) 合谷への経穴刺激理学療法が胸鎖乳突筋の運動前反応時間に与える影響
—刺激時間の変化による検討—
鬼形周恵子、鈴木俊明、谷 万喜子、塩見紀子、米田浩久、高崎恭輔、谷埜予士次
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 508) Quadriceps Setting における理学療法士の介入法が大腿四頭筋の筋活動に及ぼ
す影響
—Internal focus と External focus による検討—
光田尚代、高木誠一、大工谷新一、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 509) 膝前十字靭帯再建術後の下肢脊髄神経機能の興奮性変化
大工谷新一、鈴木俊明
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 510) 肩関節下方不安定症に対する運動療法を考える
—三角筋の機能に着目して—
近藤克征、三浦雄一郎、福島秀晃、布谷美樹、加古原 彩、鈴木俊明、森原 徹
第47回近畿理学療法学会大会. 京都. 2007. 11. 11
- 511) 座位での体幹回旋が呼吸機能におよぼす影響について
—肺活量と胸郭拡張差における検討—

石崎裕也、渡邊裕文、蔦谷星子、大沼俊博、三好裕子、赤松圭介、藤本将志、中道哲朗、鈴木俊明

第47回近畿理学療法学会。京都。2007.11.11

512) 合谷への経穴刺激理学療法における刺激時間の差異が胸鎖乳突筋の運動前反応時間に与える影響

鈴木俊明、鬼形周恵子、谷 万喜子

第37回日本臨床神経生理学会。栃木。2007.11.21

513) 経穴刺激理学療法および非経穴への圧迫刺激が胸鎖乳突筋の運動前反応時間に与える影響

鈴木俊明、鬼形周恵子、谷 万喜子

第37回日本臨床神経生理学会。栃木。2007.11.21

514) 上肢区への鍼刺激が短母指外転筋のF波に与える影響

鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、高田あや

第27回全日本鍼灸学会近畿学術集会。大阪。2007.12.2

515) 崑崙への鍼刺激がヒラメ筋のH波に与える影響

酒井英謙、谷埜予士次、高田あや、谷 万喜子、鈴木俊明

第27回全日本鍼灸学会近畿学術集会。大阪。2007.12.2

516) 後谿への鍼刺激が棘上筋トレーニング効果に与える影響

福島綾子、谷埜予士次、高田あや、谷 万喜子、鈴木俊明

第27回全日本鍼灸学会近畿学術集会。大阪。2007.12.2

517) 臨床家から見た中枢神経疾患の動作分析

鈴木俊明

第29回臨床歩行動作研究会定例会 プレカンファレンス。三重。2007.12.1

518) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージは脊髄神経機能の興奮性に関与する

鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、谷 万喜子

第30回脊髄機能診断研究会。東京。2008.2.2

519) 腰背筋と腹斜筋群の相互作用を考慮する必要があった脳血管障害片麻痺患者の1

症例

ー表面筋電図を用いた理学療法効果の検討ー

鈴木祐介、山本吉則、嘉戸直樹、大工谷新一、鈴木俊明

第 19 回三重県理学療法学会. 三重. 2008. 3. 16

520) ヒラメ筋から記録されるサイレントピリオドと H 反射は膝前十字靭帯再建術後の機能評価指標になり得るか？

大工谷新一、小野淳子、鈴木俊明、矢部京之助

第 43 回日本理学療法学会. 福岡. 2008. 5. 15-17

521) 肩関節疼痛によりサイドスロー投法は困難だがアンダースロー投法は可能であった投手について

高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明、

第 43 回日本理学療法学会. 福岡. 2008. 5. 15-17

522) 刺激と運動の時間的誤差の認識が運動の自動化に及ぼす影響

ー周期的な聴覚刺激に対するタッピング様式の相違による検討ー

伊藤正憲、嘉戸直樹、岩城隆久、藤原 聡、鈴木俊明、嶋田智明

第 43 回日本理学療法学会. 福岡. 2008. 5. 15-17

523) 言語的 KR の頻度が握力学習に与える影響

岩城隆久、嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明

第 43 回日本理学療法学会. 福岡. 2008. 5. 15-17

524) 上肢空間保持における肩関節周囲筋の筋活動

ー肩関節水平内転角度の変化に着目してー

三浦雄一郎、福島秀晃、布谷美樹、近藤克征、加古原彩、鈴木俊明、森原徹

第 43 回日本理学療法学会. 福岡. 2008. 5. 15-17

525) 体幹筋群の働きに左右差を認めた健常男性における後外側方へのリーチ肢位の分析

渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、中道哲郎、鈴木俊明、高崎恭輔、山口剛司

第 43 回日本理学療法学会. 福岡. 2008. 5. 15-17

526) 健常者における着座動作開始時の姿勢制御について

藤井隆太、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明

第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17

- 527) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが F 波に与える影響
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、谷 万喜子、鬼形周恵子、塩見紀子
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 528) 僧帽筋下部線維への選択的アプローチを考える
一側臥位での肩関節外転保持に着目して一
福島秀晃、三浦雄一郎、布谷美樹、近藤克征、加古原彩、鈴木俊明、森原 徹
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 529) 非利き手でのボーリング投球動作を用いた視覚的同一条件下における言語的 KR の
有無による学習効果の検討
米田浩久、鈴木俊明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 530) 高校剣道選手の正面打突動作の三次元動作と筋電図解析による分析
一腰痛との関連性を求めて一
貴志真也、森北育宏、角谷英樹、小川成敏、鳥居久展、岩淵和人、奥田智久、
片岡大輔、吉田隆久、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 531) 座位での体幹回旋角度の増加が吸気時の吸気筋におよぼす影響について
石崎裕也、赤松圭介、渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、中道哲郎、鈴木俊明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 532) 合谷への経穴刺激理学療法が胸鎖乳突筋、板状筋の運動前反応時間に与える影響
鈴木俊明、鬼形周恵子、谷 万喜子、米田浩久、高崎恭輔、谷埜予士次、塩見紀子
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 533) 周期的な聴覚刺激における刺激回数の増加と刺激頻度の相違が筋電図反応時間の
変化に及ぼす影響
一一側足関節背屈運動における検討一
藤原 聡、嘉戸直樹、岩城隆久、伊藤正憲、鈴木俊明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17

- 534) 立位における急速な上肢挙上運動中の姿勢制御
高木綾一、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 535) 立位における下肢運動課題の困難度の相違が上肢脊髄神経機能に及ぼす影響
嘉戸直樹、伊藤正憲、岩城隆久、鈴木俊明、嶋田智明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 536) 立位での側方体重移動が広背筋の筋電図積分値相対値に及ぼす影響
安井重男、藤本将志、渡邊裕文、大沼俊博、中道哲朗、鈴木俊明
第 43 回日本理学療法学会大会。福岡。2008. 5. 15-17
- 537) 関西医科大学精神神経科におけるジストニア治療の試み
三井 浩、谷 万喜子、柳生隆視、高田あや、西村栄津子、岡村宏美、吉野真紀、
鈴木朋子、鈴木俊明、木下利彦
第 104 回日本精神神経学会総会。東京。2008. 5. 29
- 538) MMPI (ミネソタ多面人格目録) を用いた特発性ジストニア患者の心理特性の
検討
高田あや、柳生隆視、谷 万喜子、三井 浩、西村栄津子、岡村宏美、吉野真紀、
鈴木朋子、鈴木俊明、長尾喜一郎、木下利彦
第 104 回日本精神神経学会総会。東京。2008. 5. 29
- 539) 双極性気分障害の加療中に生じた遅発性ジストニアに対する鍼治療
西村栄津子、三井 浩、谷 万喜子、高田あや、鈴木俊明、柳生隆視、木下利彦
第 104 回日本精神神経学会総会。東京。2008. 5. 29
- 540) 薬剤性頸部ジストニアに対する鍼治療
谷 万喜子、三井 浩、高田あや、西村栄津子、鈴木俊明、柳生隆視、木下利彦
第 104 回日本精神神経学会総会。東京。2008. 5. 29
- 541) 両上肢区への鍼刺激が右短母指外転筋の F 波に与える影響
鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、高田あや
第 57 回全日本鍼灸学会学会大会。京都。2008. 5. 31
- 542) 後谿への鍼刺激が肩外転運動に与える影響

福島綾子、谷埜予士次、高田あや、谷 万喜子、鈴木俊明
第 57 回全日本鍼灸学会学術大会. 京都. 2008. 5. 31

543) 腕骨への鍼刺激が棘上筋トレーニング効果に与える影響
村田 南、高橋結花、福島綾子、谷埜予士次、高田あや、谷 万喜子、鈴木俊明
第 57 回全日本鍼灸学会学術大会. 京都. 2008. 5. 31

544) 東洋医学的問診表によるジストニアの弁証
井上博紀、氏原輝子、西村栄津子、谷 万喜子、鈴木俊明
第 57 回全日本鍼灸学会学術大会. 京都. 2008. 6. 1

545) ジストニアに関する東洋医学的検討
ー臓腑弁証を用いた問診表の作成ー
氏原輝子、井上博紀、西村栄津子、谷 万喜子、鈴木俊明
第 57 回全日本鍼灸学会学術大会. 京都. 2008. 6. 1

546) ジストニアに対する東洋医学的問診表の有用性
谷 万喜子、井上博紀、氏原輝子、西村栄津子、福島綾子、鈴木俊明
第 57 回全日本鍼灸学会学術大会. 京都. 2008. 6. 1

547) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージにおける F 波の検討
鈴木俊明
第 45 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 横浜. 2008. 6. 4-6

548) 中枢神経疾患への経穴刺激理学療法の臨床応用に関する一考察
鈴木俊明
第 45 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 横浜. 2008. 6. 4-6

549) 脳梗塞発症早期からの装具装着による歩行訓練は本当に必要か？
渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、鈴木俊明
第 43 回京都病院学会. 京都. 2008. 6. 8

550) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側上肢手へのアプローチに関する症例報告
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 43 回京都病院学会. 京都. 2008. 6. 8

- 551) 腰椎椎間板症患者の患側における痺れ、筋力低下に対するアプローチ
安井重男、渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 43 回京都病院学会。京都。2008. 6. 8
- 552) 立ち上がり動作時の屈曲相に問題を認めたパーキンソン症候群患者の症例報告
藤本将志、渡邊裕文、大沼俊博、赤松圭介、鈴木俊明
第 43 回京都病院学会。京都。2008. 6. 8
- 553) 剣道選手の正面打突動作の三次元動作による分析
—腰痛との関連性を求めて—
貴志真也、森北育宏、岩渕和人、左海信夫、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明
第 34 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会。東京。2008. 7. 5
- 554) 脳血管障害片麻痺患者の筋緊張異常に対する誘発筋電図研究とその将来展望
鈴木俊明
第 20 回大阪府理学療法学会。大阪。2008. 7. 13
- 555) 膝立ち位における側方移動時の股関節周囲筋筋活動量
—立位側方移動との比較—
熊澤浩一、藤井隆太、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 20 回大阪府理学療法学会。大阪。2008. 7. 13
- 556) 立ち上がり動作の殿部離床後における股関節周囲筋の活動と股関節運動方向に
ついて
浦上さゆり、光田尚代、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 20 回大阪府理学療法学会。大阪。2008. 7. 13
- 557) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部周囲
筋に与える影響 —COP 切り換え点の筋活動の検討—
山口剛司、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 20 回大阪府理学療法学会。大阪。2008. 7. 13
- 558) 第 2 回泉州ブロック市民公開講座におけるアンケート調査結果について
—ブロックでの市民公開講座の開催意義と今後の課題—
米田浩久、浜田仙子、山口和美、山本街子、守安久尚、米谷元希、三原 修、
鈴木俊明

第 20 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2008. 7. 13

- 559) 合谷への経穴刺激理学療法が胸鎖乳突筋の運動前反応時間に与える影響
—刺激時間 1 分・3 分・5 分での検討—
鬼形周恵子、鈴木俊明、谷 万喜子、米田浩久、高崎恭輔、谷埜予士次、塩見紀子
第 20 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2008. 7. 13
- 560) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージの効果には性差があるか
—F 波を用いた検討—
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、塩見紀子、谷 万喜子
第 20 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2008. 7. 13
- 561) 外来運動器疾患患者の運動継続支援に関する研究
高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 20 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2008. 7. 13
- 562) フィギアスケートのトゥジャンプ動作の分析でシューズの評価が必要となった
—症例
高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明、清水卓也
第 20 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2008. 7. 13
- 563) 認知的な転倒要因と Self-Efficacy の関連性—健常成人を対象とした研究—
岩城隆久、嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明
第 21 回兵庫県理学療法士学会. 兵庫. 2008. 7. 13
- 564) 膝前十字靭帯再建術後の機能評価指標としてのヒラメ筋サイレントピリオドとH
反射
大工谷新一、鈴木俊明
第 63 回日本体力医学会大会. 大分. 2008. 9. 18
- 565) 下手投げ投球動作時の言語情報による運動学習について
米田浩久、鈴木俊明、鈴木はる江
第 7 回日本心身健康科学会学会. 東京. 2008. 9. 20
- 566) musician' s cramp に対する鍼治療効果
鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、福島綾子、高田あや、吉田宗平

第2回 Movement Disorder Society, Japan 学術集会. 京都. 2008. 10. 4

- 567) 症状増悪、寛解を繰り返す腰椎椎間板ヘルニアの一症例
— 体幹回旋時の筋電図学的検討 —
三浦雄一郎、福島秀晃、鈴木俊明
第16回日本腰痛学会. 東京. 2008. 11. 1
- 568) 脳血管障害片麻痺患者の痙縮および筋短縮に関する誘発筋電図による検討
— H波、F波の出現様式とM波を指標として —
鈴木俊明、米田浩久、谷埜予士次、高崎恭輔、鬼形周恵子、塩見紀子、谷 万喜子
第48回近畿理学療法学術大会. 大阪. 2008. 11. 2
- 569) 非利き手によるボーリング投球課題における言語的KRの運動再現性についての検討
— 米田浩久、鈴木俊明、鈴木はる江
第48回近畿理学療法学術大会. 大阪. 2008. 11. 2
- 570) 等尺性収縮を用いた右母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響
— 鬼形周恵子、鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、塩見紀子、谷 万喜子
第48回近畿理学療法学術大会. 大阪. 2008. 11. 2
- 571) 片脚立位における非支持側下肢側方挙上保持が腹斜筋群の筋電図積分値に与える影響 — 非支持側下肢側方挙上肢位の変化による検討 —
— 大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第48回近畿理学療法学術大会. 大阪. 2008. 11. 2
- 572) 端座位における前側方への両上肢支持が呼吸機能に与える影響
— 両上肢荷重量の変化による検討 —
— 赤松圭介、渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、鈴木俊明
第48回近畿理学療法学術大会. 大阪. 2008. 11. 2
- 573) 立位での一側下肢への荷重時における体幹前傾に伴う股関節屈曲角度の変化が支持側股関節外転筋群の筋電図積分値に与える影響
— 池田幸司、藤本将志、渡邊裕文、大沼俊博、赤松圭介、安井重男、鈴木俊明
第48回近畿理学療法学術大会. 大阪. 2008. 11. 2

- 574) 困難度の異なる下肢運動課題実施後における上肢脊髄神経機能の興奮性の変化
嘉戸直樹、伊藤正憲、岩城隆久、鈴木俊明、嶋田智明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 575) 外的刺激の誘導により行う周期的な運動における刺激と運動の誤差認識の有益性
—In-phase tapping と Anti-phase tapping による検討—
伊藤正憲、嘉戸直樹、岩城隆久、藤原 聡、鈴木俊明、嶋田智明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 576) 周期的な聴覚刺激に対する一側足関節運動と両側足関節交互運動が筋電図反応
時間に及ぼす影響
藤原 聡、伊藤正憲、岩城隆久、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 577) 言語的 KR の頻度が学習戦略に与える影響
岩城隆久、嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原 聡、鈴木俊明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 578) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部周囲
筋群に与える影響 —支持脚の膝関節屈曲位での検討—
山口剛司、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 579) 立位における一側下肢への側方体重移動が足底圧中心位置と前脛骨筋に及ぼす
影響
中道哲朗、山口剛司、渡邊裕文、鈴木俊明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 580) 立位姿勢での側方体重移動が内腹斜筋と中殿筋の筋活動に及ぼす影響
井上隆文、中道哲朗、山口剛司、鈴木俊明
第 48 回近畿理学療法学会。大阪。2008. 11. 2
- 581) 端座位での下衣脱衣動作における体幹の運動について
—便座と治療用ベッド上による検討—
旅なつき、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明

第 48 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2008. 11. 2

582) 男子大学剣道選手の正面打突動作における脊柱回旋と腰痛の関係

貴志真也、森北育宏、鳥居久展、岩淵和人、奥田智史、片岡大輔、小林啓晋、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明

第 48 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2008. 11. 2

583) 男子大学剣道選手の正面打突動作における脊柱回旋と腰痛の関係

柏木孝介、貴志真也、奥田智史、木村侑史、川上基好、小林啓晋、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明

第 48 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2008. 11. 2

584) 母指対立位保持での運動イメージは脊髄神経イメージを増加させる

—F 波での研究—

鈴木俊明、鬼形周恵子、谷 万喜子

第 38 回日本臨床神経生理学会学術大会. 兵庫. 2008. 11. 12

585) 左上肢区、両上肢区への鍼刺激が右短母指外転筋の F 波に与える影響

鈴木俊明、谷 万喜子

第 38 回日本臨床神経生理学会学術大会. 兵庫. 2008. 11. 13

586) 肩関節周囲炎患者の肩甲帯動態分析 —座標移動分析での検討—

福島秀晃、森原 徹、三浦雄一郎、鈴木俊明

第 5 回肩の運動機能研究会. 大阪. 2008. 11. 28-29

587) 右上肢区への鍼刺激が右短母指外転筋の F 波に与える影響

鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、鬼形周恵子

全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会. 大阪. 2008. 11. 30

588) 上肢運動機能定量化システムを用いた上肢ジストニアに対する鍼治療効果の検討

井上博紀、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平

全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会. 大阪. 2008. 11. 30

589) 東洋医学的問診表による上肢ジストニア患者の特徴と鍼治療効果との関係

山田哲平、井上博紀、氏原輝子、谷 万喜子、鈴木俊明

全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会. 大阪. 2008. 11. 30

- 590) 立位および歩行の動作に着目して鍼治療をおこなった体幹ジストニアの一症例
飯田晋司、山田哲平、宇羅直美、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会。大阪。2008. 11. 30
- 591) 妊娠中の頸部ジストニア患者一症例に対する鍼治療
宇羅直美、氏原輝子、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会。大阪。2008. 11. 30
- 592) 鍼治療による筋緊張促進が頸部偏倚の改善に有効であった頸部ジストニアの一症例
氏原輝子、井上博紀、西村栄津子、酒井英謙、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会。大阪。2008. 11. 30
- 593) 置鍼中の運動が頸部姿勢の改善に有効であった頸部ジストニアの一症例
谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会。大阪。2008. 11. 30
- 594) 外関への鍼刺激が肩外転運動に与える影響
酒井英謙、福島綾子、谷埜予士次、高田あや、谷 万喜子、鈴木俊明
全日本鍼灸学会第 28 回近畿学術集会。大阪。2008. 11. 30
- 595) 体幹筋群の働きと骨盤傾斜角度に左右差を認めた健常男性における後外側方へのリーチ肢位について
渡邊裕文、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明
第 5 回日本理学療法士協会神経系理学療法研究部会学術集会。大阪。2008. 12. 6
- 596) 脳血管障害片麻痺患者の筋緊張異常に関する検討
—H波、F波の出現様式とM波を指標として—
鈴木俊明、米田浩久、谷埜予士次、高崎恭輔、鬼形周恵子、塩見紀子、谷 万喜子
第 5 回日本理学療法士協会神経系理学療法研究部会学術集会。大阪。2008. 12. 7
- 597) 母指対立運動の運動イメージと脊髄神経機能の関連性 —F波による検討—
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、谷 万喜子
第 5 回日本理学療法士協会神経系理学療法研究部会学術集会。大阪。2008. 12. 7

- 598) 下手投げ投球動作を用いた感覚モダリティの違いによる言語的 KR の検討
米田浩久、鈴木俊明
第 5 回日本理学療法士協会神経系理学療法研究部会学術集会. 大阪. 2008. 12. 7
- 599) 和歌山県スモン患者における立位の前方移動能力とバランス能力、歩行機能との
関係
吉田宗平、鈴木俊明、紀平為子、中吉隆之、米田浩久、吉益文夫
平成 20 年度 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「スモンに関する
調査研究班」研究報告会. 東京. 2009. 2. 13
- 600) 上肢運動機能評価システムを用いた和歌山県スモン患者における上肢機能
吉田宗平、鈴木俊明、紀平為子、中吉隆之、米田浩久、吉益文夫
平成 20 年度 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「スモンに関する
調査研究班」研究報告会. 東京. 2009. 2. 13
- 601) 痛みを伴う左肩甲帯のアラインメント不良と左半側空間無視が体幹筋の活動を
阻害していた脳血管障害片麻痺患者の 1 症例
榎本章人、山本吉則、守山真衣、嘉戸直樹、大工谷新一、鈴木俊明
第 20 回三重県理学療法学会. 三重. 2009. 3. 15
- 602) 上肢ジストニア 1 症例への上肢運動機能定量化システムによる鍼治療効果検討
鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、吉田宗平
第 50 回日本神経学会総会. 宮城. 2009. 5. 22
- 603) 周期的な聴覚刺激に対する筋電図反応時間における一側足関節運動と両側足関節
交互運動の相違
藤原聡、伊藤正憲、岩城隆久、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 44 回日本理学療法学会学術大会. 東京. 2009. 5. 28
- 604) 後外側方へのリーチ肢位における体幹筋群の筋電図積分値と骨盤傾斜について
渡邊裕文、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明
第 44 回日本理学療法学会学術大会. 東京. 2009. 5. 28
- 605) 立位における一側下肢への側方体重移動が足底圧中心位置と足部周囲筋群に及ぼ
す影響
中道哲朗、山口剛司、渡邊裕文、鈴木俊明

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 28

606) 立位での一側下肢への側方体重移動が内腹斜筋と腰背筋の筋活動に及ぼす影響

—非移動側足底の接地面の増減による検討—

井上隆文、中道哲朗、山口剛司、鈴木俊明

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

607) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが F 波に与える影響

—運動イメージ方法の相違による検討—

鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、谷 万喜子、鬼形周恵子、塩見紀子

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

608) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部周囲筋群に与える影響

—支持脚の膝関節屈曲位と伸展位での比較—

山口剛司、高崎恭輔、鈴木俊明

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

609) 座位における急速な上肢挙上時の体幹筋活動と座圧中心軌跡

—上肢挙上速度の相違による検討—

高木綾一、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

610) ファンクショナルリーチ・テストにおけるリーチ距離と動作戦略に関する検討

米田浩久、高崎恭輔、谷埜予士次、鈴木俊明

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

611) ファンクショナルリーチ・テストにおける動作戦略の検討

高崎恭輔、米田浩久、谷埜予士次、鈴木俊明、渡辺美鈴、河野公一

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

612) 男子大学剣道選手の股関節可動域の特徴と腰痛

貴志真也、奥田智史、木村侑史、柏木孝介、畑山大輔、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明

第 44 回日本理学療法学会大会. 東京. 2009. 5. 29

- 613) 立位での一側下肢への荷重時における体幹後傾に伴う股関節伸展角度の変化が荷重側股関節外転筋群の筋電図積分値に与える影響
池田幸司、藤本将志、安井重男、大沼俊博、渡邊裕文、赤松圭介、鈴木俊明
第44回日本理学療法学会大会、東京、2009.5.30
- 614) 心理的要因がMental Chronometryの正確性に与える影響
—Self-EfficacyとTUGを使用して—
岩城隆久、嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原 聡、鈴木俊明
第44回日本理学療法学会大会、東京、2009.5.30
- 615) 外的刺激の誘導を用いた周期運動の遂行におけるIn-phase運動とAnti-phase運動の有益性について
伊藤正憲、嘉戸直樹、岩城隆久、藤原 聡、鈴木俊明、嶋田智明
第44回日本理学療法学会大会、東京、2009.5.30
- 616) 困難度の異なる下肢運動課題実施後における上肢脊髄神経機能の興奮性の経時的変化
嘉戸直樹、伊藤正憲、岩城隆久、鈴木俊明、嶋田智明
第44回日本理学療法学会大会、東京、2009.5.30
- 617) 大殿筋と大腿四頭筋を動時収縮させたQuadriceps Settingの効果
—歩行における下肢筋の筋活動パターンに着目して—
光田尚代、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第44回日本理学療法学会大会、東京、2009.5.30
- 618) 上肢空間保持における棘上筋・棘下筋の筋電図学的分析
—肩関節水平内転角度の変化に着目して—
三浦雄一郎、福島秀晃、鈴木俊明、森原 徹
第44回日本理学療法学会大会、東京、2009.5.30
- 619) 母指対立運動の運動イメージ方法の違いがF波に与える影響
鈴木俊明
第46回日本リハビリテーション医学会学会学術集会、静岡、2009.6.4
- 620) 上肢区への鍼刺激が右母指外転筋のF波に与える影響
—右上肢区、左上肢区、両上肢区での検討—

鈴木俊明、谷 万喜子、井上博紀、鬼形周恵子
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

621) 顔面および咽頭のジストニア症例に対する鍼治療
谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

622) 重度頸部屈曲偏倚を呈した頸部ジストニアへの鍼治療
—頸部筋の筋緊張促進で改善した 1 症例—
氏原輝子、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

623) 上肢ジストニア患者の鍼治療効果に対する東洋医学的検討
山田哲平、井上博紀、氏原輝子、谷 万喜子、鈴木俊明
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

624) 上肢運動機能定量化システムを用いた鍼治療効果の検討
—上肢ジストニア 1 症例に対する検討—
井上博紀、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

625) 体幹機能に着目した musician' s cramp に対する鍼治療
酒井英謙、井上博紀、谷 万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

626) 腕骨への鍼刺激が肩外転運動に与える影響
—置鍼時間 10 分間での検討—
稲垣良太、酒井英謙、福島綾子、谷 万喜子、鈴木俊明
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 13

627) 公孫への鍼刺激が大腿四頭筋の筋活動に与える影響
福島綾子、谷 万喜子、酒井英謙、鈴木俊明
第 58 回全日本鍼灸学会学術大会. 埼玉. 2009. 6. 14

628) 麻痺側体幹筋・骨盤周囲筋及び上肢筋群の筋緊張異常によって上衣着脱時のボタ
ン動作が困難であった脳梗塞後左片麻痺患者の一症例

—両手でのボタン操作獲得を目指して—
萩尾亜弥、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 44 回京都病院学会。京都。2009. 6. 14

629) 脳梗塞左片麻痺を呈したことで座位が不安定となり、座位での上衣着脱時に実用性低下を認めたと一症例
赤松圭介、渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、鈴木俊明
第 44 回京都病院学会。京都。2009. 6. 14

630) 歩行時に内反尖足を呈していた脳梗塞右片麻痺患者の一症例
—治療肢位に着目して—
池田幸司、赤松圭介、渡邊裕文、萩尾亜弥、鈴木俊明
第 44 回京都病院学会。京都。2009. 6. 14

631) 外果とアキレス腱の窪みに位置する崑崙への経穴刺激理学療法におけるヒラメ筋 H 波変化 —抑制テクニックにおける検討—
鈴木俊明、谷万喜子、鬼形周恵子、米田浩久、谷埜予士次、高崎恭輔、塩見紀子
第 21 回大阪府理学療法学会。大阪。2009. 7. 19

632) 腹筋群の筋緊張改善により、左立脚期における左前方への不安定性が改善した左恥骨、坐骨骨折の一症例
真栄田あいら、旅なつき、高木綾一、鈴木俊明
第 21 回大阪府理学療法学会。大阪。2009. 7. 19

633) 歩行時の体幹アライメントへのアプローチにより、右立脚中期での骨盤右側方動揺の改善を認めたと頸椎症性脊髄症の一症例
今井庸介、浦上さゆり、山元多賀子、高木綾一、鈴木俊明
第 21 回大阪府理学療法学会。大阪。2009. 7. 19

634) 臨床実習前に実習施設に提供する学生情報と学生の実習態度の一致性について
高崎恭輔、谷埜予士次、米田浩久、鈴木俊明、湯浅亮一
第 21 回大阪府理学療法学会。大阪。2009. 7. 19

635) 本学理学療法学科 1 年生に対する OSCE 実施結果についての検討
—合格者による達成度について—
米田浩久、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明、湯浅亮一

第 21 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2009. 7. 19

636) 体幹のアラインメント不良により歩行の左立脚期に右側方への不安定性を認めたパーキンソン病患者の一症例

神澤英雄、中道哲朗、山口剛司、鈴木俊明

第 21 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2009. 7. 19

637) 膝伸展疲労課題中の内側広筋斜頭および長頭の筋電図特性

谷埜予士次、大工谷新一、鈴木俊明

第 65 回日本体力医学会大会. 千葉. 2009. 9. 16~18

638) 体幹右側屈を認めるパーキンソン病患者 2 症例に対する重心動揺検査、動作筋電図を用いた姿勢・動作分析

鈴木俊明、米田浩久、鬼形周恵子、浦上さゆり、谷万喜子、吉田宗平

MDSJ 第 3 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 東京. 2009. 10. 8

639) 頸部ジストニア患者における頸部の位置覚異常

鈴木俊明、谷万喜子、吉田宗平

MDSJ 第 3 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 東京. 2009. 10. 8

640) 運動イメージ方法の違いが F 波に与える影響—母指対立運動を用いて—

鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、浦上さゆり、谷万喜子

第 39 回日本臨床神経生理学会学会大会. 九州. 2009. 11. 18

641) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージ環境の違いは個体により脊髄神経機能の興奮生に影響を与える

鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、浦上さゆり、塩見紀子、谷万喜子

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

642) 脳卒中片麻痺患者における立位での麻痺側下肢への荷重が麻痺側上肢にもたらす影響

米田浩久、谷埜予士次、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

643) 足関節内反捻挫後のバスケットボール選手 1 例におけるヒラメ筋 H 反射

大工谷新一、小野淳子、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

644) 剣道選手の正面打突動作の三次元動作による分析

貴志真也、小林啓晋、奥田智史、高崎恭輔、山口剛司、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

645) 上肢への振動刺激による同側下肢脊髄運動神経機能の興奮生の変化

山下彰、鈴木俊明、谷万喜子、鬼形周恵子、米田浩久、土井鋭二郎、古澤正道

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

646) 立位での一側下肢への側方体重移動が内腹斜筋と腰背筋の筋活動に及ぼす影響

井上隆文、中道哲朗、山口剛司、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

647) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部周囲筋群の筋活動に与える影響

山口剛司、高崎恭輔、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

648) 片脚立位における腹斜筋群重層部位の筋電図積分値について

大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、山口剛司、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

649) 端座位での前側方への一側手支持が両側腹斜筋群・腰背筋の筋電図積分値に与える影響

藤本将志、渡邊裕文、大沼俊博、赤松圭介、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

650) 表面筋電図による便座での下衣脱衣動作分析

旅なつき、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会。兵庫。2009. 11. 22

651) 長座位での側方体重移動が両側腹斜筋群・腰背筋群の筋電図積分値に与える影響

田尻恵乃、藤本将志、赤松圭介、水上俊樹、貝尻望、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、鈴

木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

652) 副神経麻痺症例の肩関節外転運動に対するリハビリテーション

福島秀晃、三浦雄一郎、森原徹、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

653) 側臥位での肩関節外転保持運動における肩関節周囲筋の筋活動について

永野敬祐、大川真美、福島秀晃、三浦雄一郎、森原徹、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

654) 立位における一側下肢への側方体重移動が足部周囲筋群の筋活動に及ぼす影響

中道哲朗、山口剛司、渡邊裕文、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

655) 端座位における一側大腿挙上時の挙上側踵部による同側手指への接触課題が挙上
側股関節・膝関節・体幹屈曲角度及び骨盤傾斜角度に与える影響

貝尻望、赤松圭介、藤本将志、田尻恵乃、早田荘、水上俊樹、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

656) 洗髪動作模倣課題遂行時の僧帽筋の筋活動について

早田荘、赤松圭介、藤本将志、田尻恵乃、水上俊樹、貝尻望、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

657) 肩関節の等尺性収縮時における肩甲骨周囲筋の筋活動

井尻朋人、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明

第 49 回近畿理学療法学会大会. 兵庫. 2009. 11. 22

658) 深部感覚評価からみた頸部ジストニア患者の鍼治療効果

鈴木俊明、谷万喜子、吉田宗平

全日本鍼灸学会第 29 回近畿支部学会大会. 大阪. 2009. 11. 23

659) 頸部および体幹の伸展を呈したジストニア症例に対する鍼治療

谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平

全日本鍼灸学会第 29 回近畿支部学術大会. 大阪. 2009. 11. 23

660) 腰部および右下肢痛の改善に難治変形性腰椎症患者の一症例

山田哲平、酒井英謙、谷万喜子、鈴木俊明

全日本鍼灸学会第 29 回近畿支部学術大会. 大阪. 2009. 11. 23

661) 当院におけるコスト適正化活動

高木 綾一、大工谷 新一、鈴木 俊明、喜馬 通博

日本医療マネジメント学会大阪支部 第 3 回学術総会. 大阪. 2010. 1. 16

662) 和歌山県スモン患者における座位・立位の前方移動能力とバランス能力、歩行能力との関係

吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之、米田浩久、紀平為子、吉益文夫

平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「スモンに関する調査研究班」研究報告会. 東京. 2010. 1. 28

663) 脳幹、小脳梗塞後の構音障害と嚥下障害に改善が認められた一症例 ～姿勢アライメントに着目して～

横山有紀子、高木綾一、鈴木俊明

全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第 15 回研究大会. 静岡. 2010. 2. 5

664) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージは対側脊髄神経機能を増加させる

鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、浦上さゆり、谷万喜子

第 32 回脊髄機能診断研究会. 東京. 2010. 2. 6

665) 母指対立運動のイメージが対側 F 波に与える影響

鈴木俊明

第 47 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 鹿児島. 2010. 5. 20

666) 合谷鍼刺激による 3 次元的脳電位活動の変化

三井浩、谷万喜子、山田哲平、西田圭一郎、吉村匡史、柳生隆規、鈴木俊明、木下利彦

第 106 回日本精神神経学会学術総会. 広島. 2010. 5. 21

667) 頭部後屈を呈した薬剤性頸部ジストニア患者に対する鍼治療

谷万喜子、鈴木俊明、山田哲平、三井浩、木下利彦
第 106 回日本精神神経学会学術総会. 広島. 2010. 5. 22

668) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが対側 F 波に与える影響
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、谷万喜子、鬼形周恵子、山口紀子、浦上さゆり
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 27

669) 背臥位での極軽度殿部挙上位における骨盤側方移動距離の変化が腰背筋群の図積分値に与える影響
水上俊樹、藤本将志、赤松圭介、早田荘、田尻恵乃、貝尻望、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 27

670) 座位での側方への体重移動における体幹筋群の筋電図積分値について
渡邊裕文、大沼俊博、山口剛司、高崎恭輔、谷埜予士次、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 27

671) 膝伸展筋力を一定強度で維持させる課題の方法の違いにおける母指対立筋から記録されるサイレントピリオドの変動
大工谷新一、小野淳子、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 27

672) 本学理学療法学科学生の学習意欲と OSCE による学習成果の検討
米田浩久、高崎恭輔、中山裕子、谷埜予士次、鈴木俊明、湯浅亮一
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 27

673) 上肢空間保持における棘上筋・棘下筋の筋電図学的分析
—肘関節角度の変化に着目して—
三浦雄一郎、福島秀晃、鈴木俊明、森原徹
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 27

674) 長座位での側方体重移動が両側外腹斜筋・内腹斜筋の筋電図積分値に与える影響
田尻恵乃、藤本将志、赤松圭介、水上俊樹、貝尻望、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会学術大会. 岐阜. 2010. 5. 28

- 675) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部および膝関節周囲筋群の活動に与える影響
山口剛司、高崎恭輔、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 28
- 676) 洗髪動作における僧帽筋の筋活動について
—速い肘関節屈伸運動による洗髪動作における検討—
早田荘、赤松圭介、藤本将志、田尻恵乃、水上俊樹、貝尻望、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 28
- 677) 一定間隔の聴覚刺激に基づく運動中に挿入される異なる刺激間隔が周期運動の遂行に及ぼす影響—筋電図反応時間による検討—
藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明、嶋田智明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 28
- 678) 男子大学剣道選手の腰痛群と非腰痛群における脊柱 Alignment と脊柱筋の特徴
貴志真也、森北育宏、片岡大輔、木村侑史、吉田隆紀、小林啓晋、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 29
- 679) 周期的な聴覚刺激の入力を手がかりとした運動後に継続する周期運動の検討
—In-phase 運動と Anti-phase 運動による比較—
伊藤正憲、嘉戸直樹、藤原聡、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 29
- 680) 股関節への固有感覚入力が健常者の運動機能に与える影響
—股関節の関節可動域、端座位における骨盤の前傾・後傾角度、側方リーチ距離、長座位体前屈の計測値に基づく検討—
末廣健児、後藤淳、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 29
- 681) 手指対立運動が対側上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響
嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明
第 45 回日本理学療法学会大会. 岐阜. 2010. 5. 29

- 682) 動作分析を用いたジストニア鍼治療ーダイナミック鍼治療の紹介ー
鈴木俊明
第 59 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2010. 6. 21
- 683) 尺沢の経穴刺激理学療法が母指対立運動イメージ効果に与える影響
ーF 波における検討ー
鈴木俊明、谷万喜子
第 59 回全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2010. 6. 12
- 684) 上肢ジストニア患者 2 症例の書字動作評価と鍼治療
ー上肢運動機能定量化システムによる検討ー
谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 59 回全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2010. 6. 13
- 685) 体幹に着目して治療を行った頸部・咬筋ジストニアにおける一症例
山田哲平、谷万喜子、鈴木俊明、三井浩、木下利彦
第 59 回全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2010. 6. 13
- 686) 動作分析に基づいて鍼治療を行った書痙患者に対する鍼治療
酒井英謙、井上博紀、谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 59 回全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2010. 6. 13
- 687) 機器を用いた症例のまとめ方
鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2010. 7. 11
- 688) 健常者の立位における急速な上肢挙上の姿勢制御
ー表面筋電計と三次元動作解析装置を用いた検討ー
高木綾一、高崎恭輔、大工谷新一、鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2010. 7. 11
- 689) 足底への振動刺激が片脚立位時の重心動揺に与える影響
相星裕生、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2010. 7. 11
- 690) 非麻痺側股関節周囲筋の筋緊張低下へのアプローチにより、右立脚初期に前方へ

の転倒傾向が改善した右片麻痺の一症例

畑中生子、高木綾一、鈴木俊明

第 22 回大阪府理学療法学会。大阪。2010. 7. 11

- 691) 右立脚期に右膝関節外側部の疼痛を訴えた右変形性膝関節症患者の一症例
—左立脚期に着目して—
河原香、井上隆文、中道哲朗、山口剛司、鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学会。大阪。2010. 7. 11
- 692) ゴルフスイングのテイクバック動作時に右三角筋後部線維の疼痛を認めた一症例
—足部機能に着目して—
中道哲朗、山口剛司、渡邊裕文、鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学会。大阪。2010. 7. 11
- 693) 右足関節背屈制限改善による下肢アライメントの変化が右立脚期における右後方への転倒傾向を軽減させた廃用症候群の一症例
大井直樹、高木綾一、鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学会。大阪。2010. 7. 11
- 694) 立位アライメントへのアプローチにより、右立脚中期での骨盤左回旋・左側下制が改善した右大腿骨転子部骨折の一症例
田津原佑介、高木綾一、鈴木俊明
第 22 回大阪府理学療法学会。大阪。2010. 7. 11
- 695) 年長の痙直型両麻痺児の足部のアラインメント不良に対するアプローチ
渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 60 回日本病院学会。岐阜。2010. 7. 23
- 696) 階段昇降動作における段鼻への麻痺側足尖部の引っ掛かりにより動作に安定性低下を認めた脳梗塞後右片麻痺症例に対する理学療法
藤本将志、赤松圭介、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 60 回日本病院学会。岐阜。2010. 7. 23
- 697) 長座位での右上肢側方リーチ動作時に未義足への転倒傾向を認めた Machado-Joseph 病の一症例
赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、田尻恵乃、渡邊裕文、鈴木俊明

第 60 回日本病院学会. 岐阜. 2010. 7. 23

- 698) ミオリーベの使用により明確な機能障害の抽出が可能となった腰部疾患患者について
高崎恭輔、谷埜予士次、鈴木俊明、清水卓也
FTEX Institute 第 13 回全体研修会. 大阪. 2010. 9. 5
- 699) パーキンソン病患者の前屈み姿勢の改善には骨盤調整が重要である
鈴木俊明、米田浩久、鬼形周恵子、谷埜予士次、高崎恭輔、谷万喜子、
吉田宗平
MDSJ 第 4 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 京都. 2010. 10. 7
- 700) 肩関節内旋、外旋における等尺性収縮時の肩甲骨周囲筋活動
井尻朋人、高木綾一、大工谷新一、鈴木俊明
第 7 回肩の運動機能研究会. 宮城. 2010. 10. 8
- 701) 誤りをさせない学習と体幹回旋運動により車椅子ブレーキ操作獲得へと繋がった認知症患者の一症例
吉田順一、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府作業療法学会. 大阪. 2010. 10. 31
- 702) 腹斜筋群の筋活動向上により下衣裾通し動作の実用性が増した一症例
池浦麻帆、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府作業療法学会. 大阪. 2010. 10. 31
- 703) 運動イメージが対側 F 波に与える影響ー母指対立運動を用いてー
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、谷万喜子
第 40 回臨床神経生理学学会学術大会. 兵庫. 2010. 11. 2
- 704) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動が脊髄神経機能に与える影響
ーF 波導出における運動イメージ時間による検討ー
鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学術大会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 705) 前方ステップ肢位における腹斜筋群の筋電図積分値について
ー複数電極の配置による検討ー

大沼俊博、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

706) 市民フェスティバルにおける理学療法に関するアンケート調査

熊崎大輔、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

707) 端座位一側下肢挙上位での体幹屈曲角度の変化が体幹筋群の筋電図積分値に及ぼす影響

貝尻望、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

708) 副神経麻痺・長胸神経麻痺による翼状肩甲症例の肩関節屈曲動作における鎖骨・肩甲骨動態解析

福島秀晃、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

709) 聴覚刺激の刺激間隔の相違による予測の要因が筋電図反応時間の短縮に及ぼす影響

高橋優基、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

710) リフティング肢位における重量負荷量の変化が体幹筋群の筋電図積分値に及ぼす影響

一両膝関節前面部での重量物に対する固定の有無による検討一

野崎結、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

711) 片脚肢位における非支持側下肢の運動が支持側足底圧中心位置と足部周囲筋群の筋活動に及ぼす影響

一非支持側下肢の前後方向への課題による検討一

藤川真未、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

712) 肩鎖関節脱臼症例の肩甲帯運動と肩甲帯周囲筋の筋電図学的検討

三浦雄一郎、鈴木俊明

第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21

- 713) 端座位での下位脱衣動作における体幹の関節運動と筋活動について
—治療用ベッド上と便座上での比較—
旅なつき、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 714) 股関節への固有感覚入力の実施時間の相違が健常者の運動機能に与える影響
—股関節の関節可動域、端座位での最大側方リーチ距離、長座位体前屈の計測値に
基づく検討—
末廣健児、後藤淳、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 715) 結帯動作における肩甲骨周囲筋群の筋活動について
高見武志、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 716) 端座位一側下肢挙上位での側方への荷重量の変化が腹斜筋群の筋電図積分値に与
える影響
津江正樹、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 717) 立位での一側下肢への側方体重移動が内腹斜筋と腰背筋の筋活動に及ぼす影響
—移動速度の違いによる検討—
井上隆文、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 718) 両脚立位から片脚立位への動作における体幹筋の筋活動について
玉置昌孝、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 719) ステップ動作における踵接地の有無が支持族大殿筋の筋活動に及ぼす影響
門田淳志、鈴木俊明
第 50 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2010. 11. 21
- 720) 合谷への鍼刺激前後における trigemino-cervical reflex の変化

鈴木俊明, 谷 万喜子, 吉田宗平

(社) 全日本鍼灸学会第 30 回近畿支部学術集会. 大阪. 2010. 11. 21

- 721) 太白への鍼刺激が膝伸展時における大腿四頭筋機能に与える影響
稲垣良太, 谷埜予士次, 氏原輝子, 谷 万喜子, 鈴木俊明
(社) 全日本鍼灸学会第 30 回近畿支部学術集会. 大阪. 2010. 11. 21
- 722) 和歌山県スモン患者におけるファンクショナルリーチテストのテスト方法の違いとバランス能力、歩行機能との関係
吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之、米田浩久、紀平為子、吉益文夫
平成 22 年度厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 「スモンに関する調査研究班」 研究報告会. 東京. 2011. 2. 2
- 723) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージ方法の違いが脊髄神経機能に与える影響—視覚の有無の関連性—
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、谷万喜子
第 33 回脊髄機能診断研究会. 東京. 2011. 2. 5
- 724) 効果的な運動イメージに関する神経生理学的研究—母指対立運動イメージの F 波での検討—
鈴木俊明
第 2 回日本ニューロンリハビリテーション学会学術集会. 愛知. 2011. 2. 12
- 725) パーキンソン病患者の前屈姿勢の要因と運動療法効果
鈴木俊明、米田浩久、谷埜予士次、高崎恭輔、鬼形周恵子、谷万喜子、若山育郎、吉田宗平
第 52 回日本神経学会学術大会. 愛知. 2011. 5. 19
- 726) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージ方法の違いが脊髄神経機能に与える影響—視覚の有無の検討—
鈴木俊明、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、鬼形周恵子、谷万喜子
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 27
- 727) 快・不快感情が上肢運動課題を用いた利き手と非利き手の運動に与える影響について
米田浩久、中野博子、久住武、鈴木俊明

第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 27

- 728) 周期的な一定のリズムの運動の遂行に外的刺激のきっかけは有効な情報となるか—周期的運動の間隔の正確性と一貫性による検討—
伊藤正憲、嘉戸直樹、藤原聡、鈴木俊明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 27
- 729) 困難度の異なる上肢随意運動が対側上肢脊髄神経機能に及ぼす影響
嘉戸直樹、伊藤正憲、鈴木俊明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 27
- 730) 脳卒中患者における上肢挙上保持時の姿勢制御—重心動揺に着目して—
高木綾一、高崎恭輔、鈴木俊明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 28
- 731) 座位での後外側方へのリーチ肢位における体幹筋群の筋電図積分値について
渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、高崎恭輔、谷埜予士次、鈴木俊明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 28
- 732) 立位での一側下肢への側方体重移動における前足部荷重量の変化が内腹斜筋・腹直筋の筋電図積分値に与える影響
井上隆文、中道哲朗、鈴木俊明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 28
- 733) 周期性の認識に基づく効率的な運動中に呈示される異なる刺激間隔が筋電図反応時間に及ぼす影響—刺激間隔の相違による検討—
藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明、嶋田智明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 28
- 734) 片脚立位での一側下肢の運動が対側の支持脚における足底圧中心位置と足部内反筋群・腓骨筋群の筋活動に与える影響
藤川真末、中道哲朗、鈴木俊明
第 46 回日本理学療法学術大会. 宮崎. 2011. 5. 28
- 735) 尺沢穴への経穴刺激理学療法における母指球筋の脊髄神経機能
鈴木俊明、谷万喜子

第 61 回全日本鍼灸学会学術大会. 三重. 2011. 6. 8-10

- 736) 上肢ジストニア患者への鍼治療による上肢運動機能の変化
谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
第 61 回全日本鍼灸学会学術大会. 三重. 2011. 6. 8-10
- 737) 立位における腹斜筋群の筋活動について
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明
第 46 回京都病院学会. 京都. 2011. 6. 12
- 738) ボバースアプローチ効果に関する神経生理学的研究
—F 波を用いた臨床応用について—
山下彰、土井鋭二郎、鈴木俊明
第 1 回日本ボバース研究会学術大会. 東京. 2011. 7. 16
- 739) 段差昇段動作における内腹斜筋の筋活動パターン分析
藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、赤松圭介、井上隆文、中道哲朗、鈴木俊明
第 1 回日本ボバース研究会学術大会. 東京. 2011. 7. 16
- 740) 大殿筋と大腿四頭筋を同時収縮させた Quadriceps Setting Exercise の分析
—股関節の運動方向の違いに着目して—
光田尚代、高木綾一、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2011. 7. 10
- 741) 介護老人保健施設における在宅復帰支援プロジェクトの報告
今井庸介、高木綾一、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2011. 7. 10
- 742) 膝外側スラストにより立脚期に不安定性を呈した大腿骨転子部骨折の一症例
吉川香里、高木綾一、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2011. 7. 10
- 743) 左脛腓骨遠位端骨折後、歩行時に左膝の疼痛を生じた一症例
川上秀一郎、田口綾香、井上隆文、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2011. 7. 10

- 744) 麻痺側体幹・下肢の支持性向上により食事動作が改善した左片麻痺患者の一症例
瀬田隼也、河原香、神澤英雄、中道哲朗、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学会。大阪。2011. 7. 10
- 745) 右足底感覚が改善したことにより、右立脚初期から中期における右側への不安定性が改善した左橋出血の一症例
田津原佑介、高木綾一、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学会。大阪。2011. 7. 10
- 746) ポロシャツのボタンはめ動作の改善を認めた左視床出血一症例における上肢脊髄運動神経機能の興奮性の変化
山下彰、鈴木俊明、土井鋭二郎
第 23 回大阪府理学療法学会。大阪。2011. 7. 10
- 747) 体幹アライメントの改善により右遊脚初期の躓きが改善した脳血管障害の一症例
川島康裕、高木綾一、鈴木俊明
第 23 回大阪府理学療法学会。大阪。2011. 7. 10
- 748) 立位での前足部荷重時における腹斜筋群・腰背筋群の筋活動について
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明
第 61 回日本病院学会。東京。2011. 7. 14
- 749) 端座位における骨盤後傾に伴う体幹屈曲肢位により前開きシャツの脱衣が困難であったパーキンソン病患者に対する理学療法
池田幸司、赤松圭介、早田荘、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 61 回日本病院学会。東京。2011. 7. 14
- 750) 端座位における体幹の立ち直りを伴った骨盤挙上能力の低下により排泄後の清拭動作が困難であった頸髄不全損傷患者に対する作業療法
萩尾亜弥、赤松圭介、大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、鈴木俊明
第 61 回日本病院学会。東京。2011. 7. 14
- 751) 肘関節肢位の違いが肩関節外旋運動に及ぼす影響
早田荘、田尻恵乃、小椋智美、三浦雄一郎、渡邊裕文、鈴木俊明
第 8 回肩の運動機能研究会。福岡。2011. 10. 7-8

- 752) パーキンソン病における運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響
—F波を用いた研究—
鈴木俊明、文野住文、谷万喜子、鬼形周恵子、米田浩久、谷埜予士次、高崎恭輔、吉田隆紀、浦上さゆり、若山育郎、吉田宗平
第5回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRES. 東京. 2011. 10. 8
- 753) 視覚の有無による等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能に与える影響
鈴木俊明
第48回日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京. 2011. 11. 2
- 754) 視覚を用いた運動イメージ方法が脊髄神経機能に与える影響
鈴木俊明、文野住文、谷万喜子、鬼形周恵子、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、吉田隆紀
第41回日本臨床神経生理学学会学術大会. 静岡. 2011. 11. 10
- 755) パーキンソン病への運動イメージは脊髄神経機能の興奮性を増加させるか？
鈴木俊明
第51回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2011. 11. 13.
- 756) 立位での踵部荷重時における腹斜筋群の筋活動について
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、谷埜予士次、高崎恭輔、鈴木俊明
第51回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2011. 11. 13.
- 757) 端座位一側下肢挙上位での側方への荷重量の変化が両側大殿筋上部線維・腰背筋群の筋電図積分値に与える影響
津江正樹、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第51回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2011. 11. 13.
- 758) 端座位での側方体重移動時における移動側中殿筋・大腿筋膜張筋・大殿筋上部線維の筋電図積分値について
池田幸司、津江正樹、早田荘、藤本将志、赤松圭介、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第51回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2011. 11. 13.
- 759) 立位での一側下肢への側方体重移動時における移動側中殿筋の筋活動について—

COP 移動側変位初期に着目して—

田口綾香、河原香、井上隆文、中道哲朗、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

760) 片脚立位時の矢状面における足圧中心位置の違いが股関節周囲筋の筋活動に与える影響

木下拓真、高木綾一、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

761) 結帯動作における肩甲骨周囲筋群の筋活動について (第 2 報)

高見武志、松田俊樹、三馬孝明、中道哲朗、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

762) 端座位での下衣脱衣動作における下肢筋群の筋活動と関節運動について—治療用ベッド上と便座上での比較—

旅なつき、高木綾一、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

763) 両脚立位から片脚立位への動作における内腹斜筋と腰背筋群の筋活動パターンの検討

玉置昌孝、井上隆文、中道哲朗、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

764) 長坐位での靴下着脱動作を想定した模擬課題時における骨盤後傾角度及び殿部荷重量に関する検討

赤松圭介、貝尻望、田尻恵乃、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

765) 膝伸展 ramp 収縮課題時における内側広筋の筋活動

北山涼太、岩淵順也、國枝秀樹、吉田拓真、中裏智哉、谷埜予士次、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

766) 端座位一側下肢挙上位での体幹屈曲角度の変化が体幹筋群の筋電図積分値に及ぼす影響—下肢挙上側に対する反対側体幹筋群における検討—

貝尻望、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 51 回近畿理学療法学会. 滋賀. 2011. 11. 13.

- 767) 立位での靴下着脱動作の質的改善を認めた脳血管障害右片麻痺一症例における機能変化に伴う下肢脊髄運動神経機能の興奮性の変化
山下 彰、鈴木俊明、土井鋭二郎
第 51 回近畿理学療法学会。滋賀。2011. 11. 13.
- 768) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—イメージする収縮強度の違いによる比較—
文野住文、鈴木俊明
第 51 回近畿理学療法学会。滋賀。2011. 11. 13.
- 769) 尺沢穴への経穴刺激理学療法における母指球筋 F 波変化
山下梓、高森絵斗、前田梨奈、上野亜利沙、小川那留美、喜田伶雄人、堀大樹、文野住文、鈴木俊明
第 51 回近畿理学療法学会。滋賀。2011. 11. 13.
- 770) 周期性の認識に基づく効率的な運動中に定期的に呈示される異なる刺激間隔が筋電図反応時間に及ぼす影響—刺激回数の増加による検討—
藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 51 回近畿理学療法学会。滋賀。2011. 11. 13.
- 771) 肩関節屈曲・外転運動における前鋸筋中部線維の機能に関する一考察
福島秀晃、三浦雄一郎、森原 徹、鈴木俊明
第 51 回近畿理学療法学会。滋賀。2011. 11. 13.
- 772) 上肢挙上位での肩甲帯挙上が肩関節周囲筋の筋活動に与える影響
三浦雄一郎、福島秀晃、大川真美、森原 徹、鈴木俊明
第 51 回近畿理学療法学会。滋賀。2011. 11. 13.
- 773) 左腹斜筋群・前鋸筋の筋緊張改善により更衣動作が改善した脳血管障害の一症例
有村恵梨香、高木綾一、鈴木俊明
第 27 回大阪府作業療法士協会。大阪。2011. 11. 13
- 774) 八邪への経穴刺激理学療法前後における脊髄神経機能の変化
鈴木俊明、鬼形周恵子、文野住文、谷万喜子
平成 23 年度（社）全日本鍼灸学会第 31 回近畿支部学会。大阪。2011. 11. 23

- 775) 八邪（大都）への鍼刺激前後における母指対立筋 F 波の変化
尾羽根実央、谷万喜子、鈴木俊明
平成 23 年度（社）全日本鍼灸学会第 31 回近畿支部学術集会．大阪．2011. 11. 23
- 776) 八邪（上都）への鍼刺激前後における母指対立筋 F 波の変化
川畑隼人、谷万喜子、鈴木俊明
平成 23 年度（社）全日本鍼灸学会第 31 回近畿支部学術集会．大阪．2011. 11. 23
- 777) 全身性ジストニア患者に対する鍼治療前後におけるハンガー反射の変化
田中健一、谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
平成 23 年度（社）全日本鍼灸学会第 31 回近畿支部学術集会．大阪．2011. 11. 23
- 778) 上肢ジストニア患者の上肢機能と鍼治療効果
谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
平成 23 年度（社）全日本鍼灸学会第 31 回近畿支部学術集会．大阪．2011. 11. 23
- 779) 頸部ジストニア患者の鍼治療前後におけるハンガー反射出現様式の変化
平松哲郎、谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平
平成 23 年度（社）全日本鍼灸学会第 31 回近畿支部学術集会．大阪．2011. 11. 23
- 780) 歩行動作と立位での靴下着脱動作の質的改善を認めた脳血管障害右片麻痺症例に
おける機能変化と下肢脊髄運動神経機能の興奮性の変化
山下 彰、土井鋭二郎、鈴木俊明
第 33 回臨床歩行分析研究会定例会．福岡．2011. 12. 11
- 781) 右内包出血により食塊移送が困難となった一症例—口腔内の知覚及び座位姿勢に
着目にて—
森康行、高木綾一、鈴木俊明
全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第 19 回 研究大会．京都．2012. 2. 4
- 782) 短時間のリラックスイメージは脊髄神経機能の興奮性を低下させるか
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、谷埜予士次、米田浩久、高崎恭輔、吉
田隆紀、浦上さゆり
第 34 回脊髄神経機能診断研究会．東京．2012. 2. 4

- 783) 和歌山県のスモン患者に対する運動療法の即時効果
吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之
平成 23 年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2012. 2. 3
- 784) Excitability of spinal neural function under relaxation imagery for 1
minute
鈴木俊明
第 3 回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会. 神奈川. 2012. 2. 25
- 785) 腹直筋の部位による筋緊張の相違がパーキンソン病患者の体幹偏倚に与える影響
鈴木俊明
第 53 回日本神経学会学術大会. 東京. 2012. 5. 23
- 786) 局所温熱刺激を加えた下肢エルゴメータ運動のインターロイキン 6 の変化について
吉田隆紀、中川政文、鈴木俊明、伊藤倫之
第 47 回日本理学療法学術大会. 兵庫. 2012. 5. 26
- 787) 座位での側方リーチ動作における足底中心 (COP) の変化と腹斜筋群の筋活動について
渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、高崎恭輔、谷埜予士次、鈴木俊明
第 47 回日本理学療法学術大会. 兵庫. 2012. 5. 26
- 788) 立位における遠位関節運動時の予測的姿勢制御—足底中心による検討—
丸岡祥子、高木綾一、鈴木俊明
第 47 回日本理学療法学術大会. 兵庫. 2012. 5. 26
- 789) 歩行における planned stopping の下肢関節モーメント
鳥山公成、丸岡祥子、阿部祐里、平井祐子、橋谷裕太郎、谷埜予士次、鈴木俊明
第 47 回日本理学療法学術大会. 兵庫. 2012. 5. 26
- 790) 健常人のヒラメ筋における H 波・F 波出現様式
山下彰、鈴木俊明、文野住文
第 47 回日本理学療法学術大会. 兵庫. 2012. 5. 27
- 791) ラベンダーの香りが上肢脊髄神経機能の興奮性に与える影響

由留木裕子、鈴木俊明

第 47 回日本理学療法学会大会. 兵庫. 2012. 5. 27

792) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—イメージする収縮強度 30%と 50%の効果比較—

文野住文、鈴木俊明

第 47 回日本理学療法学会大会. 兵庫. 2012. 5. 27

793) 難度の異なる上肢随意運動後における対側上肢脊髄神経機能の興奮性の変化

嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原聡、鈴木俊明

第 47 回日本理学療法学会大会. 兵庫. 2012. 5. 27

794) 腹臥位での股関節外転位空間保持が反対側の僧帽筋下部線維の筋活動に与える影響

池澤秀起、井尻朋人、高木綾一、鈴木俊明

第 47 回日本理学療法学会大会. 兵庫. 2012. 5. 27

795) リラックスイメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—1 分間での検討—
鈴木俊明

第 49 回日本リハビリテーション医学会学会大会. 福岡. 2012. 6. 1

796) ハンガー反射時における頸部ジストニア患者と健常者での比較

田中健一、平松哲郎、谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平

第 61 回 (社) 全日本鍼灸学会学会大会. 三重. 2012. 6. 9

797) 八邪への経穴刺激理学療法前後における脊髄神経機能の変化—大都と上都での検討—

鈴木俊明、鬼形周恵子、文野住文、谷万喜子

第 61 回 (社) 全日本鍼灸学会学会大会. 三重. 2012. 6. 9

798) 八邪へ鍼刺激前後における母指球筋 F 波の変化—大都と上都の比較—

尾羽根実央、川畑隼人、谷万喜子、鈴木俊明

第 61 回 (社) 全日本鍼灸学会学会大会. 三重. 2012. 6. 9

799) アキレス腱付着部への集毛鍼刺激がヒラメ筋の H 波に与える影響

大崎美香、高橋護、谷万喜子、鈴木俊明

第 61 回 (社) 全日本鍼灸学会学術大会. 三重. 2012. 6. 9

800) ボタン訓練が口輪筋に与える影響について

横山有紀子, 光田尚代, 高木綾一, 鈴木俊明

第 13 回日本言語聴覚学会. 福岡. 2012. 6. 16

801) 1 分間のリラクスイメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響

—リラククス方法の違いによる検討—

鈴木俊明, 文野住文, 鬼形周恵子, 谷 万喜子, 浦上さゆり

第 24 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2012. 7. 8

802) 体幹のアラインメント不良により右膝外側に疼痛が生じた右変形性膝関節症患者の一症例

岩淵順也, 増田蓉二郎, 玉置昌孝, 井上隆文, 中道哲朗, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2012. 7. 8

803) 尺沢穴への経穴刺激理学療法試行中における母指球筋 F 波変化

—促通手技における検討—

山下 梓, 文野住文, 鬼形周恵子, 高森絵斗, 谷 万喜子, 井上隆文, 中道哲朗, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2012. 7. 8

804) 健常者の車いす片手片脚駆動時における体幹筋の活動について

渡慶次由美, 高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2012. 7. 8

805) 胸腰椎圧迫骨折後の腰背部痛により端座位における耐久性が低下していた一症例

加藤和輝, 高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2012. 7. 8

806) 健常者の車いす移乗動作における軸足の筋活動について

千賀 恵, 高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2012. 7. 8

807) 起立歩行動作の体幹回旋運動と体幹筋の活動

池田裕介, 高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2012. 7. 8

808) 歩行動作とステップ動作における筋活動の比較

田津原佑介, 高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2012. 7. 8

809) 大殿筋・大腿四頭筋・大内転筋を同時収縮させた Quadriceps Setting における
健常者の膝関節周囲筋の筋活動について

光田尚代, 高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2012. 7. 8

810) 上肢挙上運動時の予測的な姿勢制御

—任意及び非任意タイミングの挙上による検討—

高木綾一, 鈴木俊明

第 24 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2012. 7. 8

811) 立位での一側下肢側方挙上保持における腹斜筋群の筋活動について

—複数電極配置による検討—

大沼俊博, 渡邊裕文, 藤本将志, 赤松圭介, 谷埜予士次, 高崎恭輔, 鈴木俊明

第 2 回日本ボバース研究会学会大会. 大阪. 2012. 7. 28

812) 健常者および脳血管障害片麻痺患者における下肢 H 波、F 波出現様式の変化

—麻痺側下肢の神経機能との関連性—

山下 彰、鈴木俊明

第 2 回日本ボバース研究会学会大会. 大阪. 2012. 7. 28

813) ジュニアゴルフ選手のゴルフスイングの筋電図解析による分析 ～腰痛との関連
性を求めて～

貴志真也, 片岡大輔, 北田有祐美, 藤原健太, 小林啓晋, 吉田隆紀, 鈴木俊明, 吉田宗人

日本整形外科スポーツ医学会 神奈川, 2012, 9, 14

814) ジュニアゴルフ選手のゴルフスイング動作の分析 ～腰痛との関連性を求めて～

貴志真也, 片岡大輔, 北田有祐美, 藤原健太, 小林啓晋, 吉田隆紀, 鈴木俊明, 吉田宗人

日本臨床スポーツ医学会 神奈川, 2012, 10, 2

815) 姿勢変化が肩関節屈曲時の肩関節周囲筋の筋活動に与える影響

- 三浦雄一郎、森原徹、鈴木俊明
第9回肩の運動機能研究会．東京．2012.10.5
- 816) 肩甲骨周囲筋の筋電図反応時間に関する研究
井尻朋人、高木綾一、鈴木俊明
第9回肩の運動機能研究会．東京．2012.10.5
- 817) 腱板広範囲断裂保存症例における鎖骨・肩甲骨の動態解析
福島秀晃、三浦雄一郎、大川真美、島津昭人、江藤寿明、森原徹、鈴木俊明
第9回肩の運動機能研究会．東京．2012.10.5
- 818) 翼状肩甲の改善に外腹斜筋の機能改善が有効であった一症例
島津昭人、福島秀晃、三浦雄一郎、森原徹、鈴木俊明
第9回肩の運動機能研究会．東京．2012.10.6
- 819) 自動介助運動によって外転動作改善に効果を認めた副神経麻痺症例
江藤寿明、福島秀晃、三浦雄一郎、森原徹、鈴木俊明
第9回肩の運動機能研究会．東京．2012.10.6
- 820) 板状筋の筋緊張亢進により回旋偏倚を認める頸部ジストニア患者への集毛鍼刺激の効果
鈴木俊明、谷万喜子、田中健一、高橋譲、大崎美香、吉田宗平
第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 京都．2012.10.11
- 821) 座位と立位で骨盤偏倚の異なるパーキンソン病患者の最長筋、多裂筋、腸肋筋の筋緊張
鈴木俊明、鶴野亜矢、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、吉田宗平
第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 京都．2012.10.12
- 822) リラックスイメージ前後でのF波の検討
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり
第42回日本臨床神経生理学会学術大会．東京．2012.11.9
- 823) 運動頻度の異なる手指反復運動が体制感覚誘発電位の及ぼす影響
山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第28回東海北陸理学療法学術大会．三重．2012.11.10-11

- 824) 麻痺側母指球筋に筋緊張亢進を低した脳血管障害片麻痺患者に対する尺沢穴への
経穴刺激理学療法の効果—抑制テクニックにおける F 波の変化—
高森絵斗、早田恵乃、渡邊裕文、文野住文、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 825) 足関節捻挫後の機能的不安定性に対する電気療法の効果について—重心動揺計に
よる検討—
吉田隆紀、鬼形周恵子、高崎恭輔、米田浩久、谷埜予士次、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 826) 端座位での胸腰部回旋角度変化が腰部多裂筋の筋電図積分値に与える影響
森井佑実、貝尻望、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 827) 立位での一側下肢への側方体重移動保持における腹斜筋の筋硬度について
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 828) 立位での膝関節屈曲保持課題が膝蓋骨の前額面上回旋角度変化に及ぼす影響
橋谷裕太郎、早田荘、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、野口克己、
久保恭臣、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 829) 端座位での側方体重移動時における移動側中殿筋・大腿筋膜張筋・大殿筋上部線
維の筋電図積分値について—移動側荷重量 85%以上における検討—
池田幸司、大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 830) 片脚立位時の矢状面上における足圧中心位置の違いが股関節前額面上の関節運動
と筋活動に与える影響
木下拓真、高木綾一、鈴木俊明
第 52 回近畿理学療法学会。奈良。2012. 11. 11
- 831) 静止立位での腰椎後弯アライメントにより前方リーチ動作に不安定性を呈してい
る一症例

吉川香里、光田尚代、高木綾一、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

832) 単純な手指の対立運動の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響について

前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

833) 健常者における後方ステップ時の下肢・体幹筋の筋活動について—下肢・体幹の筋活動開始に着目して—

福田圭志、光田尚代、高木綾一、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

834) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—イメージする収縮強度 50%と 70%の効果比較—

文野住文、鬼形周恵子、鈴木俊明、福田恭平、矢島優磨

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

835) 基本周期を 5%短縮した刺激間隔の挿入による刺激系列の周期性の変調は筋電図反応時間を遅延させない

高橋優基、藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

836) しゃがみ込み動作における下肢筋の筋活動パターンの検討—膝関節伸展筋・足関節背屈の活動について—

玉置昌孝、増田蓉二郎、井上隆文、中道哲朗、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

837) 背臥位での一側膝、股関節屈曲動作における動作側下肢筋群の筋活動パターンの検討

清水啓介、高見武志、中道哲朗、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会. 奈良. 2012. 11. 11

838) 健常者における全荷重・2/3 荷重ステップ時の体幹筋と立脚側股関節周囲筋の近活動について—片松葉杖と両松葉杖の比較—

大井直樹、光田尚代、高木綾一、鈴木俊明

第 52 回近畿理学療法学会大会. 奈良. 2012. 11. 11

839) 運動イメージにおける脊髄神経機能の変化には個人による特性があるか—センサー把持の有無による運動イメージ時の F 波変化—

鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり

第 52 回近畿理学療法学会大会. 奈良. 2012. 11. 11

840) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響

佐々木英文、鈴木俊明、文野住文、浦邊幸夫

第 21 回日本柔道整復接骨医学会学会大会. 福岡. 2012. 11. 25

841) 野球守備動作に着目し遠隔鍼治療を用いた内側広筋の筋緊張低下改善を試みた一症例

生田啓記、酒井英謙、高木綾一、鈴木俊明

平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学会. 大阪. 2012. 11. 25

842) 郛門穴への経穴刺激理学療法が短母指外転筋 F 波に与える影響

八坂純子、鈴木俊明

平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学会. 大阪. 2012. 11. 25

843) アキレス腱付着部への 2 分間の集毛鍼刺激がヒラメ筋の H 波に与える影響

高橋護、鈴木俊明、谷万喜子、高木綾一

平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学会. 大阪. 2012. 11. 25

844) 頸部ジストニアに対するハンガー反射の検討

—ハンガー装着位置での効果比較—

田中健一、谷万喜子、鈴木俊明、酒井英謙、高木綾一、平松哲郎、吉田宗平

平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学会. 大阪. 2012. 11. 25

845) 頸部ジストニア患者への筋緊張亢進に対する集毛鍼刺激の効果—組織硬度計を用いた検討—

鈴木俊明、谷万喜子、田中健一、高橋護、大崎美香、吉田宗平、

平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学会. 大阪. 2012. 11. 25

846) 体幹アライメントに着目して鍼治療を行った頸部ジストニアの一症例

尾羽根実央、酒井英謙、高木綾一、谷万喜子、鈴木俊明

- 平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学術集会. 大阪. 2012. 11. 25
- 847) 外関への鍼刺激が三角筋中部線維の筋活動に与える影響
酒井英謙、高木綾一、谷万喜子、鈴木俊明
平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学術集会. 大阪. 2012. 11. 25
- 848) 偏歴穴への鍼刺激が三角筋前部線維の筋活動に与える影響について
濱野弘幸、酒井英謙、高木綾一、鈴木俊明
平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学術集会. 大阪. 2012. 11. 25
- 849) 局所への鍼刺激が僧帽筋上部線維と三角筋前部線維の筋活動に与える影響
原田千聖、酒井英謙、高木綾一、鈴木俊明
平成 24 年度 (社) 全日本鍼灸学会第 32 回近畿支部学術集会. 大阪. 2012. 11. 25
- 850) 足関節捻挫後の機能的不安定性に対する電気療法の効果について
-フォースプレートによるジャンプ着時の安定性の検討-
吉田 隆紀、谷埜予士次、増田研一、鈴木俊明
第 18 回スポーツ傷害フォーラム. 大阪. 2013. 1. 13
- 851) 和歌山県スモン患者における日常生活動作 (Barthel Index) の長期推移とその
要因
吉田宗平、紀平為子、鈴木俊明、中吉隆之
平成 24 年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2013. 2. 1
- 852) 立位での中殿筋のトレーニングが歩行機能の改善を認めたスモン患者について
吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之
平成 24 年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2013. 2. 1
- 853) Excitability of Spinal Neural Function by Motor Imagery with Isometric
Opponens Pollicis Activity: Influence of Vision
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり
第 4 回ニューロリハビリテーション学会学術大会. 岡山. 2013. 2. 17
- 854) リラックスイメージ前後での F 波の検討—2 分間での検討—
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり
第 4 回ニューロリハビリテーション学会学術大会. 岡山. 2013. 2. 17

- 855) Panasonic 社製デジタルミラーのバランストレーニングによる荷重訓練と評価について-各荷重量間の精度による検討-
梶屋貴崇、高木綾一、鈴木俊明
回復期リハビリテーション病棟協会 第 21 回研究大会. 石川. 2013. 1-2
- 856) 運動頻度の異なる手指反復運動後における体性感覚誘発電位の変化
山川翔太, 山本吉則, 嘉戸直樹, 鈴木俊明
第 24 回三重県理学療法学会. 三重. 2013. 3. 17
- 857) アロマセラピーの経験の違いが上肢脊髄神経機能の興奮性に与える影響
由留木裕子, 鈴木俊明, 岩月宏泰
第 48 回 日本理学療法学会. 愛知. 2013. 5. 24
- 858) 最大収縮後の弛緩を利用したリラックスイメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響
松井滉平, 刀坂太, 網元怜子, 文野住文, 鬼形周恵子, 鈴木俊明
第 48 回 日本理学療法学会. 愛知. 2013. 5. 24
- 859) 分習法による課題志向型トレーニングは全習法による学習よりも学習効果を高めることが可能か?—学習時と検定時の投球結果による比較—
米田浩久, 實光遼, 松本明彦, 岩崎裕斗, 金子飛鳥, 守道祐人, 鈴木俊明
第 48 回 日本理学療法学会. 愛知. 2013. 5. 24
- 860) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージ収縮強度が脊髄神経機能の興奮性に与える影響—10, 30, 50, 70%収縮強度における比較—
文野住文, 鬼形周恵子, 岩月宏泰, 鈴木俊明
第 48 回 日本理学療法学会. 愛知. 2013. 5. 24
- 861) 上肢随意運動の適応学習の過程における対側上肢脊髄神経機能の興奮性の変化
嘉戸直樹, 伊藤正憲, 藤原聡, 鈴木俊明
第 48 回 日本理学療法学会. 愛知. 2013. 5. 24
- 862) バルーン上肢位座位保持での非利き手による下手投げ投球課題を基にした運動学習方法の違いによる体幹筋活動と総軌跡長の検討
實光遼, 木原良輔, 徳山義之, 山田洋子, 岡本雄大, 米田浩久, 鈴木俊明

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 24

863) 意識的には認識できない小さなリズムの変化が予測に基づく反応運動に及ぼす影響—基本間隔を延長したパターンによる検討—

高橋優基, 藤原聡, 伊藤正憲, 嘉戸直樹, 鈴木俊明

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 24

864) 複雑性の異なる手指対立運動の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に与える影響について

前田剛伸, 嘉戸直樹, 鈴木俊明

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 24

865) 腹臥位での下肢空間保持に対する抵抗負荷が肩甲骨周囲筋の筋活動に与える影響—下肢空間保持側と反対側の僧帽筋下部線維の筋活動に着目して—

池澤秀起, 高木綾一, 鈴木俊明

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 24

866) 座位姿勢の骨盤前後傾では後傾位の方が筋緊張が高い—組織硬度計による検討—
鵜野亜矢, 文野住文, 高田毅, 鈴木俊明

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 24

867) 膝伸展課題直後の等速性膝屈曲トルクとハムストリングスの筋活動

吉岡芳泰, 谷埜予士次, 鈴木俊明

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 24

868) 抗精神病薬投与による維持期統合失調症患者の運動機能に及ぼす影響について

堀大樹, 米田浩久, 谷埜予士次, 鈴木俊明, 横野文, 松岡俊樹, 畑下嘉之

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 25

869) セラピストの従業員満足度調査に関する報告

高木綾一, 鈴木俊明, 喜馬通博, 山口洋子, 荒川龍介

第 48 回 日本理学療法学会大会. 愛知. 2013. 5. 26

870) 脳血管障害片麻痺患者の筋緊張亢進の要因に関する誘発筋電図による検討

鈴木俊明, 山下彰, 文野住文, 鬼形周恵子, 谷万喜子, 浦上さゆり, 若山育郎, 吉田宗平, 才藤栄一, 藤原哲司

第 54 回 日本神経学会学術大会. 東京. 2013. 5. 30

871) 難治性の頸部ジストニア患者に対する頸部深層筋への鍼治療効果—上頭斜筋、下頭斜筋への置鍼による検討—

鈴木俊明, 谷万喜子, 田中健一, 大崎美香, 高橋譲, 吉田宗平

第 62 回 全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2013. 6. 7

872) 頸部ジストニアに対する鍼治療とハンガー反射の効果 頸部回旋筋の表面筋電図を用いての検討

田中健一, 谷万喜子, 鈴木俊明, 吉田宗平

第 62 回 全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2013. 6. 7

873) 郄門穴への経穴刺激理学療法 短母指外転筋 F 波への影響

八坂純子, 鈴木俊明

第 62 回 全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2013. 6. 7

874) 築賓穴への 2 分間の集毛鍼刺激がヒラメ筋の H 波に与える影響

高橋譲, 谷万喜子, 鈴木俊明

第 62 回 全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2013. 6. 7

875) 合谷穴の経穴刺激理学療法が母指球筋の脊髄神経機構に与える影響—抑制テクニック F 波における検討—

片岡新, 鈴木俊明

第 62 回 全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2013. 6. 7

876) ヒラメ筋筋腹への集毛鍼刺激がヒラメ筋 H 波に与える影響

後藤勇太, 丸山綾子, 中島一馬, 谷万喜子, 鈴木俊明

第 62 回 全日本鍼灸学会学術大会. 福岡. 2013. 6. 8

877) 短時間のリラクスイメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—1 分間, 2 分間での比較検討—

鈴木俊明

第 50 回 日本リハビリテーション医学会学術集会. 東京. 2013. 6. 13

878) 脳血管障害片麻痺患者における麻痺側母指球筋の筋緊張抑制方法に関する一考察—母指球筋の筋緊張に高度亢進を認めた一症例—

鈴木俊明, 文野住文, 米田浩久, 鬼形周恵子, 谷万喜子
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

879) 座面の高さの違いによる車椅子両下肢駆動における体幹・下肢筋活動について—
足関節底屈位での駆動の分析—
渡辺健太, 井尻朋人, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

880) 起立歩行動作と立ち上がり動作における殿部離床前の体幹運動と体幹筋活動の比較
池田裕介, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

881) 立位における一側下肢への側方体重移動時の体幹筋の筋活動パターンについて—
多裂筋・最長筋・腸肋筋に着目して—
野口翔平, 岩淵順也, 井上隆文, 中道哲朗, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

882) 階段昇降動作と片脚スクワットの制御降下における下肢の筋活動の比較—大内転筋の筋活動に着目して—
立石大樹, 光田尚代, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

883) 独歩の右遊脚初期において右前方への不安定性を生じた右大腿骨転子部骨折の一症例
北井大地, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

884) 端座位姿勢の改善により立ち上がり時の安定性向上を認めた腰椎圧迫骨折後方固定術後患者の一症例
實光遼, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会. 大阪. 2013. 6. 30

885) 右下肢降段動作にて右足底接地時に後方への転倒傾向を認めた第一腰椎圧迫骨折の一症例
阿部祐里, 高木綾一, 鈴木俊明

- 第 25 回 大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2013. 6. 30
- 886) 足底感覚に基づく重心移動練習によりすくみ足の改善が見られたパーキンソン病の一症例
川島康裕, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2013. 6. 30
- 887) 麻痺側立脚中期から後期に股関節伸展、足関節背屈運動が減少し、歩行速度が低下した右被殻出血の一症例
岩崎博史, 高木綾一, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2013. 6. 30
- 888) パーキンソン病症例における側方体重移動時の体幹筋の筋活動パターンについて
大中礼香, 井上隆文, 中道哲朗, 鈴木俊明
第 25 回 大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2013. 6. 30
- 889) 立位での踵部および前足部荷重における腹斜筋、多裂筋の筋活動について
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、谷埜予士次、鈴木俊明
第三回 日本ボバース研究会学会大会. 東京. 2013. 7. 27
- 890) 下肢の誘発筋電図は脳血管障害片麻痺患者における痙縮と筋短縮を鑑別する指標になりうるか？
山下彰、鈴木俊明
第三回 日本ボバース研究会学会大会. 東京. 2013. 7. 27
- 891) 座位での側方リーチ動作における圧中心 (COP) の変化と内腹斜筋の筋活動について
渡邊裕文、大沼俊博、池田幸司、末廣健児、石濱崇史、國枝秀樹、池田匠、谷埜予士次、鈴木俊明
第三回 日本ボバース研究会学会大会. 東京. 2013. 7. 27
- 892) 肩関節内外旋角度の違いによる肩関節周囲筋活動の変化
井尻朋人・高木綾一・鈴木俊明
第 10 回肩の運動機能研究会. 京都. 2013. 9. 27-28
- 893) パーキンソン病の体幹傾斜の原因は、中殿筋、多裂筋、腸筋にある。一組織硬

度計による検討—

鈴木俊明、鬼形周恵子、米田浩久、文野住文、谷万喜子、浦上さゆり、吉田宗平

第7回 パーキンソン病・運動障害疾患コンgres、東京、2013.10.10

894) 上肢側方リーチ動作における肩甲帯周囲筋の筋活動の特徴

三浦雄一郎、福島秀晃、島津昭人、江藤寿明、鈴木俊明

第24回 日本臨床スポーツ医学会学術集会、熊本、2013.10.26

895) 連続したリラックスイメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響

鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり

第53回 近畿理学療法学術大会、京都、2013.11.3

896) 端座位での胸腰部回旋角度の変化が腰部多裂筋、最長筋、腸筋の筋電図積分値に与える影響

森井佑実、貝尻望、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第53回 近畿理学療法学術大会、京都、2013.11.3

897) 視覚での運動観察の有無が脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響—F波に基づく検討—

末廣健児、鈴木俊明

第53回 近畿理学療法学術大会、京都、2013.11.3

898) 立位でのステップ肢位保持における支持側大殿筋上部線維と下部線維の筋電図積分値について

伊藤陸、貝尻望、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第53回 近畿理学療法学術大会、京都、2013.11.3

899) 尺沢穴・孔最穴への二点同時刺激による経穴刺激理学療法が母指球筋F波に与える影響—促通手技による検討—

水口真希、辻智美、高橋浩壽、文野住文、高森絵斗、鬼形周恵子、渡邊裕文、

谷万喜子、鈴木俊明

第53回 近畿理学療法学術大会、京都、2013.11.3

900) 肩関節水平屈曲・伸展角度変化が上腕二頭筋と上腕三頭筋長頭の筋電図積分値相対値に及ぼす影響

松本明彦、楠貴光、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

901) 腹臥位での下肢空間保持における肩関節外転角度の変化が肩甲骨周囲筋の筋活動に与える影響

池澤秀起、高木綾一、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

902) 端座位での側方リーチ動作時におけるリーチ中殿筋、大腿筋膜張筋、大殿筋上部線維の筋活動順序に検する検討

池田幸司、大沼俊博、渡邊裕文、末廣健児、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

903) 麻痺側母指球筋に筋緊張亢進を呈した脳血管障害片麻痺患者に対する尺沢穴への経穴刺激理学療法の効果—刺激時間 3 分が F 波に及ぼす影響—

高森絵斗、早田恵乃、渡邊裕文、文野住文、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

904) 立位での膝関節屈曲保持課題における内側広筋・外側広筋の筋活動及び膝蓋骨前額面上回旋角度変化量との相関について

橋谷裕太郎、早田荘、赤松圭介、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

905) 端座位での側方体重移動保持における移動側股関節内転筋の筋電図積分値について

二五田美沙、早田恵乃、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、池田幸司、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

906) 立位における一側下肢への側方体重移動時の COP 変化と移動側足関節周囲筋の筋活動パターンについて

岡本雄大、佐々木元勝、伊藤沙希、玉置昌孝、井上隆文、中道哲朗、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

907) 歩行中の方向転換における筋活動について—体幹・股関節に着目して—

山口彩、高木綾一、鈴木俊明

第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3

- 908) 足関節捻挫後の腓骨筋群トレーニング方法の検討—健常者の Star excursion balance test 中の下腿筋群の筋活動に着目して—
吉田隆紀、文野住文、鬼形周恵子、米田浩久、谷埜予士次、鈴木俊明
第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3
- 909) 立位での一側下肢への側方体重移動保持における多裂筋、最長筋、腸筋の筋硬度について
大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3
- 910) 立位での前足部荷重における多裂筋、最長筋、腸筋の筋活動について
國枝秀樹、末廣健児、大沼俊博、渡邊裕文、石濱崇史、鈴木俊明
第 53 回 近畿理学療法学会大会. 京都. 2013. 11. 3
- 911) 脳血管障害片麻痺患者の非麻痺側上肢脊髄神経機能の特徴—H 波出現様式の変化、および F 波波形による検討—
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり、吉田宗平、才藤栄一、藤原哲司
第 43 回日本臨床神経生理学会学会大会. 高知. 2013. 11. 7
- 912) 内側広筋斜頭および長頭に対応する伸張反射弓の興奮性についての検討
谷埜予士次、鈴木俊明
第 43 回日本臨床神経生理学会学会大会. 高知. 2013. 11. 7
- 913) ラベンダーの香りは上肢脊髄神経機能の興奮性を低下させる—F 波による検討—
由留木裕子、岩月宏泰、鈴木俊明
第 43 回日本臨床神経生理学会学会大会. 高知. 2013. 11. 7
- 914) 非周期的な手指反復運動が短潜時体性感覚誘発電位に及ぼす影響
山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 43 回日本臨床神経生理学会学会大会. 高知. 2013. 11. 8
- 915) 注意の学習療法と二重課題訓練により歩行時の躓きが改善した脳血管障害の一症例
川島康裕、高木綾一、鈴木俊明
リハビリテーション・ケア合同研究大会. 千葉. 2013. 11. 22-23

- 916) Panasonic 社製デジタルミラーを用いて外部刺激による動作学習を図り歩行速度が改善した視床出血の一症例
木下拓真、高木綾一、鈴木俊明
リハビリテーション・ケア合同研究大会. 千葉. 2013. 11. 22-23
- 917) 頸部右側屈・左回旋に着目し鍼治療一回により改善がみられた頸部ジストニアの一症例
大崎美香、酒井英謙、高木綾一、谷万喜子、鈴木俊明
平成 25 年度（公社）全日本鍼灸学会第 33 回近畿支部学術集会. 大阪. 2013. 11. 23
- 918) 歩行時に右膝の疼痛に対して、鍼治療を用い歩行速度の改善がみられた一症例
高橋護、酒井英謙、高木綾一、谷万喜子、鈴木俊明
平成 25 年度（公社）全日本鍼灸学会第 33 回近畿支部学術集会. 大阪. 2013. 11. 23
- 919) 太白への鍼刺激が膝関節伸展運動時における大腿四頭筋の筋機能に与える影響
生田啓記、谷万喜子、谷埜予士次、高木綾一、鈴木俊明
平成 25 年度（公社）全日本鍼灸学会第 33 回近畿支部学術集会. 大阪. 2013. 11. 23
- 920) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—木片を母趾にて把持することによる検討—
佐々木英文、鈴木俊明
第 22 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2013. 11. 23
- 921) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—固有受容器の関連性について—
溝端直人、西僚太、山野昌夫、大熊菜央子、佐々木英文、鈴木俊明
第 22 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2013. 11. 23
- 922) リラックスイメージ直後の脊髄神経機能の興奮性は増加する
鈴木俊明
第 5 回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会. 東京. 2014. 2. 15
- 923) ヒラメ筋筋腹への集毛鍼刺激がヒラメ筋の H 波に与える影響—集毛鍼刺激頻度 2Hz での検討
後藤勇太、高橋護、酒井英謙、高木綾一、谷万喜子、鈴木俊明

第 63 回（公社）全日本鍼灸学会学術大会．愛媛．2014. 5. 18

- 924) ハンガー反射を応用した頭部への円皮鍼・銀粒刺激の検討ー健常者の頸部姿勢に与える影響ー

田中健一、谷万喜子、酒井英謙、高木綾一、吉田宗平、鈴木俊明

第 63 回（公社）全日本鍼灸学会学術大会．愛媛．2014. 5. 18

- 925) 頸部後屈を呈する頸部ジストニア患者に対する鍼治療ー運動ニューロパチーを合併した一症例ー

牧野一永、田中健一、生田啓記、谷万喜子、鈴木俊明、吉田宗平

第 63 回（公社）全日本鍼灸学会学術大会．愛媛．2014. 5. 18

- 926) 運動頻度の増加が体性感覚入力に及ぼす影響

ー体性感覚誘発電位を用いた検討ー

山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 49 回日本理学療法学術大会．神奈川．2014. 5. 30

- 927) 手指対立運動の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響ーイメージ明瞭性の評価を用いた検討ー

前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 49 回日本理学療法学術大会．神奈川．2014. 5. 30

- 928) 一側上肢の精緻な運動の学習が対側上肢脊髄神経機能への促通効果に及ぼす影響

嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原聡、野村真、鈴木俊明

第 49 回日本理学療法学術大会．神奈川．2014. 5. 30

- 929) 聴覚刺激の刺激感覚の変化がリズムの予測に基づく反応運動に及ぼす影響ー筋電図反応時間による検討ー

高橋優基、藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 49 回日本理学療法学術大会．神奈川．2014. 5. 30

- 930) リズム刺激とタッピングの同期が運動リズムに及ぼす影響 1 秒間隔の運動による検討

伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 49 回日本理学療法学術大会．神奈川．2014. 5. 30

- 931) 足底への冷却および触圧覚刺激が歩行における立脚機の pre-activation に及ぼす影響
野瀬晃志、山本将輝、伊藤紀代香、坂本考優、岡本愛、福屋あゆみ、野坂沙綾、
法所遼汰、谷埜予士次、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 30
- 932) トレーニング設定のための同一運動課題に対する異なる分習法による運動学習効果
を基にした検討ー運動構成要素の学習順序変更による比較ー
米田浩久、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 30
- 933) 腹臥位での下肢空間保持課題が反対側の僧帽筋下部線維の筋活動に与える影響ー
肩関節外転角度に着目してー
池澤秀起、高木綾一、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 31
- 934) セラピストの人事考課成績に影響を与える要因に関する研究
高木綾一、畠淳吾、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 31
- 935) 立位でのステップ肢位保持における支持側大殿筋上部線維、中殿筋、大腿筋膜張
筋の筋電図積分値についてー支持側股関節外旋角度の変化による検討ー
伊藤陸、貝尻望、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 31
- 936) 足関節捻挫後の機能的不安定性に対する経皮的電気刺激を加えたトレーニングの
効果についてー片脚立位の重心動揺計と筋電図を用いた検討ー
吉田隆紀、谷埜予士次、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 31
- 937) 座位での側方リーチ動作における圧中心 (COP) の変化と内腹斜筋の筋活動につ
いてーリーチ速度の違いによる検討ー
渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、池田幸司、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 49 回日本理学療法学会大会。神奈川。2014. 5. 31
- 938) 脳血管障害片麻痺患者の痙縮のリハビリテーション評価としての F 波、H 波の応

用

鈴木俊明

第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 愛知. 2014. 6. 5

- 939) 太白への鍼刺激が膝関節伸展運動時における大腿四頭筋の筋機能に与える影響
～運動強度の変化による検討～
生田啓記、谷万喜子、高木綾一、鈴木俊明
第 3 回日本アスレティックトレーニング学会学術集会. 愛知. 2014. 7. 13
- 940) 端座位における座面の深さ変化が立ち上がり動作時の運動パターンと体幹・下肢
筋の筋活動パターンに及ぼす影響
西村健、矢島優磨、玉置正孝、井上隆文、中道哲朗、藤本将志、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会学術大会. 2014. 7. 20
- 941) 健常者における足関節背屈時の足関節後面の皮膚伸張性についての検討
岩淵順也、清水貴史、玉置昌孝、井上隆文、中道哲朗、藤本将志、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会学術大会. 2014. 7. 20
- 942) しゃがみ込み動作における下肢筋の筋活動パターンの検討～ハムストリングスに
着目して～
玉置昌孝、井上隆文、中道哲朗、藤本将志、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会学術大会. 2014. 7. 20
- 943) 立位での一側下肢への側方体重移動が多裂筋・腸筋・最長筋の筋活動パターン
に与える影響について
野口翔平、玉置昌孝、井上隆文、中道哲朗、藤本将志、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会学術大会. 2014. 7. 20
- 944) 降段動作にて左立脚期に左足関節前面に疼痛が生じた左脛骨高原骨折の一症例
網本怜子、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会学術大会. 2014. 7. 20
- 945) 健常者のリーチ方向の違いによる実測値と予測値の変化
本荘智也、井尻朋人、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会学術大会. 2014. 7. 20

- 946) 左後方リーチ動作時の足圧中心の変化と下肢・体幹の筋活動について～左膝人工関節置換術後の症例を通して～
下沖泰裕、光田尚代、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会大会. 2014. 7. 20
- 947) 股関節と膝関節の関係性に着目し左側方への不安定性が改善した左大腿骨転子部骨折の一症例
辻田依世、光田尚代、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会大会. 2014. 7. 20
- 948) 協調運動障害に対し膝立ちでのアプローチにより歩行時の転倒傾向が改善した心原性多発脳梗塞の一症例
矢野悟、高木綾一、鈴木俊明
第 26 回大阪府理学療法学会大会. 2014. 7. 20
- 949) 背臥位と直立位の肢位変化が上前腸骨棘間長に及ぼす影響
大沼俊博、渡邊裕文、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 4 回日本ボバース研究会学会大会. 大阪. 2014. 7. 26
- 950) パーキンソン病の体幹前屈偏倚には最長筋の筋活動の変化が関与する
鈴木俊明
第 8 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 京都. 2014. 10. 2
- 951) 最大等尺性収縮時の筋活動は筋力低下の部位の違いによる変化する
井尻朋人、高木綾一、鈴木俊明
第 11 回肩の運動機能研究会. 佐賀. 2014. 10. 24
- 952) 脳血管障害片麻痺患者への 1 分間のリラクスイメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—廃用手における検討—
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり、吉田宗平
第 54 回近畿理学療法学会大会. 大阪. 2014. 11. 3
- 953) 端座位における座面の深さ変化が立ち上がり動作時の下肢筋活動パターンと足底圧中心位置に及ぼす影響
西村健、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会大会. 大阪. 2014. 11. 3

- 954) 座位での体幹前傾角度変化が股関節伸展筋の筋電図積分値相対値に及ぼす影響
熊川圭一、阿萬大地、清水啓介、中道哲朗、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 955) 床へのリーチ動作における関節角度と筋電図解析
岡林良、井尻朋人、高木綾一、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 956) 脳卒中片麻痺患者一症例における着座動作の分析―足底中心に着目して―
田中智也、高木綾一、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 957) 運動イメージの具体的方法の個人差に関する一考察
東藤真理奈、文野住文、米田浩久、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 958) 肩関節水平屈曲角度が大胸筋の筋電図積分値相対値に及ぼす影響
楠貴光、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 959) 背臥位と直立位の肢位変化が内腹斜筋横方向線維の硬度に与える影響―組織硬度計を用いた検討―
大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 960) 健常人における膝折れ機序の分析―筋活動パターンに着目して―
林田修司、高木綾一、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3
- 961) 足関節捻挫後の機能的不安定性に対するキネシオテーピングの効果―片脚立位とドロップジャンプ着地時の安定性による検討―
辻本麻帆、相坂美帆、大村心、小川伊作、篠原有里沙、永井花実、松田大哉、
向井麻美、稲垣広介、吉田隆紀、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会。大阪。2014. 11. 3

- 962) 介護老人保健施設における在宅復帰に影響を与える因子について—在宅復帰者と非在宅復帰者の比較検討—
今井庸介、高木綾一、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2014. 11. 3
- 963) 運動観察による視覚刺激が脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響について—F 波を用いた視覚の効果についての検討—
高崎浩壽、末廣健児、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2014. 11. 3
- 964) 一側上肢の精緻な運動の学習は対側上肢脊髄神経機能への促通効果を減弱させる
野村真、嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原聡、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2014. 11. 3
- 965) わき腹痛を有したアンダースロー投法投手における投球動作解析—三次元動作解析機を用いた検討—
山本将揮、清水貴史、澤田拓馬、北野冬馬、矢野悟、吉田隆紀、鈴木俊明
第 54 回近畿理学療法学会学術大会. 大阪. 2014. 11. 3
- 966) 前腕筋群の疲労に対する末梢神経電気療法の効果—グリップ動作課題における握力と筋電図筋積分値を用いた検討—
吉田隆紀、増田研一、鈴木俊明
第 25 回日本臨床スポーツ医学会学術集会. 東京. 2014. 11. 8
- 967) 一側肩関節屈曲位保持課題における屈曲角度変化が両側最長筋、多裂筋、腸肋筋の筋電図積分値に及ぼす影響
早田荘、楠貴光、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 1 回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第 4 回学術大会合同学会. 愛知. 2014. 11. 15-16
- 968) 健常者の後方ステップ動作における遊脚側下肢接地後の股関節周囲筋の筋活動パターンについて
山本将揮、岩淵順也、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 1 回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第 4 回学術大会合同学会. 愛知. 2014. 11. 15-16

- 969) 座位における足関節底屈運動時の足関節周囲筋の筋活動パターンについて
佐々木元勝、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会。愛知。2014.11.15-16
- 970) 立位での一側下肢への側方体重移動の速度変化が多裂筋、腸筋、最長筋の筋活
動パターンに与える影響について
野口翔平、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会。愛知。2014.11.15-16
- 971) 運動の巧みさは運動イメージに影響されるのか—健常者による検討—
福本悠樹、武風沙、淵本恵、文野住文、鈴木俊明
第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会。愛知。2014.11.15-16
- 972) 尺沢穴への触覚、触圧覚、痛覚刺激の違いが母指球筋 F 波に与える影響—健常者
による検討—
白井孝尚、上野喜常、森川智貴、福本悠樹、淵本恵、武風沙、幸山彰宏、谷万喜子、
文野住文、鈴木俊明
第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会。愛知。2014.11.15-16
- 973) 運動イメージの手続き方法が脊髄神経機能の興奮性に与える影響
東藤真理奈、文野住文、鈴木俊明
第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会。愛知。2014.11.15-16
- 974) 経穴刺激理学療法抑制手技における尺沢穴への刺激の相違が母指球筋 F 波に与え
る影響—脳血管片麻痺患者による検討—
水口真希、高森絵斗、渡邊裕文、鈴木俊明
第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会。愛知。2014.11.15-16
- 975) 等尺性収縮を用いた母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性と運動
の巧みさに与える影響—30%収縮強度における検討—

今奈良有、文野住文、鈴木俊明

第1回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会第4回学術大会合同学
会. 愛知. 2014. 11. 15-16

976) 脳卒中患者における非麻痺側手指の随意運動が非麻痺側の感覚機能に及ぼす影響
山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第44回日本臨床神経生理学会学術大会. 福岡. 2014. 11. 19

977) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側上肢F波はH波である可能性がある

鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、浦上さゆり、谷埜予士次、吉田宗平

第44回日本臨床神経生理学会学術大会. 福岡. 2014. 11. 20

978) 築賓穴への2分間の接触刺激がヒラメ筋のH波に与える影響

高橋護、谷万喜子、鈴木俊明

(公社)全日本鍼灸学会 第34回近畿支部学術集会. 大阪. 2014. 11. 23

979) 公孫への鍼刺激が膝関節伸展運動時における大腿四頭筋の筋機能に与える影響

生田啓記、谷万喜子、鈴木俊明

(公社)全日本鍼灸学会 第34回近畿支部学術集会. 大阪. 2014. 11. 23

980) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—視覚と運動
イメージの関連性について—

平瀬尚貴、井上達哉、由井和久、柳原世紀、佐々木英文、鈴木俊明

第23回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2014. 11. 29

981) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—開眼と閉眼
時の運動イメージの関連性について—

西僚太、山野昌夫、大熊菜央子、溝端直人、佐々木英文、鈴木俊明

第23回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2014. 11. 29

982) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—運動課題の
違いによる検討—

佐々木英文、浦辺幸夫、鈴木俊明

第23回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2014. 11. 30

983) 両側中殿筋の筋緊張低下を認めたスモン患者1症例—片脚立位動作と歩行様式の

関連性一

吉田宗平, 鈴木俊明, 中吉隆之

平成 26 年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2015. 1. 30

- 984) 脳血管障害片麻痺患者へのリラックスイメージの時間変化は脊髄神経機能の興奮性を変化させるか?—リラックス効果が異なった 2 症例での検討

鈴木俊明

第 6 回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会. 秋田. 2015. 2. 21

- 985) 運動療法に難渋した脳血管障害片麻痺患者の麻痺側母指球筋 H 波、F 波の出現様式の変化

鈴木俊明、文野住文、谷万喜子、鬼形周恵子、米田浩久、東藤真理奈、浦上さゆり、若山育郎、吉田宗平

第 56 回日本神経学会学術大会. 新潟. 2015. 5. 23

- 986) 脳血管障害片麻痺患者の麻痺側母指球筋 F 波の波形種類について

鈴木俊明

第 52 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 新潟. 2015. 5. 29

- 987) 鍼刺激が肩関節周囲筋の筋活動に与える影響について偏歴と同経絡の非経穴部位との検証

濱野弘幸、鈴木俊明

第 64 回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会. 福島. 2015. 5. 23

- 988) 太白への鍼刺激が膝関節伸展時の大腿四頭筋筋機能に与える影響—置鍼と単刺の比較—

生田啓記、谷万喜子、高橋護、鈴木俊明

第 64 回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会. 福島. 2015. 5. 23

- 989) 頸部ジストニアに対する鍼治療において～体幹への治療が重要であった一症例～

高橋護、谷万喜子、鈴木俊明

第 64 回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会. 福島. 2015. 5. 24

- 990) 運動イメージが脊髄運動神経の興奮性と自律神経活動に与える影響—イメージする収縮速度の違いによる検討—

文野住文、由留木裕子、鬼形周恵子、鈴木俊明、岩月宏泰

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 6

991) 座位での側方リーチ動作における圧中心 (COP) の変化と内腹斜筋の筋活動について—リーチ距離の違いによる検討—

渡邊裕文、大沼俊博、藤本将志、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 5

992) テーピングによる下腿回旋のアライメント変化と着地動作時の筋活動変化について

拜藤繁彰、奥谷拓真、石濱崇史、末廣健児、谷埜予士次、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 5

993) リズム刺激によるペーシングと指タッピングの同期がその後の運動リズムに及ぼす影響—2 秒間隔の運動による検討—

伊藤正憲、高橋優基、藤原聡、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 5

994) 腹臥位での下肢空間保持課題が反対側の僧帽筋下部線維の筋活動に与える影響—前腕の回内・回外角度に着目して—

池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 5

995) 運動を観察させる対象の相違が脊髄神経機能の興奮性に与える影響

高橋浩壽、末廣健児、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 6

996) 姿勢変化が一側の握り動作による対側上肢脊髄神経機能への促通効果に及ぼす影響

嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原聡、高橋優基、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 6

997) 基本感覚の 7%以内のリズム変化は予測に基づく反応運動を遅延させない

高橋優基、藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 50 回日本理学療法学会大会. 東京. 2015. 6. 7

998) 運動イメージが脊髄運動神経と自律神経活動に及ぼす影響—収縮強度 10%と 50%

による比較—

文野住文、鬼形周恵子、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

999) 運動イメージ方法の違いによる脊髄神経機能の興奮性変化—複合イメージと単独イメージによる比較—

東藤真理奈、文野住文、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1000) 膝関節屈曲角度の変化に伴う膝関節伸展等尺性収縮時の大腿四頭筋における筋活動変化

生田啓記、井尻朋人、谷 万喜子、鈴木俊明

第 4 回日本アスレティックトレーニング学会学術集会. 千葉. 2015. 7. 11

1001) Quadriceps Setting の即時効果が足圧中心に及ぼす影響

光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1002) 右遊脚期に転倒傾向を認めた右股関節強直を伴う患者の一症例—代償動作に着目して—

梅本梨花、今井庸介、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1003) 着座動作時に後方への不安定性と大腿前面に疼痛を認めた左膝蓋骨骨折患者の一症例

藤岡尚美、池澤秀起、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1004) 歩行時の左中殿筋の筋収縮に着目することで歩容が改善した左大腿骨近位端骨折の一症例

川崎由希、光田尚代、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1005) 股関節伸展筋、外転筋の筋力向上により、歩行速度が改善した左大腿骨頸部骨折の一症例

大江実穂、光田尚代、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1006) 左中殿筋に着目することで歩行時の前額面の転倒傾向が改善した右視床出血の一症例

田中勇翔、山口彩、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1007) 左腓腹筋に着目した理学療法により杖歩行時の不安定性改善を認めた脳梗塞後左片麻痺の一症例

長尾侑治、光田尚代、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1008) 転倒リスク評価について—転倒方向との関係性に着目—

福田圭志、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1009) 立位における上肢遠位関節運動時の予測的姿勢制御—筋電図を用いた検討—

加藤祥子、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1010) 体幹・骨盤アラインメントの改善により姿勢・動作が改善した多系統委縮症患者の一症例

伊藤紀代香、高田毅、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2015. 7. 20

1011) 歩行時に麻痺側股関節に疲労感が生じ耐久性低下を認めた脳梗塞片麻痺患者の一症例

佐々木元勝、岩淵順也、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 2015. 7. 20

1012) 左股関節屈曲可動域制限により立ち上がり動作の安定性低下を認めた右大腿骨頸部骨折患者の一症例

岡本雄大、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明 :

第 27 回大阪府理学療法学会大会. 2015. 7. 20

1013) 歩行の左立脚中期に左後方への転倒傾向を認めた脳梗塞左片麻痺患者の一症例

- 清水貴史、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 27 回大阪府理学療法学会大会. 2015. 7. 20
- 1014) 股関節屈曲可動域制限により胡坐から左前方への立ち上がり時に実用性の低下を認めた骨盤骨折の一症例
玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 27 回大阪府理学療法学会大会. 2015. 7. 20
- 1015) 体幹右前方傾斜により歩行の安定性低下を認めた腹部大動脈瘤後廃用症候群の一症例
西村 健、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 27 回大阪府理学療法学会大会. 2015. 7. 20
- 1016) 訪問 ST で経験した回復期リハビリテーション病棟退院後に軽度の嚥下・味覚障害を併発した一症例
土屋笹奈、井尻朋人、鈴木俊明
第 21 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会大会. 大阪. 2015. 9. 12
- 1017) ショートステイを利用したメンテナンスリハビリテーションにより身体機能が改善し在宅生活を継続した一症例
川島康裕、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明
リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸 2015. 兵庫. 2015. 10. 2
- 1018) 肩関節自介助運動の筋電図学的特徴
三浦雄一郎、福島秀晃、森原徹、来田宣幸、野村照夫、鈴木俊明
第 12 回肩の運動機能研究会. 宮城. 2015. 10. 9
- 1019) 肩関節水平内外転等尺性収縮における肩甲骨周囲筋活動の分析
井尻朋人、鈴木俊明
第 12 回肩の運動機能研究会. 宮城. 2015. 10. 9
- 1020) 上腕三頭筋長頭の電気刺激による筋収縮が肩甲骨肢位に及ぼす影響
楠貴光、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、野口克己、久保恭臣、鈴木俊明
第 12 回肩の運動機能研究会. 宮城. 2015. 10. 9
- 1021) 10%収縮強度運動イメージが脊髄運動神経の興奮性に与える影響—運動イメージ

- 時の自覚的筋収縮強度を考慮して—
文野住文、鬼形周恵子、東藤真理奈、福本悠樹、鈴木俊明
第 23 回日本物理療法学会学術大会. 神戸. 2015. 10. 24
- 1022) 座位の前屈姿勢の改善には大腰筋、腸骨筋の働きが重要である
鈴木俊明、文野住文、鬼形周恵子、谷万喜子、若山育郎、吉田宗平
第 9 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres. 東京. 2015. 10. 15
- 1023) 外反母趾症状を有する女子大学生の身体的および歩行時の特徴
吉田隆紀、谷埜予士次、鈴木俊明、増田研一
第 55 回近畿理学療法学会学術大会. 兵庫. 2015. 11. 22
- 1024) 運動イメージ時間は脊髄運動神経の興奮性に影響を与えるか
文野住文、鬼形周恵子、鈴木俊明
第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会. 大阪. 2015. 11. 6
- 1025) 手指対立運動の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響—イメージ統御可能性の評価を用いた検討—
前田剛伸、野村真、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会. 大阪. 2015. 11. 5
- 1026) 片手動作および両手動作が体性感覚機能の及ぼす影響—短潜時 SEP を用いた検討—
山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会. 大阪. 2015. 11. 5
- 1027) 健常者における安静時 F 波を構成する波形の種類について
小松菜生子、水口真希、高森絵斗、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会. 大阪. 2015. 11. 5
- 1028) 脊髄運動ニューロンの興奮性と自律神経活動に及ぼすラベンダーの効果
由留木裕子、岩月宏泰、鈴木俊明
第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会. 大阪. 2015. 11. 6
- 1029) 野球経験者における体幹の可動性と運動時の体幹筋の特徴
上村拓矢、新谷星耶、森原徹、吉田隆紀、鈴木俊明

第 26 回日本臨床スポーツ医学会学術集会. 兵庫. 2015. 11. 7

- 1030) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—動画をを用いた視覚刺激下での性差の相違について—
平瀬尚貴、井上達哉、由井和久、佐々木英文、鈴木俊明
第 24 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 新潟. 2015. 11. 7
- 1031) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—鏡を介する運動イメージの関連性について—
柳原ちはる、中上飛鳥、宮迫絢冬、佐々木英文、鈴木俊明
第 24 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 新潟. 2015. 11. 7
- 1032) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—座位での視覚を用いた運動イメージによる検討—
中西康将、佐々木英文、鈴木俊明
第 24 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 新潟. 2015. 11. 8
- 1033) 座位での側方リーチ動作開始時における脊椎・骨盤帯の動きについて
西谷源基、楠貴光、早田荘、渡邊裕文、鈴木俊明
第 2 回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会 第 20 回学術大会.
神奈川. 2015. 11. 14
- 1034) 手指対立運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—利き手側と非利き手側の比較—
黒部正孝、東藤真理奈、文野住文、鈴木俊明
第 2 回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会 第 20 回学術大会.
神奈川. 2015. 11. 15
- 1035) 運動イメージが脊髄神経機能の興奮性および運動の正確性に与える影響について—自覚的筋収縮強度の把握—
福本悠樹、文野住文、鈴木俊明
第 2 回日本基礎理学療法学会学術集会・日本基礎理学療法学会 第 20 回学術大会.
神奈川. 2015. 11. 15
- 1036) 端座位での側方リーチ動作における圧中心軌跡と股関節周囲筋の筋活動に関する検討—運動開始前後の運動学的特徴に着目して—

池田幸司、末廣健児、木津彰斗、國枝秀樹、高橋浩壽、鈴木俊明
第 55 回近畿理学療法学会. 兵庫. 2015. 11. 21

1037) 端座位での前方リーチ肢位保持における大殿筋および内側・外側ハムストリングスの筋活動
木津彰斗、末廣健児、國枝秀樹、石濱崇史、池田幸司、鈴木俊明
第 55 回近畿理学療法学会. 兵庫. 2015. 11. 21

1038) 座位での股関節内旋・外旋位保持課題が大殿筋上部線維、中殿筋前部線維、大腿筋膜張筋の筋電図積分値に及ぼす影響
伊藤陸、早田荘、池田幸司、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 55 回近畿理学療法学会. 兵庫. 2015. 11. 22

1039) 片脚立位における支持側小趾外転筋の筋活動パターンの検討
中道哲朗、渡邊裕文、鈴木俊明
第 55 回近畿理学療法学会. 兵庫. 2015. 11. 22

1040) 太白への鍼刺激が膝関節伸展運動時における大腿四頭筋の筋機能に与える影響
—置鍼中における運動回数の影響—
生田啓記、谷万喜子、高橋護、鈴木俊明
平成 27 年度（公社）全日本鍼灸学会 第 35 回近畿支部学会. 大阪. 2015. 11. 29

1041) アキレス腱への 3 分間の集毛鍼刺激がヒラメ筋の H 波に与える影響
高橋護、生田啓記、谷万喜子、鈴木俊明
平成 27 年度（公社）全日本鍼灸学会 第 35 回近畿支部学会. 大阪. 2015. 11. 29

1042) 運動イメージが効果を認めなかった F 波の波形の種類は増加することがある
鈴木俊明、文野住文、谷万喜子、鬼形周恵子、東藤真理奈、福本悠樹、浦上さゆり、吉田宗平
第 37 回脊髄機能診断研究会. 東京. 2016. 2. 6

1043) リハビリテーションの効率的な単位取得に対する勤務体制管理と目標設定の取り組み
井尻朋人、鈴木俊明
第 18 回日本医療マネジメント学会学術総会. 福岡. 2016. 4. 22

- 1044) 外反母趾症状を有する女子大学生の立位姿勢と歩行時の床反力の関係—外反母趾に対する運動療法の再考—
吉田隆紀、谷埜予士次、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 27
- 1045) 不快感情が脊髄神経機能の興奮性に与える影響
鬼形周恵子、文野住文、米田浩久、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 28
- 1046) 5 秒間隔の聴覚リズム刺激と指タッピングの同調がその後に継続する運動のリズムに及ぼす影響
伊藤正憲、高橋優基、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 28
- 1047) 運動イメージ戦略の違いによる脊髄運動神経の興奮性変化—筋収縮イメージと感覚イメージを用いた比較—
文野住文、鬼形周恵子、東藤真理奈、福本悠樹、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 29
- 1048) 歩行の停止時における下肢関節トルクの性差に関する検討
山崎航、谷埜予士次、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 29
- 1049) 関節角度の違いによる肩関節周囲筋活動の変化—水平内外転による検討—
井尻朋人、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 29
- 1050) 複雑性の異なる手指対立運動の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響—イメージ明瞭性の違いによる検討—
野村真、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 51 回日本理学療法学会大会，北海道，2016. 5. 29
- 1051) 認知症患者の自宅復帰に影響を与える要因について ～回復期リハビリテーション病棟における検討～
千賀恵、井尻朋人、鈴木俊明
第 17 回日本認知症ケア学会大会，兵庫，2016. 6. 4

- 1052) 麻痺側上肢の臨床所見と F 波評価が乖離した重度の脳血管障害片麻痺患者に関する一考察
鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1053) 立ち上がり動作時の口頭指示の違いが体幹・下肢の筋活動および動作パターンに与える影響
西村健、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1054) ホールドリラックスを用いたリラックスイメージが対側上肢の脊髄神経機能の興奮性に与える影響
松井滉平、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1055) 在宅高齢者の後方転倒と転倒リスク評価の関係性の検証
福田圭志、中村英美、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1056) 立位での体重側方移動保持が内腹斜筋、外腹斜筋、内外腹斜筋重層部位、腹直筋の筋電図積分値に及ぼす影響
大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1057) 聴覚リズムの変化による予測の乱れがその後の反応運動に及ぼす影響
高橋優基、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1058) 両手の交互運動が体性感覚誘発電位に及ぼす影響
山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1059) 複雑な手の運動の練習が脊髄神経機能に及ぼす影響
嘉戸直樹、伊藤正憲、高橋優基、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10

- 1060) 観察対象の左右差が脊髄神経機能の興奮性へ与える影響の違いについて
高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、小川博之、野村嘉彦、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1061) 母指に対する表在・固有感覚刺激が脊髄神経機能の興奮性に与える影響について
林哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、小川博之、野村嘉彦、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1062) 運動イメージが脊髄神経機能の興奮性および運動の正確性に与える影響について
福本悠樹、文野住文、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1063) 座位での最大速度による側方リーチ動作開始における圧中心 (COP) の変化と内腹斜筋の筋活動について
渡邊裕文、大沼俊博、早田荘、西谷源基、末廣健児、石濱崇史、木津彰斗、國枝秀樹、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1064) テーピングによる下腿回旋角度変化と片脚着地前の筋活動開始時間との関係
拜藤繁明、奥谷拓真、木津彰斗、石濱崇史、末廣健児、小川博之、野村嘉彦、谷埜予士次、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1065) 立位での一側下肢への側方体重移動が腰背筋群・足部周囲筋の筋活動パターンに与える影響
野口翔平、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1066) 立位でのステップ動作時におけるステップ側内腹斜筋横線維、内腹斜筋斜走線維の筋活動開始時間に関する検討
辻智美、早田荘、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都. 2016. 6. 10
- 1067) 麻痺側茶碗把持動作に難渋した脳出血後遺症患者の一症例について
辻太輔、生田啓記、田中健一、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 65 回公益社団法人 全日本鍼灸学会学術大会. 北海道. 2016. 6. 11

1068) 右片麻痺患者への集毛鍼刺激により足関節底屈位が改善した一症例—ヒラメ筋 H 波を用いた検討—

高橋讓、生田啓記、濱野弘幸、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 65 回公益社団法人 全日本鍼灸学会学術大会. 北海道. 2016. 6. 11

1069) 上腕骨近位骨端線離開後に疼痛が残存した投球肩障害の一症例

生田啓記、田中健一、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 65 回公益社団法人 全日本鍼灸学会学術大会. 北海道. 2016. 6. 12

1070) 右肩関節屈曲時に生じる疼痛改善に難渋した肩関節周囲炎の一症例

國生貴裕、生田啓記、濱野弘幸、井尻朋人、鈴木俊明

第 65 回公益社団法人 全日本鍼灸学会学術大会. 北海道. 2016. 6. 12

1071) 立位での一側下肢への側方体重移動が非移動側下肢筋への筋活動パターンに与える影響

清水貴史、野口翔平、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1072) 歩行動作に不安定性を訴えた腰椎骨折患者の一症例

岡本雄大、岩淵順也、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1073) 立位における振り向き姿勢を保持する際の回旋角度の検討

下沖泰裕、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1074) 左立脚中期に左膝関節の外反により左膝に疼痛が生じる左脛骨顆間隆起骨折の一症例

白井孝尚、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1075) 右立脚初期の股関節伸展困難にて中期以降に不安定性を呈した右大腿骨頸部骨折の一症例

杉田祐希子、井尻朋人、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1076) 立ち上がり動作の殿部離床後に左後方への転倒傾向を認める左脳梗塞患者の一症例

助口真美、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1077) 右立脚初期から中期に 前方への転倒傾向を認めた 右踵骨骨折患者の一症例

高濱祐也、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1078) 杖歩行動作で左遊脚期に前方不安定性を認める一症例 - 膝関節過伸展に着目して

-

松山剛士、井尻朋人、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2016. 7. 10

1079) 右後足部回外が継続し歩行の安全性低下を認めた脳梗塞後右片麻痺患者に対する理学療法

福本悠樹、文野住文、鬼形周恵子、鈴木俊明

第 28 回大阪府理学療法学術大会. 大阪府. 2016. 7. 10

1080) 足圧中心制御が困難な 不安定面上片脚立位時の 体幹の筋活動 - 支持側体幹筋による制御に着目して -

池田裕介、井尻朋人、鈴木俊明

第 43 回日本臨床バイオメカニクス学会. 北海道. 2016. 10. 8

1081) 肩関節運動時の肩甲上腕関節及び肩甲胸郭関節の筋活動の順序性

井尻朋人、鈴木俊明

第 13 回肩の運動機能研究会. 広島. 2016. 10. 22

1082) 複雑性の異なる手指対立運動の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響 - イメージ統御可能性の違いによる検討 -

前田剛伸、野村真、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学学会学術大会. 福島. 2016. 10. 28

1083) 自己と他者の母指の運動観察が脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響について

高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 28

1084) 運動観察時間の違いが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響について

田中有美、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 28

1085) 複雑さの異なる手の動作練習が上肢脊髄神経機能に及ぼす影響

嘉戸直樹、伊藤正憲、高橋優基、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 28

1086) 手の Mental Rotation 課題が上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響

野村真、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29

1087) 運動イメージ方法の違いによる脊髄神経機能の興奮性は個人差がある

鈴木俊明、文野住文、谷万喜子、鬼形周恵子、福本悠樹

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29

1088) 運動観察しながらの運動イメージは運動観察のみより脊髄運動神経の興奮性を増加させやすい

文野住文、溝上祥太、池田俊介、浜側光平、福本悠樹、鬼形周恵子、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29

1089) 手指対立運動における運動順序の違いが短潜時 SEP に及ぼす影響

山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29

1090) 運動学習後の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性及び運動の正確性に与える影響 30 秒間の運動学習時間での検討

福本悠樹、文野住文、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29

1091) 健常者における母指球筋の等尺性収縮時の F 波の検討—波形の種類について—

松菜生子、武風沙、高森絵斗、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29

- 1092) 裏打ちリズム運動後に継続する運動と自己ペース運動の関連性
伊藤正憲、高橋優基、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 46 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2016. 10. 29
- 1093) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響~運動経験の有無が運動イメージに与える影響~
宮迫絢冬、中上飛鳥、常石大夢、鈴木俊明、佐々木英文
第 25 回日本柔道整復整骨医学会学術大会. 宮城. 2016. 11. 19
- 1094) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—BMI との関連性—
柳原ちはる、大西挙生、佐々木英文、鈴木俊明
第 25 回日本柔道整復整骨医学会学術大会. 宮城. 2016. 11. 19
- 1095) 大学の硬式野球部における柔道整復師の役割
溝端直人、佐々木英文、鈴木俊明
第 25 回日本柔道整復整骨医学会学術大会. 宮城. 2016. 11. 20
- 1096) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響
—写真を用いた視覚が運動イメージに与える影響—
中西康将、佃知樹、佐々木英文、鈴木俊明
第 25 回日本柔道整復整骨医学会学術大会. 宮城. 2016. 11. 20
- 1097) 浮腫および中足部関節可動域改善により片脚立位の安定性向上がみられた変形性脊椎症の一症例
秋山恵里佳、濱野弘幸、井尻朋人、鈴木俊明
全日本鍼灸学会第 36 回近畿支部学術集会. 大阪. 2016. 11. 23
- 1098) 外反母趾用の機能的靴下による介入効果の検証
吉田隆紀、谷埜予士次、増田研一、鈴木俊明
第 56 回近畿理学療法学術大会. 和歌山. 2016. 11. 26
- 1099) 偏平足におけるジャンプ動作・ドロップジャンプ動作時の特徴—床反力計による床反力と足圧中心軌跡長による検討—
岩橋幸紀、森田大介、田中周、福谷克基、吉田隆紀、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 26

1100) 立位での一側下肢への側方体重移動が移動側ハムストリングスの筋活動パターンに与える影響

玉置昌孝、野口翔平、中道哲朗、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 26

1101) 寝返り動作の違いが片脚立位保持時間に及ぼす影響について—
—

黒仁田武洋、清水啓介、中道哲朗、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 26

1102) 杖歩行の左立脚初期から中期に左側方への不安定性を認める脳血管片麻痺患者の一症例

藤岡尚美、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 26

1103) 後方転倒リスク評価について—後方ステップ能力に着目—

福田圭志、中村英美、井尻朋人、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 26

1104) 重心位置の変化による歩行時立脚後期での立脚側母趾への床反力の変化

富田勇真、山本勝也、小野原礼香、川畑真奈美、稲谷早華、吉田隆紀、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 27

1105) 股関節伸展および外転保持課題における重量負荷の変化が中殿筋、大殿筋の各線維における筋電図積分値に与える影響

刀坂太、楠貴光、早田荘、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、三輪成利、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 27

1106) 座位での股関節外転・外旋位保持課題が股関節周囲筋群の筋電図積分値に及ぼす影響—骨盤前後傾角度変化による検討—

森田大介、西村健、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

第 56 回近畿理学療法学会. 和歌山. 2016. 11. 27

- 1107) リバースショルダー術後患者に対する自動介助運動の臨床応用~肩関節周囲筋の筋電図学的検討~
三浦雄一郎、福島秀晃、森原徹、鈴木俊明
第 56 回近畿理学療法学会学術大会. 和歌山. 2016. 11. 27
- 1108) 座位での足関節底屈運動における足趾アラインメントが足底圧中心位置変化と足関節周囲筋の筋活動に与える影響
佐々木元勝、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 56 回近畿理学療法学会学術大会. 和歌山. 2016. 11. 27
- 1109) 座位での一側下肢挙上位保持における下肢挙上の高さの違いが身体運動と平均座圧中心位置に及ぼす影響
木田知宏、早田荘、木津彰斗、國枝秀樹、石濱崇史、末廣健児、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 56 回近畿理学療法学会学術大会. 和歌山. 2016. 11. 27
- 1110) 麻痺側股関節と胸椎・胸腰椎移行部の関連性を考慮した理学療法により立ち上がり動作が改善した脳梗塞左片麻痺患者の一症例
藤田菜摘、完山花菜、金岡翼、清原直幸、好井直輝、中道哲朗、鈴木俊明
第 56 回近畿理学療法学会学術大会. 和歌山. 2016. 11. 28
- 1111) 座位での股関節内旋・外旋角度変化が大殿筋下部線維、縫工筋、股関節内転筋の筋電図積分値に及ぼす影響
伊藤陸、早田荘、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 3 回日本運動器理学療法学会学術集会. 石川. 2016. 12. 4
- 1112) 両側および一側上肢前方挙上保持角度変化が体幹背面筋の活動および脊柱運動に及ぼす影響について
楠貴光、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 3 回日本運動器理学療法学会学術集会. 石川. 2016. 12. 4
- 1113) 上肢挙上角度の変化による体幹伸展筋活動の検討
濱田諒、井尻朋人、鈴木俊明
第 87 回理学療法科学学術大会. 神奈川. 2017. 1. 22
- 1114) 立位保持にて後方への転倒傾向を認めた胸腰部脊柱管狭窄症の一症例

白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明

回復期リハビリテーション病棟協会学術大会 第 29 回研究大会. 広島. 2017.

1115) 回復期リハビリテーション病棟における排尿管理と ADL の関係

—退院先・在院日数への影響—

池田裕介、井尻朋人、鈴木俊明

回復期リハビリテーション病棟協会学術大会 第 29 回研究大会. 広島. 2017. 2. 10

1116) 手関節掌背屈角度が食事動作時に与える影響 - 手関節角度と肩関節、肘関節角度との関連性を検討

小林勇太、井尻朋人、鈴木俊明

回復期リハビリテーション病棟協会学術大会 第 29 回研究大会. 広島. 2017. 2. 10

1117) 左荷重応答期の筋活動パターンの改善により歩行の安定性が向上した左大腿骨転子部骨折患者の一症例

鷹野由夏、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 28 回三重県理学療法学会. 三重. 2017. 3. 12

1118) 腹臥位での下肢空間保持課題が反対側の僧帽筋下部線維の筋活動に与える影響
肘関節の屈曲・伸展角度に着目して

池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 52 回日本理学療法学会. 千葉. 2017. 5. 12

1119) 立位および座位での両側上肢前方挙上保持角度変化が体幹背面筋の活動と脊柱運動に及ぼす影響について

楠貴光、早田荘、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 52 回日本理学療法学会. 千葉. 2017. 5. 12

1120) 立位における振り向き姿勢を保持する際の筋活動

下沖泰裕、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 52 回日本理学療法学会. 千葉. 2017. 5. 12

1121) 30%MVC の母指対立運動の運動イメージの反復が脊髄神経機能の興奮性と運動の正確性に及ぼす影響

今奈良有、福本悠樹、文野住文、鈴木俊明

第 52 回日本理学療法学会. 千葉. 2017. 5. 13

- 1122) Box and Block test の運動イメージが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響
松原広幸、野村真、前田剛伸、鈴木俊明
第 52 回日本理学療法学会大会. 千葉. 2017. 5. 13
- 1123) 観察課題と測定上肢の肢位の違いが脊髄神経機能の興奮性へ与える影響について
前腕肢位の違いにおける検討
高崎浩壽、末廣健児、田中有美、石濱崇史、鈴木俊明
第 52 回日本理学療法学会大会. 千葉. 2017. 5. 14
- 1124) 右上方を向く症状に対し鍼治療で改善した頸部ジストニアの一症例 頸部と併せて治療部位と選定した体幹
前田亮太、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明
第 66 回 (公社) 全日本鍼灸学会学会大会. 東京. 2017. 6. 11
- 1125) 左上方を向く頸部ジストニアの一症例~歩行動作に着目して~
高橋護、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明
第 66 回 (公社) 全日本鍼灸学会学会大会. 東京. 2017. 6. 11
- 1126) 個々の指の運動イメージが母指球筋に対応する脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響
前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 54 回日本リハビリテーション医学会学会集會. 岡山. 2017. 6. 8
- 1127) 端座位姿勢の改善により頸部の不随意運動と倦怠感に改善を認めたジストニア患者の理学療法
辻智美、赤松圭介、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 54 回日本リハビリテーション医学会学会集會. 岡山. 2017. 6. 8
- 1128) 口頭指示の違いによる立ち上がり動作の脊柱の分節的な運動変化および動作パターン
西村健、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明
第 54 回日本リハビリテーション医学会学会集會. 岡山. 2017. 6. 9
- 1129) 立ち上がり動作での尿失禁により QOL 低下を認めた一症例
梅本梨花、井尻朋人、鈴木俊明

第 30 回日本老年泌尿器科学会. 東京. 2017. 6. 10

- 1130) 下り坂での歩行動作時に安定性低下を呈した被殻出血患者の一症例
井上拓弥、山本将揮、文野住文、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1131) 左立脚初期から中期に体幹左側屈、屈曲が生じ不安定性を呈した左片麻痺患者の一症例
植木路奈、川島康裕、井尻朋人、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1132) 杖歩行の実用性低下が認められた右大腿骨転子部骨折術後の一症例
稲谷早華、田中佑佳、山田賢一、喜多孝昭、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1133) 両下肢立脚期の安定性が向上した脊柱管狭窄症術後の一症例～左立脚期に着目して～
川畑真奈美、團野祐輔、岡本直子、山田賢一、喜多孝昭、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1134) 腓骨筋群と内腹斜筋横線維に対して運動療法し歩行が改善した脳梗塞後左片麻痺の一症例
福本悠樹、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1135) 二重課題が認知機能に与える効果について～軽度・高度認知症における検討～
平尾彰子、久保和貴、稲村千穂子、岡島衣梨、下条富美子、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1136) 一側下肢への側方体重移動動作の姿勢変化～三次元動作解析機を用いて検討した一症例～
山本将揮、野口翔平、鈴木俊明
第 29 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2017. 7. 2
- 1137) 転倒後、左上肢挙上が困難となり上衣更衣動作に難渋している肩関節炎の一症例
原悠貴、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明

第 29 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2017. 7. 2

1138) 歩行時の疼痛により活動性低下を認めた閉塞性動脈硬化症後の廃用症候群の一症例

義永愛李、池田裕介、井尻朋人、鈴木俊明

第 29 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2017. 7. 2

1139) 振り向き角度の変化に伴う静止立位から振り向き姿勢を保持する際の足圧中心の検討

下沖泰裕、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 29 回大阪府理学療法学会大会. 大阪. 2017. 7. 2

1140) 当院回復期リハビリテーション病棟における実績指数算出のための除外条件の検討

井尻朋人、鈴木俊明

第 19 回日本医療マネジメント学会学術総会. 宮城. 2017. 7. 8

1141) 膝関節屈曲角度の変化に伴う膝関節伸展等尺性収縮時の大腿四頭筋における運動前反応時間

生田啓記、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 6 回日本アスレティックトレーニング学会学術集会. 長野. 2017. 7. 22

1142) 様々な運動練習時間を設けた後の運動イメージが運動の正確さと脊髄前角細胞の興奮性に及ぼす影響

福本悠樹、鈴木俊明

第 2 回 基礎理学療法学 夏の学校. 長崎. 2017. 8. 19

1143) 腹臥位での股関節伸展位保持における多裂筋、最長筋、大殿筋の筋電図積分値について～股関節内転・外転角度変化による検討～

伊藤陸、藤本将志、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第 5 回日本運動器理学療法学会学術集会. 北海道. 2017. 9. 23

1144) 失行と手指の巧緻性の低下の両方によって食事動作に介助が必要な転移性脳腫瘍術後の一症例

西谷真実、井尻朋人、鈴木俊明

第 37 回近畿作業療法学会. 奈良. 2017. 10. 1

- 1145) 前腕の肢位の違いによる肩甲骨周囲筋活動の変化
井尻朋人、鈴木俊明
第 14 回肩の運動機能研究会. 東京. 2017. 10. 6
- 1146) 上肢の挙上とリーチの違いによる前方挙上時の肩甲骨周囲筋の活動
楠貴光、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明
第 14 回肩の運動機能研究会. 東京. 2017. 10. 6
- 1147) 立位時に下腿部後面に重たさが生じ立位保持に難渋する一症例
紺谷郁美、今井庸介、井尻朋人、鈴木俊明
リハビリテーション・ケア合同研究大会. 久留米. 2017. 10. 19
- 1148) 様々な重症度のパーキンソン病での 2 重課題による運動イメージは脊髄神経機能
の興奮性を変化させない
鈴木俊明、谷万喜子、東藤真理奈、福本悠樹、米田浩久、大沼俊博、吉田宗平
第 11 回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS. 東京. 2017. 10. 28
- 1149) 足圧中心制御が困難な不安定面上片脚立位時の体幹の制御—支持側体幹に着目し
て—
池田裕介、井尻朋人、鈴木俊明
第 1 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 大阪. 2017. 10. 28
- 1150) 大殿筋・大腿四頭筋・大内転筋を同時収縮させた Quadriceps Setting の即時効
果 歩行足圧分布測定器での検証
光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明
第 1 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 大阪. 2017. 10. 28
- 1151) 長座位でのいざり動作における体幹・股関節の構成運動に関する検討—3 次元動
作解析装置による検討—
川崎由希、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明
第 1 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 大阪. 2017. 10. 28
- 1152) 立位での側方体重移動時の非移動側足部周囲筋の筋活動パターンの検討—LHA に
変化を生じない群での検討—
清水貴史、野口翔平、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

第1回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 大阪. 2017. 10. 28

1153) 座位での一側下肢挙上保持における下肢挙上の高さの違いが体幹筋の筋電図積分値相対値に及ぼす影響

木田知宏、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

第1回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 大阪. 2017. 10. 29

1154) 在宅生活におけるトイレ動作と介護負担について—セラピストのアプローチ統一に向けて—

田中智也、福田圭志、井尻朋人、鈴木俊明

第1回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 大阪. 2017. 10. 29

1155) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—運動課題イメージの介入による検討—

佐々木英文、浦邊幸夫、鈴木俊明

第26回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 3

1156) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—静止視力の差が視覚を用いた運動イメージに与える影響—

中西康将、佐々木英文、鈴木俊明

第26回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 3

1157) 器具を用いた軟部組織モビライゼーションによる大腿四頭筋への影響

井上達哉、佐々木英文、鈴木俊明

第26回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 3

1158) 高校の公式野球部における柔道整復師の役割

平瀬尚貴、佐々木英文、鈴木俊明

第26回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 3

1159) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—骨格筋量との関連性—

常石大夢、佐々木英文、鈴木俊明、井上柁

第26回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 4

1160) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響—骨格筋量と

その左右差との関連性—

佃知樹、佐々木英文、鈴木俊明、山千代亮太

第 26 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 4

1161) 大腿直筋へのキネシオテーピング伸長率の変化が大腿直筋以外の筋活動に及ぼす影響について

中上飛鳥、佐々木英文、鈴木俊明

第 26 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 4

1162) 伸長させ貼付したキネシオテープが上腕二頭筋筋活動に及ぼす影響

宮迫絢冬、佐々木英文、鈴木俊明

第 26 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 大阪. 2017. 11. 4

1163) 短下肢装具装着側への側方体重移動量の変化が移動側足部周囲筋の筋活動に与える影響

松田大哉、野口翔平、清水啓介、中道哲朗、鈴木俊明

第 57 回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2017. 11. 12

1164) 座位で側方移動した際の下肢荷重時における腹斜筋群、腹直筋の筋活動について

玉野健吾、安田郁哉、堀口怜志、小林拓也、吉田隆紀

第 57 回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2017. 11. 12

1165) 立位での前方体重移動における股関節周囲筋の筋活動について

野瀬晃志、野口翔平、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

第 57 回近畿理学療法学術大会. 滋賀. 2017. 11. 12

1166) 両股関節伸展位に伴う骨盤後傾を呈することが両腰部に疼痛を誘発していた一症例

福本悠樹、鈴木俊明

第 10 回日本運動器疼痛学会. 福島. 2017. 11. 18

1167) 手の動作練習後の脊髄運動ニューロンの興奮性と動作能力との関係

嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原 聡、高橋優基、前田剛伸、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1168) つぎの刺激を予測しにくい 2 秒間隔の同期タッピングの能力を向上させる練習方

法

伊藤正憲、前田剛伸、高橋優基、藤原 聡、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1169) 母指と各指との対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響

前田剛伸、李 圭敦、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1170) 手の Mental Rotation 課題における呈示画像の左右側の違いが上肢脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響

野村 真、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1171) 片手および両手における母指への重錘負荷が短潜時 SEP に及ぼす影響

山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1172) 異なる複合運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす変化の違い—手指の関節運動の有無に関する検討—

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1173) 継続した運動イメージは運動の正確性を向上させ、脊髄神経機能の興奮性を増加させる

今奈良有、福本悠樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 29

1174) 一定間隔を意識して打った手拍子のリズム変動について

高橋優基、前田剛伸、藤原 聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 30

1175) 異なる手指の運動の観察が脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響の相違について

高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 30

1176) 手指の経穴（上都）への鍼刺激による脊髄神経機能の変化

谷万喜子、福本悠樹、東藤真理奈、米田浩久、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 30

1177) 規定値に素早く合わせる運動イメージが運動の正確さと脊髄前角細胞の興奮性に与える影響

福本悠樹、鈴木俊明

第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会. 神奈川. 2017. 11. 30

1178) スモン患者の歩行能力改善には下腿三頭筋と腓骨筋群の筋力トレーニングを同時におこなうことが効果的である

吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之

平成 29 年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2018. 2. 2

1179) 結帯動作時の肩関節と肘関節の運動と筋活動について

白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明

回復期リハビリテーション病棟協会第 31 回研究大会. 岩手. 2018. 2. 2

1180) 足関節・足部に理学療法をおこなったことで歩容の改善を認めた脳性麻痺、右片麻痺患者の 1 症例

角川広輝、徳山義之。阪本夕佳、石濱崇史、山崎隆仁、小川博之、野村嘉彦、鈴木俊明

第 4 回京都リハビリテーション医学研究かい学術集会. 京都. 2018. 2. 4

1181) 健常女性の膀胱底挙上率の評価 ―尿量の違いに着目して―

梅本梨花、工藤慎太郎、井尻朋人、鈴木俊明

第 2 回 MKPT 学術大会. 富山. 2018. 3. 17

1182) 築賓穴への 2 分間の集毛鍼刺激がファンクショナルリーチに与える影響

高橋譲、前田亮太、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 67 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2018. 6. 2

1183) 太白への鍼刺激が膝関節伸展時の大腿四頭筋筋線維に与える影響 大都との比較

生田啓記、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 67 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会. 大阪. 2018. 6. 2

1184) 発症後数年間無治療で経過した頸部ジストニア患者に対する鍼治療

川本利永子、前田亮太、東内あすか、谷万喜子、鈴木俊明

第 67 回（公社）全日本鍼灸学会学術大会．大阪．2018. 6. 3

1185) しゃがみ動作時に右大腿前面痛が生じた両変形性股関節症の一症例

紙本佳樹、井尻朋人、鈴木俊明

第 67 回（公社）全日本鍼灸学会学術大会．大阪．2018. 6. 3

1186) 座位での一側上肢前方挙上保持時の広背筋椎骨部、腸骨部線維の筋活動

楠貴光、上田透、大沼俊博、渡邊裕文、鈴木俊明

日本リハビリテーション医学会第 55 回学術集会．福岡．2018. 6. 29

1187) Box and Block Test を用いた Mental Chronometry 課題が脊髄神経機能の興奮性に与える変化の違い

松原広幸、鈴木俊明

日本リハビリテーション医学会第 55 回学術集会．福岡．2018. 6. 30

1188) 母指と各指の対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響—イメージ想起能力による検討—

李圭敦、前田剛伸、鈴木俊明

日本リハビリテーション医学会第 55 回学術集会．福岡．2018. 6. 30

1189) しゃがみ動作の実用性低下により職業復帰困難であった右足関節骨折術後の一症例

村岡秀映、野口翔平、玉置昌孝、中道哲朗、鈴木俊明

日本リハビリテーション医学会第 55 回学術集会．福岡．2018. 7. 1

1190) 運動イメージ前の運動練習が脊髄神経機能の興奮性に与える影響

黒部正孝、文野住文、福本悠樹、鈴木俊明

第 30 回大阪府理学療法学会学術大会．大阪．2018. 7. 1

1191) 階段降段動作において左踵離地直前に左膝関節前面に疼痛が生じる左脛骨高原骨折患者の一症例

掘口怜志、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 30 回大阪府理学療法学会学術大会．大阪．2018. 7. 1

1192) 4 点杖歩行動作において左後方へ転倒傾向を認める右被殻出血の一症例

山下直樹、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明

第 30 回大阪府理学療法学会. 大阪. 2018. 7. 1

- 1193) 骨盤底筋群収縮時における膀胱底挙上率の平均値 —若年女性の経腹超音波を用いた検討—
梅本梨花、工藤慎太郎、井尻朋人、鈴木俊明
第 20 回日本女性骨盤底医学会. 東京. 2018. 7. 22
- 1194) 運動イメージにより運動の正確さが低下する者は運動の正確さが低下しない者よりも脊髄前角細胞の興奮生が増加する
福本悠樹、鈴木俊明、岩月宏泰、
第 3 回 基礎理学療法学 夏の学校. 愛知県. 2018. 8. 25
- 1195) 自己認識、信念・価値観に焦点を当てた指導が行動変容に至ったケース報告
今井庸介、井尻朋人、鈴木俊明
リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子 in2018. 鳥取. 2018. 10. 3
- 1196) 下垂位での肩関節外旋運動の筋活動の比較～代償の有無の違い～
佐藤良太、井尻朋人、鈴木俊明
第 15 回肩の運動機能研究会. 大阪. 2018. 10. 19
- 1197) 結帯動作方法の違いによる肩甲骨運動について
白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明
第 15 回肩の運動機能研究会. 大阪. 2018. 10. 19
- 1198) 前腕回旋の違いによる肩関節周囲筋の筋活動の変化
井尻朋人、浦辺幸夫、前田慶明、笹代純平、鈴木俊明
第 15 回肩の運動機能研究会. 大阪. 2018. 10. 19
- 1199) 老健入所者における栄養状態が在宅復帰に与える影響 ～ADL・筋力との関係性～
高濱祐也、井尻朋人、鈴木俊明
第 29 回全国介護老人保健施設大会. 埼玉. 2018. 10. 19
- 1200) 左足部のクリアランスの改善には左立脚中期の左足関節の背屈に対するアプローチが必要であった左片麻痺の一症例
木村勇太、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1201) 端座位において股関節の伸展と体幹の左側屈が生じることで左後方へ不安定となる急性期硬膜下血腫の一症例

中森友啓、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1202) 座位において体幹の右側屈と右股関節の伸展により右後方へ不安定となる脳幹出血の一症例

曾根悠佑、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1203) 立ち上がり動作の屈曲相にて腰椎の後弯にともなう骨盤の後傾により殿部離床が困難であった右視床出血の一症例

福德彩人、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1204) 立ち上がり動作の殿部離床後に左後方へ不安定となる廃用症候群の一症例

山村隆希、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1205) 麻痺側前脛骨筋の筋活動の増大により歩行動作の安全性・安定性が向上した右脳梗塞の一症例

丸山愛実、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1206) 立ち上がり動作時の殿部離床時に左後方へ不安定となる右被殻出血の一症例

中條希重、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1207) 端座位にて骨盤の後傾と右下制が生じて右後方に不安定となる左被殻出血の一症例

平子文俊、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 34 回東海北陸理学療法学会. 三重. 2018. 10. 27

1208) 運動頻度の異なる麻痺側手指の反復運動が脳卒中患者の体性感覚機能に及ぼす影

響

山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.8

1209) 練習時間の違いによって運動イメージが運動の正確さと脊髄後角細胞の興奮性に与える影響は異なる

福本悠樹、鈴木俊明、岩月宏泰

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.8

1210) 運動範囲の異なる母指の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響

前田剛伸、高橋優基、藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.8

1211) 観察対象への注意の向け方の違いにより脊髄前角細胞の興奮性は変化する

高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.8

1212) 一定間隔を意識して打つ手拍子のリズム変動について一練習回数の違いによる比較一

高橋優基、前田剛伸、藤原聡、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.8

1213) 速度の異なる母指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響

李圭敦、前田剛伸、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.9

1214) 姿勢変化と一側の握り動作による対側上肢脊髄神経機能への促通効果との関係

嘉戸直樹、伊藤正憲、藤原聡、高橋優基、前田剛伸、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.9

1215) Box and Block Test を用いた運動イメージおよび運動イメージ後の脊髄神経機能の興奮性の変化について

小川智大、松原広幸、鈴木俊明

第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会，東京，2018.11.9

- 1216) Box and Block Test を用いた運動イメージが対側上肢の脊髄神経機能の興奮性に与える影響
松原広幸、鈴木俊明
第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会. 東京. 2018. 11. 9
- 1217) 5 分間連続の電気刺激が脊髄神経機能の興奮性に与える影響
黒部正孝、松原広幸、鈴木俊明
第 48 回日本臨床神経生理学会学術大会. 東京. 2018. 11. 9
- 1218) 伸張したキネシオテープの貼付が上腕二頭筋の筋活動に及ぼす影響
中西康将、佐々木英文、鈴木俊明
第 27 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 愛知. 2018. 11. 17
- 1219) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄前角細胞の興奮性に与える影響—手の母指屈曲動画を用いての検討—
多田悠人、香田祐、大西貴志、築林元輝、佐々木英文、鈴木俊明
第 27 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 愛知. 2018. 11. 17
- 1220) 母趾屈曲運動の運動イメージが脊髄前角細胞の興奮性に与える影響—介入前後による検討—
佐々木英文、浦邊幸夫、鈴木俊明
第 27 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 愛知. 2018. 11. 18
- 1221) 頭部、体幹に著明な不随意運動を認めたジストニア患者に対する鍼治療効果
安田清華、高橋譲、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明
平成 30 年度（公社）全日本鍼灸学会第 38 回近畿支部学術集会. 大阪. 2018. 11. 23
- 1222) 心理社会面に考慮した歩行動作への介入により、疼痛緩和につながった慢性腰痛患者の一症例
山本将揮、中谷裕也、鈴木俊明、中塚映政
第 11 回日本運動器疼痛学会. 滋賀. 2018. 12. 2
- 1223) 運動療法による認知変容の結果、社会参加が可能となった身体表現性障害患者の一症例
生田真奈美、山本将揮、鈴木俊明、中塚映政

第 11 回日本運動器疼痛学会. 滋賀. 2018. 12. 2

1224) 右内腹斜筋横行下部線維の筋緊張低下に伴い右仙腸関節部に疼痛を有した変形性脊椎症の一症例

福本悠樹、鈴木俊明

第 11 回日本運動器疼痛学会. 滋賀. 2018. 12. 2

1225) 独歩時の膝関節内側部痛により歩行耐久性低下を認めた左脛骨高原骨折術後の一症例

平尾彰子、山岡一博、鈴木俊明

第 11 回日本運動器疼痛学会. 滋賀. 2018. 12. 2

1226) 実運動と同時に行う運動イメージが脊髄神経機能の興奮性と運動の正確性に与える影響

鶴田菜月、福本悠樹、東藤真理奈、谷万喜子、鈴木俊明

第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会. 京都. 2018. 12. 15

1227) 聴覚刺激の刺激回数の変化がリズムカルな運動の再生に与える影響

粟田由以、高橋優基、前田剛伸、伊藤正憲、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会. 京都. 2018. 12. 15

1228) 難しさの異なる手指の運動が対側上肢脊髄神経機能に及ぼす影響

佐野紘一、嘉戸直樹、高橋優基、前田剛伸、鈴木俊明

第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会. 京都. 2018. 12. 15

1229) F 波波形における相関係数と目視での不一致に関する一考察—F 波波形の同一か否かの判定基準—

東藤真理奈、福本悠樹、文野住文、米田浩久、谷万喜子、鈴木俊明

第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会. 京都. 2018. 12. 15

1230) 上都への刺激強度の違いによる脊髄前角細胞の興奮性の違い

瀧野航平、北原拓、門田美咲、黒川拓馬、井上直人、柳川洸輔、福本悠樹、東藤真理奈、谷万喜子、鈴木俊明

第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会. 京都. 2018. 12. 15

1231) 前腕肢位の違いによる肩甲骨周囲筋活動の変化はどの肩関節角度でみられるか

井尻朋人、浦辺幸夫、前田慶明、笹代純平、鈴木俊明
第 6 回日本運動器理学療法学会学術大会. 福岡. 2018. 12. 15

1232) 産学協同による受託研究で作成した外反母趾用靴下と運動療法の効果について
吉田隆紀、増田研一、鈴木俊明
第 6 回日本運動器理学療法学会学術大会. 福岡. 2018. 12. 16

1233) 表在感覚刺激を与える部位の違いによる脊髄神経機能の興奮性の変化について
林哲弘、高崎浩壽、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会学術大会. 奈良. 2019. 1. 20

1234) 足関節の肢位の違いが、スライダートボードを使用した膝関節自動関節可動域練習
時の筋活動に与える影響
川崎由希、光田尚代、井尻朋人、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会学術大会. 奈良. 2019. 1. 20

1235) 五本指ソックスが静的・動的バランスに与える影響
松本凱貴、吉田隆紀、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会学術大会. 奈良. 2019. 1. 20

1236) 結滞動作に必要な肩甲骨周囲筋の筋力について
白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会学術大会. 奈良. 2019. 1. 20

1237) 右立脚終期における母趾側での蹴り出し獲得に母趾 MP 関節屈曲筋力強化が有効
であった長母趾屈筋腱切離術後の一症例
好井直輝、清原直幸、中道哲朗、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会学術大会. 奈良. 2019. 1. 20

1238) 右立脚相での右横足根関節の回内が不十分なために歩行の実用性が低下した右距
骨開放性脱臼骨折・右第 5 中足骨骨折の一症例
戒 智史、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会学術大会. 奈良. 2019. 1. 20

1239) 50%収縮強度のピント動作中における尺沢への抑制手技の経穴刺激理学療法が脊
髄神経機能に与える影響

田坂悠貴、弓倉慶也、高崎浩壽、石濱崇史、鈴木俊明
第 58 回近畿理学療法学会. 奈良. 2019. 1. 20

1240) スモン患者の歩行能力維持・改善には下腿三頭筋と腓骨筋群の筋力トレーニングを同時におこなうことが効果的である
吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之
平成 30 年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2019. 2. 1

1241) クロスステップにおけるステップ角度の違いが筋活動に及ぼす影響について
大畑周平、木津彰斗、石濱崇史、金田好弘、石田和也、伊藤倫之、鈴木俊明
第 5 回 京都リハビリテーション医学研究会学術集会. 京都. 2019. 2. 3

1242) 片脚立位における下肢挙上角度の違いによる筋活動の変化について
～腹直筋・外腹斜筋・腹斜筋重層部位・内腹斜筋に着目して～
矢野悟, 池澤秀起, 井尻朋人, 鈴木俊明
回復期リハビリテーション病棟協会第 33 回研究大会. 千葉. 2019. 2. 21

1243) 個別運動療法と血液透析中のペダリング動作練習が有効であった透析患者の一症例
井上愛理、清水啓介、村本有里子、中道哲朗、鈴木俊明
第 9 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会. 2019. 3. 9

1244) 透析中の運動療法が身体機能の維持・向上に有効であった血液透析患者の一症例
古海 真悟、清水啓介、村本有里子、中道哲朗、鈴木俊明
第 9 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会. 2019. 3. 9

1245) 当院における血液透析中の運動療法実施期間の傾向について
西村 恭平、清水啓介、村本有里子、中道哲朗、鈴木俊明
第 9 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会. 2019. 3. 10

1246) 立ち上がり動作において左後方へ不安定となる右膿胸後の廃用症候群の一症例
木下晃紀、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 30 回三重県理学療法士学会. 三重. 2019. 3. 10

1247) 左股関節と足部の感覚障害の改善により歩行動作の安定性が向上した頸椎症性脊髄症の一症例

清原克哲、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 30 回三重県理学療法士学会. 三重. 2019. 3. 10

1248) 歩行動作の改善により呼吸困難が軽減した慢性閉塞性肺疾患後の廃用症候群の一症例

坂井丈一郎、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 30 回三重県理学療法士学会. 三重. 2019. 3. 10

1249) 集毛鍼刺激が前方リーチ距離に与える影響 トレーニングとの比較

高橋譲、辻太輔、安田清華、井尻朋人、谷万喜子、鈴木俊明

第 68 回公益社団法人 全日本鍼灸学会学術大会. 愛知. 2019. 5. 10

1250) 独歩での左立脚期に左踵骨外側に疼痛を認めた左踵骨骨折の 1 症例

山本勝也、井尻朋人、鈴木俊明

第 2 回足の構造と機能研究会. 大阪. 2019. 6. 1

1251) Changes in posture and electromyogram pattern during forward weight shifting in standing

野瀬晃志、鈴木俊明

第 13 回国際リハビリテーション医学会世界会議. 兵庫. 2019. 6. 9

1252) 麻痺側足部の問題により裸足歩行の麻痺側立脚初期から中期の体重移動が困難であった片麻痺患者への理学療法

大沼俊博、楠貴光、細川竜馬、田中直樹、鈴木俊明

第 54 回 京都病院学会. 京都. 2019. 6. 9

1253) 右上肢の前方挙上動作が困難な事により洗濯物干し動作の遂行に難渋した頸部脊柱管狭窄症の一症例

楠貴光、大沼俊博、細川竜馬、鈴木静、鈴木俊明

第 54 回 京都病院学会. 京都. 2019. 6. 9

1254) 歩行の麻痺側立脚初期から中期に麻痺側下肢の支持性低下を認めた左片麻痺・左大腿骨頸部骨折術後の一症例

細川竜馬、大沼俊博、楠貴光、山本真也、竹村泰拓、鈴木俊明

第 54 回 京都病院学会. 京都. 2019. 6. 9

- 1255) 最長筋の筋緊張低下により日常にて体幹屈曲位を認めた第 1 腰椎椎体骨折後の症例への理学療法
田中直樹、大沼俊博、楠貴光、中谷亮太、細川竜馬、鈴木俊明
第 54 回 京都病院学会. 京都. 2019. 6. 9
- 1256) 歩行時の右中殿筋の疼痛により耐久性低下を認めた右大腿骨頸部骨折既往の変形性腰椎症の一症例
浅井曜、楠貴光、大沼俊博、松井優子、細川竜馬、鈴木俊明
第 54 回 京都病院学会. 京都. 2019. 6. 9
- 1257) 運動観察では視覚的に注意を向ける部位の違いにより脊髄前角細胞の興奮性は変化する一口頭指示を用いた検討—
角川広輝、高崎浩壽、林哲弘、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明
第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 兵庫. 2019. 6. 12
- 1258) 脳性麻痺を有する症例に対して 2 週間継続して母指の運動を観察させた際の脊髄前角細胞の変化について
高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 兵庫. 2019. 6. 13
- 1259) Box and Block Test を用いた連日の運動イメージが上肢全体の巧緻動作に与える影響
小川智大、松原広幸、鈴木俊明
第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 兵庫. 2019. 6. 14
- 1260) ヒト型ロボットによる言語訓練提供を試みた失語症患者の一症例
小浜芽以、徳田昇、中道哲朗、鈴木俊明
第 56 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 兵庫. 2019. 6. 14
- 1261) 経腹超音波を用いた視覚的フィードバックにより骨盤底筋群の運動感覚を学習し、尿失禁の軽減に至った一症例
濱田梨花、井尻朋人、鈴木俊明
第 32 回日本老年泌尿器科学会. 北海道. 2019. 6. 14
- 1262) 意欲残存している食事に着目し、活動性向上を図った一症例
吉野咲花、井尻朋人、鈴木俊明

第 39 回近畿作業療法学会. 兵庫. 2019. 6. 30

1263) 倦怠感の改善と栄養障害の悪化の予防により社会参加の継続ができた咽頭がんの一症例

伊藤潤平、井尻朋人、鈴木俊明

第 14 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会. 新潟 2019. 6. 30

1264) 左遊脚前期に左膝窩の外側に疼痛が生じ歩行継続が困難になった左人工膝関節全置換術後の一症例

岸野美菜、木原良輔、藤原聡、鈴木俊明

第 33 回和歌山県理学療法学術大会. 和歌山. 2019. 7. 7

1265) 右立脚中期後半に左前外側へのふらつきにより歩行の安定性が低下していた右変形性膝関節症が合併症にある右大腿骨頸部骨折術後の一症例

吉川奈海、木原美沙、藤原聡、鈴木俊明

第 33 回和歌山県理学療法学術大会. 和歌山. 2019. 7. 7

1266) 左大腿筋膜張筋の筋疲労により歩行の耐久性とスピードが低下していた左大腿骨頸部骨折の一症例

田淵紗佳、波壁麻結、佐野紘一、戎 智史、高橋優基、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 31 回兵庫県理学療法学術大会. 兵庫. 2019. 7. 21

1267) 超音波エコーで大腿骨前脂肪体の動態評価が有効であった左人工膝関節置換術後の一症例

廣瀬智彦、野瀬晃志、松田俊樹、中道哲朗、鈴木俊明

第 31 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2019. 7. 21

1268) 独歩にて左立脚期に疼痛が生じ右立脚初期に安定性低下した左大腿骨転子部骨折の一症例

一症例

竹田美咲、井尻朋人、鈴木俊明

第 31 回大阪府理学療法学術大会. 大阪. 2019. 7. 21

1269) 洗濯動作にて右上腕骨近位前外側面に疼痛を認めた右上腕骨近位端骨折患者の一症例

山本俊明、井尻朋人、鈴木俊明

第 31 回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪. 2019. 7. 21

1270) 杖歩行において左下腿の疼痛増悪により歩行継続困難となった一症例

安積裕二、井尻朋人、鈴木俊明

第 31 回大阪府理学療法学会学術大会. 大阪. 2019. 7. 21

1271) 5 日間継続したメンタルプラクティスが脊髄運動神経機能の興奮性に与える影響-

Box and Block Test を用いた検討-

小川智大、松原広幸、鈴木俊明

第 4 回基礎理学療法学会夏の学校. 鹿児島. 2019. 8. 24

1272) 抑制イメージ内容における脊髄神経機能の興奮性変化 -相関係数・加算平均を

用いて-

東藤真理奈、鈴木俊明

第 4 回基礎理学療法学会夏の学校. 鹿児島. 2019. 8. 24

1273) 運動恐怖の変化と痛みの強度・腰部痛による苦悶感の変化の関係性～慢性腰痛患者での 1 ヶ月の検討～

山本将揮、鈴木俊明、中塚映政

第 24 回日本リハビリテーション学会学術大会. 愛知. 2019. 9. 21

1274) 頸部および体幹の角度変化と嚙下困難感の関係

西北健治、井尻朋人、鈴木俊明

第 6 回日本予防理学療法学会学術大会. 広島. 2019. 10. 19

1275) 東大阪市における短期集中予防サービスの取り組みとその特徴

井尻朋人、浦辺幸夫、前田慶明、笹代純平、矢野悟、長尾侑治、鈴木俊明

第 6 回日本予防理学療法学会学術大会. 広島. 2019. 10. 19

1276) 不動・廃用により生じた筋の質的变化に対する超音波療法の効果 -シングルケース-

堀口怜志、田中智也、井尻朋人、鈴木俊明

第 27 回日本物理療法学会学術大会. 東京. 2019. 10. 19

1277) 最大前方リーチに上肢の回旋を加えた際の前鋸筋活動の変化

井尻朋人、浦辺幸夫、前田慶明、笹代純平、鈴木俊明

第 16 回肩の運動機能研究会. 長野. 2019. 10. 25

1278) 結帯動作時の前腕肢位は肩関節周囲筋の筋活動に影響があるのか

白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明

第 16 回肩の運動機能研究会. 長野. 2019. 10. 25

1279) 当院における急性期病棟での尿道留置カテーテル離脱の取り組みと現状

濱田梨花、井尻朋人、川島康裕、渡辺路奈、鈴木俊明

第 16 回排泄ケア・排泄機能指導研究会. 愛知. 2019. 11. 04

1280) 立ち上がり動作にて離殿が困難であった脳性麻痺を既往にもつ廃用症候群の一症例

清原克哲、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 35 回東海北陸理学療法学会. 富山. 2019. 11. 9-10

1281) 右荷重応答期に右膝関節の屈曲が増大することで後方へ不安定となった右片麻痺患者の一症例

木下晃紀、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 35 回東海北陸理学療法学会. 富山. 2019. 11. 9-10

1282) SLR の角度変化における体幹と非運動側下肢の筋活動について

宮崎大貴、木津彰斗、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明

第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 15

1283) 運動観察を継続的に用いたことによる脊髄前角細胞の興奮性と運動機能の変化について

高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 15

1284) 自己への身体部位へ意識を向けさせる方法の違いが脊髄前角細胞の興奮性に及ぼす影響

林哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 3 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 16

1285) 非周期的な母指外転運動が脊髄前角細胞の興奮性に与える影響

黒部正孝、松原広幸、鈴木俊明

第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 16

1286) 歩行の麻痺側立脚相にて足関節底屈位と股関節屈曲を伴う体幹前傾を認めた脳梗塞後右片麻痺患者の理学療法

細川竜馬、大沼俊博、楠貴光、鈴木俊明

第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 16

1287) 立位での一側上肢側方挙上角度変化時の前鋸筋、外腹斜筋、内腹斜筋、腹直筋の筋活動について

大沼俊博、楠貴光、鈴木俊明

第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 16

1288) 右上肢前方挙上動作が困難であった頸部脊柱管狭窄症患者への理学療法と効果的な自主トレーニングの検討

楠貴光、大沼俊博、鈴木俊明

第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 17

1289) 実運動練習がイメージ想起能力と脊髄運動神経機能の興奮性に与える変化-Box and Block Test を用いた検討-

松原広幸、黒部正孝、鈴木俊明

第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 静岡. 2019. 11. 17

1290) Wee-FIM の食事項目と新版 K 式発達検査 2001 との関係性

徳山義之、池田匠、石濱崇史、鈴木俊明

第6回日本小児理学療法学会学術大会. 福岡. 2019. 11. 17

1291) 生活行為向上リハビリテーション実施加算の有用性～社会適応訓練・生活機能向上連携加算を用いて～

平山公章、今井庸介、井尻朋人、鈴木俊明

第30回全国介護老人保健施設記念大会. 大分. 2019. 11. 20-22

1292) 腸骨筋の筋緊張異常により小刻み歩行を呈した一症例

小山早紀、山本吉則、坂井丈一郎、嘉戸直樹、鈴木俊明

第30回全国介護老人保健施設記念大会. 大分. 2019. 11. 20-22

1293) 視覚を用いた母趾屈曲の運動イメージが脊髄前角細胞の興奮性に与える影響

—VMIQ を用いた検討—

中西康将、鈴木俊明

第 28 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2019. 11. 23

1294) 母趾屈曲運動の運動イメージは短母趾屈筋に対する脊髓前角細胞の興奮性変化に左右差はない

佐々木英文、鈴木俊明、

第 28 回日本柔道整復接骨医学会学術大会. 東京. 2019. 11. 23

1295) トロンボーン演奏に困難を生じたジストニア患者一症例に対する鍼治療効果

辻太輔、高橋護、安田清華、鈴木俊明

(公社)全日本鍼灸学会 近畿支部学術集会. 大阪. 2019. 11. 23

1296) 治療経過中に不随意運動の様相が変化した頸部ジストニア患者への鍼治療効果

安田清華、高橋護、谷万喜子、鈴木俊明

(公社)全日本鍼灸学会 近畿支部学術集会. 大阪. 2019. 11. 23

1297) 書字と日常生活動作に支障をきたした上肢ジストニア患者一症例に対する鍼治療効果.

川本利永子、谷万喜子、鈴木俊明

(公社)全日本鍼灸学会 近畿支部学術集会. 大阪. 2019. 11. 23

1298) 視覚を用いた母趾屈曲運動の運動イメージが脊髓神経機能の興奮性に与える影響

中西康将、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 28

1299) 一側手の運動練習と対側の上肢脊髓神経機能との関係

嘉戸直樹、藤原 聡、高橋優基、前田剛伸、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会. 福島. 2019. 11. 29

1300) 練習前後での一定間隔を意識して打った手拍子のリズムの正確性について

高橋優基、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会. 福島. 2019. 11. 29

1301) 2 個の球を手掌で回転させる運動の練習が対側上肢脊髓神経機能の興奮性に及ぼす影響

佐野紘一、嘉戸直樹、高橋優基、前田剛伸、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会. 福島. 2019. 11. 29

1302) 運動頻度の異なる周期的な右母指外転運動が脊髄前角細胞の興奮性に与える影響
-1Hz と 2Hz の比較-

黒部正孝、松原広幸、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1303) 50%収縮強度運動イメージは最大足関節底屈トルクを増加させる

文野住文、北川真帆、辻村文孝、中谷裕也、西浦誠、濱本大輝、東山真理那、三宅ほのか、森田優希、吉田美穂、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1304) 手指の対立運動と上肢全体の複合運動の運動イメージが脊髄運動神経機能の興奮性に与える変化の違い

松原広幸、黒部正孝、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1305) 複数部位への同時表在感覚刺激が脊髄前角細胞の興奮性に与える影響について

林哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1306) 静止課題映像の観察における脊髄前角細胞の興奮性に対する影響について

田坂悠貴、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1307) 視覚的注意を向ける範囲の違いによる脊髄前角細胞の興奮性の相違について

一口頭指示を用いた検討

角川広輝、高崎浩壽、林哲弘、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1308) 観察される母指の運動の相の違いにより脊髄前角細胞の興奮性は変化する

高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1309) 文字および手のメンタルローテーション課題が小指外転筋に対応する脊髄神経機

能の興奮性に与える影響について

柳川洸輔、野村真、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会学術大会. 福島. 2019. 11. 29

1310) 片手運動および両手の同時運動における運動頻度の増加が体性感覚機能に及ぼす影響

山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 49 回日本臨床神経生理学会. 福島. 2019. 11. 29

1311) 運動と同時にを行う運動イメージが脊髄神経機能の興奮性と運動の正確性に与える影響 KVIQ4 による検討

鶴田菜月、福本悠樹、東藤真理奈、谷万喜子、鈴木俊明

第 24 回日本基礎理学療法学会学術大会. 2019. 11. 30

1312) 郗門への経穴刺激理学療法抑制手技の実施は実施直後以降より脊髄運動神経機能の興奮性を低下させる

前田翔梧、伊藤夢基、島地陽登、松下可南子、安井柚夏、福本悠樹、東藤真理奈、谷万喜子、鈴木俊明

第 24 回日本基礎理学療法学会学術大会. 2019. 11. 30

1313) 多裂筋、最長筋の筋緊張低下により胸腰部屈曲位を認めることで腸筋に疼痛を認めた変形性腰椎症患者への理学療法

大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明

第 11 回口丹波医療連携懇話会. 京都. 2019. 11. 30

1314) 数字情報の視覚を用いた運動イメージ練習がピンチ運動の正確さに及ぼす効果
福本悠樹、鈴木俊明、岩月宏泰

第 24 回日本基礎理学療法学会学術大会. 新潟. 2019. 12. 1

1315) 加算平均法を用いた F 波波形分析

東藤真理奈、鈴木俊明、浅井 仁

第 24 回日本基礎理学療法学会学術大会. 新潟. 2019. 12. 1

1316) 理学療法士の介入による Roland-Morris Disability Questionnaire の各質問項目変化についての検討

山本将揮、鈴木俊明、中塚映政

第 12 回日本運動器疼痛学会. 東京. 2019. 12. 1

1317) 入浴・家事動作の獲得し、生きがいである旅行に行くことに希望が持て、デイケア卒業に至った右足関節外果骨折の一症例

平山公章、今井庸介、井尻朋人、鈴木俊明

第 34 回大阪府作業療法学会. 大阪. 2019. 12. 8

1318) スモン患者の歩行の側方安定性の向上には正しい片脚立位トレーニングが重要である

吉田宗平、鈴木俊明、中吉隆之

令和元年度 スモンに関する調査研究班 研究報告会. 東京. 2020. 1. 31

1319) 非麻痺側手指伸展運動と同時の麻痺側手指伸展の運動イメージが効果を認めた脳血管障害片麻痺患者の 1 症例—F 波を用いた検討—

鈴木俊明、福本悠樹、東藤真理奈、谷 万喜子

第 41 回脊髄機能診断研究会. 東京. 2020. 2. 1

1320) 麻痺側足関節の問題により裸足歩行の麻痺側遊脚初期に肘関節屈曲の増強を認めた右片麻痺患者への理学療法.

大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明

第 55 回京都病院学会 (WEB 開催). 2020. 6. 14-7. 12

1321) 左非麻痺側中殿筋の筋緊張低下により歩行の安定性低下を認めた右片麻痺の一症例.

竹村泰拓、大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明

第 55 回京都病院学会 (WEB 開催). 2020. 6. 14-7. 12

1322) 最長筋と多裂筋の筋緊張低下により立位保持が困難であった変形性腰椎症患者に対する理学療法.

齋藤記央、楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明

第 55 回京都病院学会 (WEB 開催). 2020. 6. 14-7. 12

1323) 右中殿筋後部線維の活動性低下により歩行の安定性低下を認めた右大腿骨頸部骨折後の一症例.

佐々敬一、大沼俊博、楠 貴光、鈴木俊明

第 55 回京都病院学会 (WEB 開催). 2020. 6. 14-7. 12

- 1324) 脳卒中片麻痺患者の麻痺側母指機能改善の運動イメージ練習は非麻痺側上肢運動を伴うことが効果的である。
鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1325) 運動イメージ内容が運動の素早さと脊髄運動ニューロンの興奮性に与える影響。
福本悠樹、東藤真理奈、文野住文、米田浩久、谷 万喜子、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1326) 一定間隔を意識して打つ手拍子の正確性向上の持続について。
高橋優基、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1327) 母指の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響 — 関節の違いによる検討一。
前田剛伸、高橋優基、藤原 聡、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1328) 立位下方リーチ肢位保持における多裂筋, 最長筋, 腸肋筋の筋活動について。
池田 匠、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1329) 運動観察における視覚的注意についての検討 — 注意させる部位の違いによる脊髄前角細胞の興奮性の変化一。
角川広輝、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1330) 端座位での前方リーチ動作における最長筋・多裂筋の筋活動に関する検討。
木津彰斗、末廣健児、石濱崇史、藤本佳則、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22
- 1331) 小学生野球検診における肘内側部障害に関連する因子の検討。
奥谷拓真、竹島 稔、末廣健児、石濱崇史、宮崎大貴、角川広輝、丸山祥平、鈴木俊明
第 57 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2020. 8. 19-22

- 1332) 筋緊張亢進を認める痙縮筋の F 波は、振幅だけでなく波形の様式にも注目する必要がある。
鈴木俊明、福本悠樹、東藤真理奈、谷 万喜子、若山育郎、吉田宗平
第 61 回日本神経学会学術大会. 2020. 8. 31-9. 2
- 1333) 罹病期間が長期であった上肢ジストニア 1 症例に対する鍼治療。
川本利永子、谷 万喜子、鈴木俊明
第 69 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 (誌面発表). 2020. 9
- 1334) 安静時に頸部左回旋が生じて頸部右回旋が困難であった頸部ジストニア患者一症例に対する鍼治療効果。
辻 太輔、高橋 護、谷 万喜子、鈴木俊明
第 69 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 (誌面発表). 2020. 9
- 1335) 頭頸部に著明な不随意運動を認めた頸部ジストニア患者に対する鍼治療。
安田清華、高橋 護、井尻朋人、東内あすか、谷 万喜子、鈴木俊明
第 69 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 (誌面発表). 2020. 9
- 1336) 階段後段動作が困難な左腓骨粉碎骨折及び左足関節脱臼骨折患者の一症例。
桐山晃大、川崎由希、井尻明人、鈴木俊明
第 39 回日本臨床運動療法学会学術集会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 5
- 1337) 踵離地から足尖離地の前脛骨筋の働きに着目し介入したパーキンソン病患者の一症例。
福本悠樹、鈴木俊明
第 32 回大阪府理学療法学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13
- 1338) 麻痺側と非麻痺側下肢への理学療法により歩行の安定性が向上した左片麻痺患者の一症例。
土山隼一、福本悠樹、鈴木俊明
第 32 回大阪府理学療法学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13
- 1339) 階段降段動作において右側方への安定性低下を認めた左人工膝関節全置換術後の一症例。
山 拓希、川島康裕、井尻朋人、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1340) 階段昇降動作が困難であった左膝蓋骨骨折術後患者の一例.

若林菜月、前田智紀、山田賢一、喜多孝昭、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1341) しゃがみこみ中間肢位で左大腿内側近位部に疼痛を認めた左外傷性股関節脱臼の一症例.

井上直人、池澤秀起、井尻朋人、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1342) 歩行時右前側方への体幹の傾きが見られた右人工股関節全置換術後の一症例.

森本神楽、中畑勇士、山田賢一、喜多孝昭、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1343) 多裂筋緊張低下により立ち上がり動作の殿部離床時に後方への転倒傾向を認めた一症例.

加藤久幸、野瀬晃志、松田俊樹、中道哲朗、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1344) 視覚情報の付与条件を変化させた運動練習が運動イメージの明瞭性に与える影響.

鶴田菜月、福本悠樹、東藤真理奈、谷 万喜子、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1345) 体幹前傾・膝関節屈曲角度変化による下肢筋群の筋活動変化 —MMT3 での正規化による検討—.

村岡秀映、森田俊行、堀江昌弘、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1346) 機械的血栓回収療法術後、座位保持の獲得を目標とした急性期心原性脳塞栓症の一症例.

伊田亜希良、團野祐輔、佐伯 綾、山田賢一、喜多孝昭、鈴木俊明

第 32 回大阪府理学療法学会 (ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 13

1347) 肩関節屈曲位保持における上肢回旋時の肩甲骨運動の分析

井尻朋人、浦辺幸夫、前田慶明、笹代純平、鈴木俊明

第 75 回日本体力医学会大会(ウェブ (オンライン) 開催). 2020. 9. 26

- 1348) 最大前方リーチに上肢の回旋を加えた際の前鋸筋と僧帽筋の筋活動.
井尻朋人、浦辺幸夫、鈴木俊明
第 17 回日本肩の運動機能研究会. 2020. 10. 9-10
- 1349) 結帯動作に対する僧帽筋上部線維の影響 —電気刺激を用いて—.
白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明
第 17 回日本肩の運動機能研究会. 2020. 10. 9-10
- 1350) 信念・価値観の承認が組織内行動の変化につながったケース
今井庸介、井尻朋人、鈴木俊明
第 9 回日本理学療法教育学会学術大会. 2020. 11. 7-8
- 1351) 右足底前外側の触覚鈍麻により右下肢への荷重が不十分となり左立脚中期に左側
へふらつきを認めた左延髄外側部梗塞の一症例
黒部正孝、松原広幸、藤原聡、鈴木俊明
第 25 回和歌山県病院協会学術大会. 2020. 11. 15
- 1352) 右大腿前面にだるさが生じ歩行の耐久性が低下した右人工股関節全置換術後の一
症例
寺村聡志、木原良輔、藤原聡、鈴木俊明
第 25 回和歌山県病院協会学術大会. 2020. 11. 15
- 1353) 独歩にて左後方への不安定性を認めた右小脳出血の一症例.
井上直人、井尻朋人、鈴木俊明
第 4 回リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2020. 11. 20-11. 22
- 1354) ADL を一時的に下げる工夫をしたことで効果的に歩行能力の向上に至った左被殻
出血患者の症例報告.
實光 遼、井尻朋人、鈴木俊明
第 4 回リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2020. 11. 20-11. 22
- 1355) FIM における食事能力と移乗能力の関連性についての検討.
田中智也、井尻朋人、鈴木俊明
第 4 回リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2020. 11. 20-11. 22

- 1356) リクライニング車いす座位姿勢の顎舌骨筋と胸骨舌骨筋の筋活動と嚥下困難感の関係.
西北健治、井尻朋人、鈴木俊明
第4回リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2020. 11. 20-11. 22
- 1357) 車いす駆動にて直線走行が困難であった脳性麻痺の一症例.
三好加奈子、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第4回リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2020. 11. 20-11. 22
- 1358) SLR の角度変化における骨盤の回旋角度と体幹筋の活動について.
宮崎大貴、木津彰斗、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明
第4回リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2020. 11. 20-11. 22
- 1359) 集毛鍼刺激が前方リーチ距離に与える影響—トレーニングとの組み合わせによる検討—
高橋 護、辻 大輔、安田清華、井尻朋人、谷 万喜子、鈴木俊明
第40回全日本鍼灸学会近畿支部学術集会. 2020. 11. 23
- 1360) 頭頸部に著明な不随意運動を認めた頸部ジストニア患者に対する鍼治療.
安田清華、高橋 護、井尻朋人、東内あすか、谷 万喜子、鈴木俊明
第40回全日本鍼灸学会近畿支部学術集会. 2020. 11. 23
- 1361) ストレッチと運動イメージを併用した脳血管障害片麻痺患者の麻痺側上肢に対するアプローチ (シンポジウム).
鈴木 俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第50回記念大会. 京都. 2020. 11. 26-28
- 1362) ジストニアにおける鍼治療の併用 (シンポジウム).
鈴木 俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第50回記念大会. 京都. 2020. 11. 26-28
- 1363) 経穴刺激理学療法における脊髓運動神経機能 (シンポジウム).
鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第50回記念大会. 京都. 2020. 11. 26-28

- 1364) 加算平均処理と平均値処理での F 波振幅値の比較.
東藤真理奈、鈴木俊明、浅井 仁
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1365) 下肢随意運動時における上肢脊髄前角細胞への影響の左右差.
嘉戸直樹、藤原 聡、高橋優基、前田剛伸、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1366) 聴覚刺激を 2 回および 20 回呈示した後に一定間隔を意識して打った手拍子のリズムの正確性について.
高橋優基、前田剛伸、藤原 聡、嘉戸直樹、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1367) 母指の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響 —単関節と多関節による検討—.
前田剛伸、高橋優基、藤原 聡、嘉戸直樹、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1368) 実運動練習が心的一致時間と脊髄前角細胞の興奮性に与える変化.
松原広幸、黒部正孝、鈴木俊明、浅井 仁
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1369) 下肢における観察課題の違いにより脊髄前角細胞の興奮性へ与える影響には相違が生じる.
高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1370) 手指反復運動の運動頻度の割合の変化が短潜時 SEP に及ぼす影響.
山本 吉則、嘉戸 直樹 鈴木 俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1371) 短母指外転筋に対する圧刺激が脊髄前角細胞の興奮性に与える影響.
洲野航平、黒部正孝、松原広幸、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28

- 1372) 周期的な聴覚刺激における刺激回数の増加が筋電図反応時間に及ぼす影響 一手関節背屈に着目してー.
伊森理貴、藤原 聡、嘉戸直樹、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1373) 意識させる身体部位の違いにより脊髄運動神経機能の興奮性へ与える影響は異なる.
林 哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1374) 視覚情報の有無による母趾屈曲最大随意収縮の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に与える影響.
中西康将、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1375) 母指の正確な運動範囲の調節が短潜時 SEP に及ぼす影響.
木下晃紀、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1376) 収縮強度の違いが体性感覚入力に及ぼす影響.
清原克哲、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1377) 一側母指の運動角度の調節が対側上肢脊髄前角細胞の興奮性に及ぼす影響.
佐野紘一、嘉戸直樹、高橋優基、前田剛伸、浪越翔太、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1378) 異なる収縮強度での周期的な母指外転運動後の脊髄前角細胞の興奮性変化.
黒部正孝、松原広幸、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1379) 手のメンタルローテーション課題の注視位置の違いは小指外転筋に対応する脊髄前角細胞 の興奮性を変化させる.
柳川洸輔、前田剛伸、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28

- 1380) 収縮強度が異なる静止課題を観察した際の脊髄前角細胞の興奮性について.
田坂悠貴、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木 俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1381) 運動観察における観察対象の範囲の違いにより脊髄前角細胞の興奮性は異なる.
角川広輝、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1382) 運動と同時にを行う運動イメージが脊髄神経機能の興奮性と運動の正確性に与える影響 –KVIQ2 による検討–.
鶴田菜月、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1383) 筋に関係する経絡上の経穴および支配神経上の経穴に対する経穴刺激理学療法が脊髄運動神経機能の興奮性に与える影響.
前田翔梧、伊藤夢基、島地陽登、松下可南子、安井柚夏、福本悠樹、東藤真理奈、谷万喜子、鈴木俊明
日本臨床神経生理学会学術大会第 50 回記念大会. 2020. 11. 26-28
- 1384) 立位における一側上肢での側方下方リーチ肢位保持についての運動学的検討
小島佑太、伊藤 陸、藤本将志、赤松圭介、鈴木俊明
第 18 回日本神経理学療法学会学術大会(WEB 開催). 2020. 11. 28-11. 29
- 1385) 一側でのピンチ動作練習後に行う運動イメージが対側の脊髄運動ニューロンの興奮性と運動の正確さに与える影響.
福本悠樹、鈴木佑有可、伊藤浩平、才野茜音、細尾菜月、鈴木俊明
第 25 回日本基礎理学療法学会学術大会(WEB 開催). 2020. 12. 12
- 1386) 痛みの自覚的強度と運動に対する恐怖心は慢性腰痛患者の予後に影響する.
山本将揮、鈴木俊明、中塚映政
第 13 回日本運動器疼痛学会(WEB 開催). 2020. 11. 28-12. 25
- 1387) 回復期リハビリテーション病棟における在宅復帰に必要な栄養指標のカットオフ値.
高濱祐也、井尻朋人、鈴木俊明
第 10 回日本リハビリテーション栄養学会(WEB 開催). 2020. 12. 12-13

- 1388) 筋緊張異常は超音波測定にて評価できるか—低強度の筋活動での検証—
堀口怜志、井尻朋人、鈴木俊明
第 25 回日本基礎理学療法学会学術大会 (WEB 開催). 2020. 12. 12-13
- 1389) スマートフォンのアプリケーションを用いて肩甲骨アラインメントの測定方法
白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明
第 25 回日本基礎理学療法学会学術大会 (WEB 開催). 2020. 12. 12-13
- 1390) リーチ方向の違いによる下腿前傾角の変化
山本勝也、井尻朋人、鈴木俊明
第 25 回日本基礎理学療法学会学術大会 (WEB 開催). 2020. 12. 12-13
- 1391) スライダーボードを使用した自動膝関節可動域練習時の筋活動の変化—足関節肢位に着目して—
川崎由希、井尻朋人、鈴木俊明
第 25 回日本基礎理学療法学会学術大会 (WEB 開催). 2020. 12. 12-13
- 1392) 手指対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響 —イメージ統御可能性との関連性について—
前田剛伸、高橋優基、藤原 聡、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 60 回近畿理学療法学会学術大会大阪 2021. 2021. 2. 7
- 1393) 腹臥位、股関節伸展位保持における股関節肢位変化が股関節伸展筋群の筋活動に及ぼす影響について.
伊藤 陸、藤本将志、渡邊裕文、鈴木俊明
第 60 回近畿理学療法学会学術大会大阪 2021. 2021. 2. 7
- 1394) 歩行動作の左立脚中期後半から左立脚終期に左股関節の内転による骨盤の右下制が生じることで右側へ不安定となる廃用症候群の一症例
東ヶ崎美成、中森友啓、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 31 回三重県理学療法学会. 2021. 2. 1-28
- 1395) 左初期接地時に右股関節が外旋して左荷重応答期から左立脚中期に左股関節の伸展が乏しく前方への体重移動が不十分であった一症例
戸田真理奈、中森友啓、国松 和、福徳彩人、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 31 回三重県理学療法学会. 2021. 2. 1-28

1396) 立ち上がり動作の屈曲相から殿部離床時に両股関節の屈曲と両足関節の背屈が乏しいことで前方への体重移動が不十分であった一症例

上野亮太、三好加奈子、丸山愛実、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 31 回三重県理学療法学会. 2021. 2. 1-28

1397) 鍼治療にて改善が認められたジストニア患者の一症例 —頸部体幹に偏倚を認めた頸部ジストニア症例—

安田清華、高橋 護、井尻朋人、東内あすか、谷 万喜子、鈴木俊明

第 70 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会福岡大会(オンライン開催) 2021. 6. 4-6

1398) F 波における加算平均処理後の振幅値への影響因子の検討—脛骨神経でのクラスター分析の有用性—

東藤真理奈 鈴木俊明、花岡正明、浅井仁

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 6. 10-13.

1399) 精密なピンチ力調節を課題とした運動イメージが 脳血流変化と脊髄運動ニューロンの興奮性変化に与える影響

福本悠樹, 東藤真理奈, 備前宏紀, 木村大介, 鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 6. 10-13

1400) 聴覚刺激の刺激間隔の違いが手拍子の正確性向上に与える影響

高橋優基、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 58 回 日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)2021. 6. 10-13.

1401) 上肢運動の違いによる広背筋の椎骨部、腸骨部、肋骨部線維の筋電図積分値相対値変化について

楠 貴光、大沼俊博、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 6. 10-13.

1402) 成人脳性麻痺者に対しカーフレイズ動画を 3 か月間継続して観察させた際の脊髄

前角細胞の興奮性変化について

高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)

2021. 6. 10-13.

1403) 下方リーチ動作における胸腰椎移行部、腰椎、骨盤のアライメント変化の多様性について

池田 匠、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)

2021. 6. 10-13.

1404) 運動イメージ中の映像の有無が脊髄前角細胞の興奮性に与える影響

松原広幸、黒部正孝、鈴木俊明、浅井仁

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)

2021. 6. 10-13.

1405) 外側広筋から F 波を記録する新たな方法

黒部正孝、松原広幸、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)

2021. 6. 10-13.

1406) 運動観察時から観察後にける脊髄前角細胞の興奮性変化

林哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)

2021. 6. 10-13.

1407) 観察課題に対する認識が脊髄前角細胞の興奮性へ影響を与えるひとつの要因となる

角川広輝、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催)

2021. 6. 10-13.

1408) 母指の運動範囲を調節する課題における正確性の向上が短潜時 SEP に及ぼす影響

木下晃紀、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明

第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催) 2021.

6. 10-13.

- 1409) 筋収縮強度を保持する課題において正確性の向上が体性感覚入力に及ぼす影響—
体性感覚誘発電位を用いた検討—
清原克哲、山本吉則、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 58 回 日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催) 2021.
6. 10-13.
- 1410) 当院の肩関節周囲炎患者における「手を後方に回す動作」に対する介入率
白井孝尚、井尻友人、鈴木俊明
第 58 回 日本リハビリテーション医学会学術集会(ウェブ(オンライン)開催) 2021.
6. 10-13.
- 1411) 当院の地域包括ケア病棟における自主練習中心に行ったりハビリテーションの効果
検証
白井孝尚、井尻友人、鈴木俊明
第 7 回地域包括ケア病棟研究大会(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 3.
- 1412) 歩行動作のスピード低下を認めた左後十字靭帯付着部裂離骨折患者の一症例
西内望景、野瀬晃志、中道哲朗、鈴木俊明
第 33 回 大阪府理学療法学会学術大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.
- 1413) 早期離床及び動作分析に基づく運動療法を実施した重症くも膜下出血患者の一症
例
麻生 莉沙、團野 祐輔、山田 賢一、喜多 孝昭、鈴木 俊明
第 33 回 大阪府理学療法学会学術大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.
- 1414) 運動麻痺増悪後、歩行の自立度及び実用性が低下した橋傍正中動脈領域 BAD の一
症例
山之内 琴音、團野 祐輔、山田 賢一、喜多 孝昭、鈴木 俊明
第 33 回 大阪府理学療法学会学術大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.
- 1415) 独歩の安定性・スピードの向上を目標とした左大腿骨転子部骨折術後の一症例
田中 那実、前田 智紀、山田 賢一、喜多 孝昭、鈴木 俊明
第 33 回 大阪府理学療法学会学術大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.
- 1416) 骨折観血的手術後、独歩再獲得を目標とした右腓骨遠位端骨折の一症例

水津 菜月、山田 賢一、喜多 孝昭、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1417) 人工股関節置換術後、疼痛により実用性が低下した右変形性股関節症の一症例

中村 祐太、山田 賢一、喜多 孝昭、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1418) 運動反応を有する脳血管疾患患者の関節可動域に対してベットマットが与える影響-シングルケースデザイン-

堀口 怜志、井尻 朋人、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1419) 緊張性振動反射による拮抗筋緊張抑制効果の経時的変化について-H/M 比を用いた検討-

安積 裕二、井尻 朋人、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1420) 階段昇段時に左後方への安定性低下を認めた右大腿骨頸部骨折術後の一症例

野際 誉也、井尻 朋人、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1421) 独歩において右方向への不安定性を認めた左足外果・後果骨折の一症例

大山 明夏、井尻 朋人、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1422) 階段降段動作で右側方への安定性低下および疼痛を認めた左人工膝関節全置換術の一症例

村上 鈴夏、井尻 朋人、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1423) 移乗動作の回旋相から着座相にかけて安定性・安定性が低下した右脳梗塞左片麻痺患者の症例報告

平山 三奈、井尻 朋人、鈴木 俊明

第 33 回 大阪府理学療法学会大会 2021(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 11.

1424) 左肩関節外旋可動域制限により物を右から左側方に移動する動作が困難であった

左肩関節周囲炎の一症例

好井直輝、清原直幸、中道哲朗、鈴木俊明

第 32 回兵庫県理学療法学会(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 7. 18

1425) 嚥下時の顎舌骨筋と胸骨舌骨筋の筋活動と嚥下困難感の関係

西北健治、井尻朋人、鈴木俊明

第 26・27 回 合同学会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会(ウェブ(オンライン)開催) 2021. 8. 19-22

1426) 右立脚期の右内腹斜筋の活動に着目し介入した右小脳出血患者の一症例

堀田昂己、越智聖大、米田浩久、鈴木俊明

第 30 回奈良県理学療法士学会 (オンライン開催) 2021. 8. 22

1427) 左膝の腫脹軽減と左膝関節伸展筋力向上により歩行の実用性が向上した左人工膝関節全置換術後の一症例

池端一真、翠川正博、黒部正孝、松原広幸、藤原 聡、鈴木俊明

第 34 回和歌山県理学療法学会(ウェブ(オンライン)開催)2021. 9. 26

1428) 荷重位での左膝関節伸展筋力強化が左膝関節の位置覚を改善し歩行動作の実用性が向上した左人工膝関節全置換術後の一症例

山本翔生、上釜明人、黒部正孝、松原広幸、藤原 聡、鈴木俊明

第 34 回和歌山県理学療法学会(ウェブ(オンライン)開催)2021. 9. 26

1429) 左足尖が十分に離地せず歩行動作の安全性が低下した左人工股関節全置換術後の一症例

北原 拓、寺村聡志、黒部正孝、松原広幸、藤原 聡、鈴木俊明

第 34 回和歌山県理学療法学会(ウェブ(オンライン)開催)2021. 9. 26

1430) 左股関節の位置覚が改善したことで右殿部のだるさが軽減し歩行動作の耐久性が向上した左人工股関節全置換術後の一症例

楠本大致、木原良輔、黒部正孝、松原広幸、藤原 聡、鈴木俊明

第 34 回和歌山県理学療法学会(ウェブ(オンライン)開催)2021. 9. 26

1431) クラスタ分析を用いた F 波の波形分析-各神経における波形の特性について-

東藤真理奈、鈴木俊明、花岡正明、浅井 仁

第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会 2021. 10. 23

- 1432) 運動イメージ中の脊髄運動ニューロンの興奮性増大に關与する脳領域の解明
福本悠樹, 東藤真理奈, 備前宏紀, 木村大介, 鈴木俊明
第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会 2021. 10. 24
- 1433) リーチ方向の違いによる下腿・足部筋群の筋活動の変化
山本勝也、井尻朋人、鈴木俊明
第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会 2021. 10. 24
- 1434) 肩関節有疾患者における肩関節内外旋等尺性収縮時の筋活動
井尻朋人, 鈴木俊明
第 18 回日本肩の運動機能研究会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 10. 29
- 1435) 結帯動作と肩関節伸展位での内旋可動域の関係性について
白井孝尚, 井尻朋人, 鈴木俊明
第 18 回日本肩の運動機能研究会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 10. 29
- 1436) 立ち上がり動作の屈曲相にて前下方へ不安定となり殿部離床が困難であった脳梗塞左片麻痺の一症例
竹内航平、中森友啓、木村勇太、木村加奈子、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 37 回東海北陸理学療法学会学術大会 (オンライン) 2021. 10. 30.
- 1437) 座位にて左股関節の屈曲が乏しく骨盤が左回旋するために立ち上がり動作の屈曲相にて右股関節の屈曲が乏しくなり殿部離床が困難となった廃用症候群の一症例
堤 晴奈、中森友啓、木村勇太、木村加奈子、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 37 回東海北陸理学療法学会学術大会 (オンライン) 2021. 10. 30.
- 1438) 立ち上がり動作の屈曲相に左股関節の屈曲が乏しいことで殿部離床後に左後方へ不安定となる慢性硬膜下血腫の一症例
清川紗月、中森友啓、木村勇太、木村加奈子、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 37 回東海北陸理学療法学会学術大会 (オンライン) 2021. 10. 30.
- 1439) 介護付有料老人ホームにおけるセラピストの介入効果
井尻朋人, 鈴木俊明
第 8 回日本予防理学療法学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 11. 13

- 1440) 当院の運動器疾患患者に対する入院時と退院時の評価結果の比較における傾向と課題について
松田大哉、小寺有里子、金岡 翼、中道哲朗、鈴木俊明
リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021 2021. 11. 17
- 1441) 鍼治療と運動療法を併用し、立ち上がり動作の安全性に改善を認めた大脳皮質基底核変性症疑いの一症例
高橋 護、井尻朋人、谷 万喜子、鈴木俊明
全日本鍼灸学会第 41 回近畿支部学術集会 2021. 11. 23
- 1442) Mental Rotation 課題における脊髄前角細胞の興奮性の変化は心的回転の要素によるものか
野村 真、青柳陽一郎、鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学学会学術大会（ウェブ（オンライン）開催） 2021. 12. 17
- 1443) 運動観察において運動部位を注視することが脊髄前角細胞の興奮性を増大させる
角川広輝、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学学会学術大会（ウェブ（オンライン）開催） 2021. 12. 17
- 1444) 母指の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響 一口頭指示の違いによる検討—
前田剛伸、佐野紘一、高橋優基、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学学会学術大会（ウェブ（オンライン）開催） 2021. 12. 17
- 1445) 母指に対する異なる抵抗負荷の運動映像を観察することで脊髄運動神経の興奮性は変化する
林 哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学学会学術大会（ウェブ（オンライン）開催） 2021. 12. 17
- 1446) 運動イメージが臨床応用されるために必要な脊髄前角細胞の興奮性(シンポジウム)
鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学学会学術大会（ウェブ（オンライン）開催） 2021. 12. 17
- 1447) 継続した運動イメージ練習の効果には個人差が存在する
福本悠樹、東藤真理奈、鈴木俊明

- 第 51 回日本臨床神経生理学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 12. 17
- 1448) 異なる電気刺激強度において共通して出現する反復 F 波
東藤真理奈、福本悠樹、谷 万喜子、嘉戸直樹、岡田文明、花岡正明、鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 12. 17
- 1449) 刺激強度の変化にともない出現する F 波は変化するか
鈴木俊明、東藤真理奈、福本悠樹、谷 万喜子、嘉戸直樹、岡田文明、花岡正明
第 51 回日本臨床神経生理学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 12. 17
- 1450) 筋収縮の調節が体性感覚入力に及ぼす影響
清原克哲、嘉戸直樹、鈴木俊明
第 51 回日本臨床神経生理学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 12. 18
- 1451) 感覚弁別課題により、右上肢の疼痛が軽減した左脳出血後の一症例
西北健治、井尻朋人、鈴木俊明
第 19 回日本神経理学療法学会学術大会 in いわて (ウェブ (オンライン) 開催)
2021. 12. 18-19
- 1452) 杖歩行の耐久性向上により自宅退院が可能となった COVID-19 治療後の一症例
白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明
第 61 回近畿理学療法学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2022. 1. 16
- 1453) TKA 術後患者における膝関節屈曲角度の変化に伴う膝蓋下脂肪体の動態について
—健常高齢者との比較—
川崎由希、井尻朋人、鈴木俊明
第 61 回近畿理学療法学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2021. 1. 16
- 1454) アキレス腱、前脛骨筋腱への振動刺激によるヒラメ筋筋緊張抑制効果-振幅 H/M 比
を用いた検討-
安積裕二、井尻朋人、鈴木俊明
第 61 回近畿理学療法学会学術大会 (ウェブ (オンライン) 開催) 2022. 1. 16
- 1455) F 波の刺激強度は最大上刺激より最大刺激で安定する
鈴木俊明、東藤真理奈、福本悠樹、谷 万喜子、嘉戸直樹、岡田文明
第 43 回日本脊髄機能診断学会学術大会 2022. 2. 5

- 1456) 健常人における持続的筋安静に伴う脊髄前角細胞興奮性の変化—持続的筋安静によりリピーターF波は増加する—
岡田文明、橋本耕太郎、山浦鉄人、石原慧一、山本明日香、
東藤真理奈、橘 俊哉、花岡正明、鈴木俊明、木村 淳
第 43 回日本脊髄機能診断学会学術大会 2022. 2. 5
- 1457) 認知症高齢者の慢性疼痛に対して、生理的欲求と関連付けた段階的暴露療法が著効した一例
堀口怜志、井尻朋人、鈴木俊明
第 26 回日本ペインリハビリテーション学会学術大会 2022. 6. 11
- 1458) 端座位での前方リーチ動作における胸椎の角度変化
宮崎大貴、木津彰斗、池田匠、東久保佳生、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明
第 59 回リハビリテーション医学学術集会 2022. 6. 24
- 1459) 円背姿勢の増強が歩行動作において右前方への不安定性を誘発した一症例～体幹伸展筋力トレーニング方法に着目して～
前田翔梧、井尻朋人、鈴木俊明
第 34 回大阪府理学療法学術大会 2022. 7. 3
- 1460) 杖歩行動作の右立脚初期から中期に後方への不安定性を認めた腰椎圧迫骨折患者の症例報告
宇賀涼哉、井尻朋人、鈴木俊明
第 34 回大阪府理学療法学術大会 2022. 7. 3
- 1461) 左足尖離地が困難な場面があり独歩の安定性低下を認めた右放線冠脳梗塞の一症例
安井柚夏、井尻朋人、鈴木俊明
第 34 回大阪府理学療法学術大会 2022. 7. 3
- 1462) 下着の着脱を想定した結帯動作が困難となった左肩関節周囲炎の一症例
田ノ岡尚希、井尻朋人、鈴木俊明
第 34 回大阪府理学療法学術大会 2022. 7. 3
- 1463) 通所リハビリテーションにおける介護士教育のケース報告—ワークエンゲイジメ

ントに着目してー

今井庸介、井尻朋人、鈴木俊明

第14回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会 2022.9.10 (誌面開催)

1464) 一側の筋への圧刺激は対側の脊髄前角細胞の興奮性に影響を与えない

久納健太, 竹中孝博, 木村大介, 鈴木俊明

第56回日本作業療法学会 2022.9.16

1465) 歩行距離延長に難渋したPCL付着部骨折の一症例

川崎友祐希, 井尻朋人, 鈴木俊明

第10回日本運動器理学療法学会学術大会 2022.9.25

1466) 上肢挙上時と下降時の肩甲骨周囲筋活動比率の違い

井尻朋人、鈴木俊明

第27回日本基礎理学療法学会学術大会 2022.10.1

1467) 腸腰筋が表層に描出される部位について - 超音波画像診断装置での検討 -

楠 貴光、大沼俊博、伊藤翼宙、鈴木俊明

第27回日本基礎理学療法学会学術大会 2022.10.1

1468) 結帯動作と肩甲帯屈曲を許容した肩関節伸展位の内旋可動域の関係性について

白井孝尚, 井尻朋人, 鈴木俊明

第27回日本基礎理学療法学会学術大会 2022.10.1

1469) 立位前下方リーチ動作における胸腰椎移行部・腰椎・骨盤アライメント変化の多様性について

池田匠、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明

第27回日本基礎理学療法学会学術大会 2022.10.1

1470) 視線を運動部位に向けることで脊髄前角細胞の興奮性は増大する-視線追跡装置を用いた検討-

角川広輝、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明

第27回日本基礎理学療法学会学術大会 2022.10.1

1471) 立ち上がり動作の殿部離床相における体幹と骨盤に関与する運動の検討

井上直人、井尻朋人、鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1472) 立位姿勢の継続による上肢の脊髄前角細胞の興奮性の経時的変化

竹内航平, 嘉戸直樹, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1473) 手掛かりを基に運動範囲を調節する際に手掛かりへ注意を向けると体性感覚が入力されやすくなる

木下晃紀, 嘉戸直樹, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1474) 足関節の運動の頻度を増加させると体性感覚入力が抑制される

中森友啓, 嘉戸直樹, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1475) 一側の振動刺激は対側の脊髄前角細胞の興奮性を抑制する

久納健太, 竹中孝博, 木村大介, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1476) TKA 後患者に対する膝蓋下脂肪体への即時介入効果の検証 -超音波測定装置を用いて-

川崎友祐希, 井尻朋人, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1477) 脊椎圧迫骨折患者の自主練習を目的とした背臥位での体幹伸展筋力強化法の検討

窪田航, 堀口怜志, 前田翔梧, 井尻朋人, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1478) 端座位での前方リーチ動作における脊柱および股関節の角度変化

宮崎大貴, 木津彰斗, 東久保佳生, 石濱崇史, 末廣健児, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

1479) 端座位での前方リーチ動作における体幹伸展筋の筋活動について

木津彰斗, 宮崎大貴, 東久保佳生, 石濱崇史, 末廣健児, 鈴木俊明

第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1

- 1480) 端座位での前方リーチ動作における股関節周囲筋の検討
東久保佳生、宮崎大貴、木津彰斗、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 1
- 1481) 聴覚刺激の刺激間隔の違いが歩行のリズムと前脛骨筋の筋活動に与える影響
高橋優基、前田剛伸、嘉戸直樹、鈴木俊明、岩月宏泰
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 2
- 1482) カーフレイズ動画の運動観察における脊髄運動ニューロンの興奮性変化について
高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明、浅井仁
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 2
- 1483) 運動観察は運動に要される力の認識により脊髄運動神経機能の興奮性が異なる
林哲弘、高崎浩壽、末廣健児、石濱崇史、鈴木俊明
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 2
- 1484) 運動イメージ方法の違いが運動の正確さと脊髄神経機能の興奮性に及ぼす効果
堀田昂己、福本悠樹、鈴木俊明
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 2
- 1485) 着座動作における体幹、骨盤、股関節のアライメント変化について
香味大樹、池田匠、石濱崇史、末廣健児、鈴木俊明
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 2
- 1486) 視覚フィードバックを用いた運動の運動イメージには、視覚イメージが過剰な脊髄運動神経機能の抑制と運動技能の向上が得られる
溝口綾人、山地紗希、近藤彩花、福本悠樹、東藤真理奈、鈴木俊明
第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 2022. 10. 2
- 1487) 上肢挙上時の肩甲骨周囲筋活動比率の正常値とその特徴
井尻朋人、鈴木俊明
第 19 回日本肩の運動機能研究会 2022. 10. 7
- 1488) 安静時の肩甲骨アラインメントと結帯動作の関係性について
白井孝尚、井尻朋人、鈴木俊明
第 19 回日本肩の運動機能研究会 2022. 10. 7

- 1489) 座位で靴を履く際に右上肢にパターン運動が生じた左脳梗塞後の一症例
～パターン運動が生じる要因に着目して～
西北健治, 井尻朋人, 鈴木俊明
第 20 回日本神経理学療法学会学術大会 2022. 10. 15
- 1490) ADL における倦怠感に着目し座位での上肢リーチ動作獲得を目指したステロイド
ミオパチー患者の症例報告
我孫子美咲, 井尻朋人, 鈴木俊明
第 20 回日本神経理学療法学会学術大会 2022. 10. 15
- 1491) T 字杖歩行で右側方への不安定さを認めたくも膜下出血後左片麻痺の一症例
和田平悟, 吉岡修, 鈴木俊明
第 57 回京都病院学会 2022. 11. 13
- 1492) 右内腹斜筋横行下部線維の筋緊張低下により降段動作において右前方への不安定
性を認めた左視床梗塞の一症例
森菜摘, 吉岡修, 鈴木俊明
第 57 回京都病院学会 2022. 11. 13
- 1493) 脛骨近位骨端線離開骨折の一症例 – 発症・再発予防に関与する機能障害への考
察 –
堀口怜志, 井尻朋人, 鈴木俊明
第 6 回日本予防理学療法学会学術大会 2022. 11. 19
- 1494) F 波の多様性を反映させた波形解析方法-F 波の陰性潜時と陽性潜時のヒストグラ
ムを用いた波形解析- (シンポジウム)
東藤真理奈, 花岡正明, 鈴木俊明
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 24
- 1495) Changes of Anterior Horn Cell Excitability with Sustained Muscle Rest - A
study of Repeater F Waves - (シンポジウム)
岡田文明, 石原慧一, 山本明日香, 岩倉亮, 山浦鉄人, 東藤真理奈, 神吉理枝, 花岡
正明, 橘俊哉, 鈴木俊明, 木村淳
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 24

- 1496) What we can find out by F-wave analysis software? (シンポジウム)
花岡正明、岡田文明、東藤真理奈、鈴木俊明
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 24
- 1497) 刺激強度の変化にともない出現する F 波は変化するか—M 波振幅との関係—
鈴木俊明、東藤真理奈、福本悠樹、谷万喜子、嘉戸直樹、岡田文明、花岡正明
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 25
- 1498) 手指の触覚と脊髄運動神経機能の興奮性変化 -F 波の波形解析から考える-
東藤真理奈、浅井仁、花岡正明、鈴木俊明
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 25
- 1499) 神経伝導検査を用いた運動感覚的側面に基づく運動の正確さの加齢的变化の検討
福本悠樹、和氣坂卓也、三澤幸一、日々壮信、鈴木俊明
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 25
- 1500) 数字情報に着目した運動イメージの継続は筋感覚的情報を想起させることにより
脊髄運動神経機能の興奮性と運動技能を変化させる
溝口綾人、山地紗希、近藤彩花、福本悠樹、東藤真理奈、鈴木俊明
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 25
- 1501) Changes in Anterior Horn Cell Excitability with Sustained Muscle Rest -
Repeater F Waves with Sustained Muscle Rest-
岡田文明、石原慧一、山本明日香、岩倉亮、山浦鉄人、神吉理枝、橘俊哉、鈴木俊明、
木村 淳
第 52 回臨床神経生理学会学術大会 2022. 11. 26